

1 年 次 科 目

目 次

専門教育科目

- 01_医療概論
- 02_生命・医療倫理学
- 03_理論化学
- 04_有機化学Ⅰ
- 05_有機化学Ⅱ
- 06_薬用資源学
- 07_機能形態学Ⅰ
- 08_早期臨床体験（1年次）
- 09_本草学
- 10_漢方・民間薬概論

21_基礎化学Ⅰ

22_基礎化学Ⅱ

23_基礎生物学

24_基礎数学Ⅰ

25_基礎数学Ⅱ

26_文学Ⅰ

27_福祉学Ⅰ

28_倫理学Ⅰ

29_経済学Ⅰ

30_法学Ⅰ

31_哲学Ⅰ

32_文学Ⅱ

33_福祉学Ⅱ

34_倫理学Ⅱ

35_経済学Ⅱ

36_法学Ⅱ

37_哲学Ⅱ

38_英会話Ⅰ

39_中国語Ⅰ

40_フランス語Ⅰ

41_英会話Ⅱ

42_中国語Ⅱ

43_フランス語Ⅱ

教 養 科 目

- 11_心理学
- 12_薬学基礎英語Ⅰ
- 13_薬学基礎英語Ⅱ
- 14_情報処理演習Ⅰ
- 15_情報処理演習Ⅱ
- 16_コミュニケーション論
- 17_コミュニケーション論
- 18_文章表現論
- 19_薬学への招待
- 20_基礎物理学

講義コード	1710101
講義名	医療概論 03-27
(副題)	実務経験がある教員による授業科目
開講責任部署	
講義開講時期	通年
講義区分	講義
基準単位数	1.5
時間	1.50
代表曜日	火曜日
代表時限	3 時限
科目分類名	専門教育科目
科目分野名	必修科目 基本事項・薬学と社会
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
教授	◎ 仮屋 蘭 博子	薬学教育支援センター 病院薬剤師経験あり
助教	古賀 多津子	地域医療薬学センター 病院・薬局薬剤師経験あり

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え
 患者・生活者本位の視点
 コミュニケーション能力
 チーム医療への参画
 薬物療法における実践的能力
 地域の保健・医療における実践的能力
 自己研鑽

一般目標(GIO)

A基本事項

- (1) 薬剤師の使命
「医療と薬学の歴史を認識するとともに、国民の健康管理、医療安全、薬害防止における役割を理解し、薬剤師としての使命感を身につける。」
- (2) 薬剤師に求められる倫理観
「倫理的問題に配慮して主体的に行動するために、生命・医療に係る倫理観を身につけ、医療の担い手としての感性を養う。」
- (3) 信頼関係の構築

「患者・生活者、他の職種との対話を通じて相手の心理、立場、環境を理解し、信頼関係を構築するために役立つ能力を身につける。」

(4) 多職種連携協働とチーム医療

「医療・福祉・行政・教育機関及び関連職種の連携の必要性を理解し、チームの一員としての在り方を身につける。」

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

「生涯にわたって自ら学ぶことの必要性・重要性を理解し、修得した知識・技能・態度を確実に次世代へ継承する意欲と行動力を身につける。」

B 薬学と社会

「人と社会に関わる薬剤師として自覚を持って行動するために、保健・医療・福祉に係る法規範・制度・経済、及び地域における薬局と薬剤師の役割を理解し、義務及び法令を遵守する態度を身につける。」

(2) 薬剤師と医薬品等に係る法規範

「調剤、医薬品等（医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器）の供給、その他薬事衛生に係る任務を薬剤師として適正に遂行するために必要な法規範とその意義を理解する。」

(4) 地域における薬局と薬剤師

「地域の保健、医療、福祉について、現状と課題を認識するとともに、その質を向上させるための薬局及び薬剤師の役割とその意義を理解する。」

E1 薬の作用と体の変化

「疾病と薬物の作用に関する知識を修得し、医薬品の作用する過程を理解する。」

(4) 医薬品の安全性

「医療における医薬品のリスクを回避できるようになるために、有害事象（副作用、相互作用）、薬害、薬物乱用に関する基本的事項を修得する。」

到達目標(SBO)

A 基本事項

(1) 薬剤師の使命

【①医療人として】

1. 常に患者・生活者の視点に立ち、医療の担い手としてふさわしい態度で行動する。(態度)A(1)①-1
2. 患者・生活者の健康の回復と維持に積極的に貢献することへの責任感を持つ。(態度)A(1)①-2
3. チーム医療や地域保健・医療・福祉を担う一員としての責任を自覚し行動する。(態度)A(1)①-3
4. 患者・患者家族・生活者が求める医療人について、自らの考えを述べる。(知識・態度)A(1)①-4
5. 生と死を通して、生きる意味や役割について、自らの考えを述べる。(知識・態度)A(1)①-5
6. 一人の人間として、自分が生きている意味や役割を問い直し、自らの考えを述べる。(知識・態度)A(1)①-6
7. 様々な死生観・価値観・信条等を受容することの重要性について、自らの言葉で説明する。(知識・態度)A(1)①-7

【②薬剤師が果たすべき役割】

1. 患者や生活者のために薬剤師が果たすべき役割を自覚する。(態度)A(1)②-1
2. 薬剤師の活動分野(医療機関、製薬企業、衛生行政等)と社会における役割について説明できる。A(1)②-2

3. 医薬品の適正使用における薬剤師の役割とファーマシューティカルケアについて説明できる。A(1)②-3
4. 医薬品の効果が確率論的であることが説明できる。A(1)②-4
5. 医薬品の創製(研究開発、生産等)における薬剤師の役割について説明できる。A(1)②-5
6. 健康管理、疾病予防、セルフメディケーション及び公衆衛生における薬剤師の役割について説明できる。A(1)②-6
7. 薬物乱用、自殺防止における薬剤師の役割について説明できる。A(1)②-7
8. 現代社会が抱える課題（少子・超高齢社会等）に対して、薬剤師が果たすべき役割を提案できる。A(1)②-8

【③患者安全と薬害の防止】

1. 医薬品のリスクを認識し、患者を守る責任と義務を自覚する。(態度)A(1)③-1
2. WHOによる患者安全の考え方について概説できる。A(1)③-2
3. 医療に関するリスクマネジメントにおける薬剤師の責任と義務を説明できる。A(1)③-3
4. 医薬品が関わる代表的な医療過誤やインシデントの事例を列挙し、その原因と防止策を説明できる。A(1)③-4
5. 重篤な副作用の例について、患者や家族の苦痛を理解し、これらを回避するための手段を討議する。(知識・態度)A(1)③-5
6. 代表的な薬害の例（サリドマイド、スモン、非加熱血液製剤、ソリブジン等）について、その原因と社会的背景及びその後の対応を説明できる。A(1)③-6
7. 代表的な薬害について、患者や家族の苦痛を理解し、これらを回避するための手段を討議する。(知識・態度) A(1)③-7

【④薬学の歴史と未来】

1. 薬学の歴史的な流れと医療において薬学が果たしてきた役割について説明できる。A(1)④-1
2. 薬物療法の歴史と、人類に与えてきた影響について説明できる。A(1)④-2
3. 薬剤師の誕生から現在までの役割の変遷について説明できる。A(1)④-3
4. 将来の薬剤師と薬学が果たす役割について討議する。(知識・態度)A(1)④-4

(2) 薬剤師に求められる倫理観

【①生命倫理】

1. 生命の尊厳について、自らの言葉で説明できる。(知識・態度) A(2)①-1
2. 生命倫理の諸原則（自律尊重、無危害、善行、正義等）について説明できる。A(2)①-2
3. 生と死に関わる倫理的問題について討議し、自らの考えを述べる。(知識・態度) A(2)①-3
4. 科学技術の進歩、社会情勢の変化に伴う生命観の変遷について概説できる。A(2)①-4

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

1. 意思、情報の伝達に必要な要素について説明できる。A(3)①-1
2. 言語的及び非言語的コミュニケーションについて説明できる。A(3)①-2
3. 相手の立場、文化、習慣等によって、コミュニケーションの在り方が異なることを例を挙げて説明できる。A(3)①-3
4. 対人関係に影響を及ぼす心理的要因について概説できる。A(3)①-4
5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。(態度) A(3)①-5
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。(態度) A(3)①-6
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。(技能・態度) A(3)①-7

--	--	--	--	--	--

回	担当教員	項目	内容	方 略	コアカ リSBO 番号
第 1 回	仮屋 蘭博子	自己研鑽と生涯 学習	薬剤師として求められる基本的な資質、生 涯学習の重要性とその意義	講 義	A(1)④4 A(5)②1, 2 A(5)③1, 2
第 2 回	キャリアコ ンサルタン ト・薬剤師 石原 義光	コミュニケーシ ョン	意思、情報の伝達に必要な要素、言語的及 び非言語的コミュニケーション	講 義	A(3)①1 ～9
第 3 回	開局薬剤師 大森 眞樹	地域における薬 局の役割（1）	災害時における薬局および薬剤師の役割	講 義	B(4)①5
第 4 回	開局薬剤師 清水 敦	地域における薬 局の役割（2）	健康サポート薬局としての地域活動と役 割、学校薬剤師、スポーツファーマシスト	講 義	A(1)②6, 7 B(4)①4 B(4)②3
第 5 回	保健行政職 員 池尻 康孝	薬事行政におけ る薬剤師の役割	薬事行政と地域医療との連携、食品衛生、 廃棄物対策、保健所の業務、公衆衛生にお ける薬剤師の業務	講 義	A(1)②2, 6 A(4)2 B(4)①2
第 6 回	開局薬剤師 渡邊 宗男	地域における薬 局の役割（3）	多職種連携協働に関わる薬剤師の役割、地 域包括ケアシステム	講 義	A(1)②1 A(4)2 B(4)①1 ～4, 6 B(4)②1, 2, 4, 5
第 7 回	柴山 周乃	世界の伝統医学	世界の主な伝統医学と日本漢方	講 義	A(1)④1 ～4
第 8 回	製薬企業職 員 河戸 道昌	薬剤師の活動分 野としての製薬 企業	医薬品の創製(研究開発、生産等)における 薬剤師の役割	講 義	A(1)②2, 4, 5
第 9 回	古賀 多津 子	患者安全と薬害 防止（1）	医薬品適正使用におけるファーマシューテ ィカルケアとリスクマネジメント、代表的 な薬害の例	講 義	A(1)②3, 8 A(1)③1 ～4, 6 E1(4)-4
第 10 回	医師 田中 耕太 郎	地域における保 健、医療、福祉 の連携体制	在宅医療及び多職種連携協働に関わる薬局 と薬剤師の役割	講 義	A(1)①5 ～7 A(1)②2 A(4)2 B(4)②2

第11回	中尾 久子	薬剤師に求められる倫理観	現代医療における諸問題、生殖補助医療等の先端医療と倫理	講義	A(1)①5～7 A(2)①1～4
第12回	九州厚生局 担当官	薬剤師と医薬品等に係る法規範	覚醒剤、大麻、あへん、指定薬物等の乱用防止規制	講義	B(2)③1～3
第13回	弁護士 篠木 潔	薬剤師の社会的 位置づけと責任 に係る法規範	医療に関するリスクマネジメントにおける 薬剤師の責任と義務、個人情報取り扱い	講義	A(1)③2,3 B(2)①7
第14回	薬害被害者 団体代表 手塚 和美	患者安全と薬害 防止 (2)	日本における薬害の原因と社会的背景およびその後の対応、薬害患者や家族の苦痛とこれらを回避するための手段	講義	A(1)③5～7
第15回	病院薬剤師 家入 一郎	医療チームの一員としての薬剤師	チーム医療や地域保健・医療・福祉を担う一員としての薬剤師の責任	講義	A(1)①1～4 A(1)②2 A(1)④4

授業概要

医療人としての薬剤師の使命、薬剤師が医療において果たすべき役割は何か、薬学、薬剤師及び薬が歴史的にどのように医療に貢献してきたかについて学ぶ。さらに、地域における薬局の役割、地域における保健・医療・福祉の連携体制と薬剤師、医療における患者安全と薬害防止について学ぶ。

授業形式

医療職としての実務経験を有する複数の学内教員及び学外講師によりオムニバス形式で行う。教科書、配布プリント及びパワーポイントを使用して授業を進める。授業は講義を主体とし、小グループ討論も組み合わせて行う。1コマ90分で行う。

評価方法

中間試験（前期35%）、定期試験（後期35%）及び講義毎に課すレポート（30%）（提出期限厳守）で評価する。中間試験（前期講義範囲）及び定期試験（後期講義範囲）は必ず両方の試験を受験すること。講評は、合格発表後に個別に対応する。

教科書（ISBN番号）

「スタンダード薬学シリーズⅡ 1 薬学総論Ⅰ. 薬剤師としての基本事項」日本薬学会編（東京化学同人）（ISBN：978-4-8079-1700-6）

参考書

「スタンダード薬学シリーズⅡ 1 薬学総論Ⅱ. 薬学と社会」日本薬学会編（東京化学同人）（ISBN：978-4-8079-1701-3）

オフィスアワー(授業相談)

学内教員（毎週火曜日 16：30～17：00 「不在の場合も含めメールでも対応します」）
学外教員・非常勤講師（講義日、授業終了後）

学生へのメッセージ
皆さん方の先輩である薬剤師の方や人生の先輩方による体験談を含めた講義が展開されます。自分自身の卒業後の薬剤師像をイメージしながら聴講して下さい。 コアカリSBO番号が「B」で始まるSBOは、参考書欄に記載している「スタンダード薬学シリーズII 1 薬学総論II. 薬学と社会」を参考にして下さい。 レポートには各回の授業で学んだこととそれに対する感想を記述してください。さらに、小グループ討論を組み合わせて行った回のレポートには、小グループ討論の内容も記述して下さい。
備考
学外講師の講義日は変更される場合があります。予め、掲示します。
授業用E-mail
h-kariyazono@daiichi-cps.ac.jp
参考E-mail 1
t-koga@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1710202
講義名	生命・医療倫理学 03-27
(副題)	実務経験がある教員による授業科目
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	火曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	専門教育科目
科目分野名	必修科目 基本事項・薬学と社会
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 井上 久美子	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、患者・生活者本位の視点、チーム医療への参画、研究能力、自己研鑽

一般目標(GIO)

倫理的問題に配慮して主体的に行動するために、生命・医療に係る倫理観を身につけ、医療の担い手としての知識や感性を養う。

到達目標(SBO)

A 基本事項

(2) 薬剤師に求められる倫理観

【①生命倫理】

1. 生命の尊厳について、自らの言葉で説明できる。(知識)
2. 生命倫理の諸原則(自律尊重、無危害、善行、正義)について説明できる。
3. 生と死に関わる倫理的問題について討議し、自らの考えを述べる。SGD形式(知識・態度)
4. 科学技術の進歩、社会情勢の変化に伴う生命観の変遷について概説できる。

【②医療倫理】

1. 医療倫理に関する規範(ジュネーブ宣言等)について概説できる。
2. 薬剤師が遵守すべき倫理規範(薬剤師綱領、薬剤師行動規範 等)について説明できる。
3. 医療の進歩に伴う倫理的問題について説明できる。

【③患者の権利】

1. 患者の価値観、人間性に配慮することの重要性を認識する。（知識）
2. 患者の基本的権利の内容（リスボン宣言等）について説明できる。
3. 患者の自己決定権とインフォームドコンセントの意義について説明できる。
4. 知り得た情報の守秘義務と患者等への情報提供の重要性を理解し、適切な取扱いができる。（知識・技能・態度）

【④研究倫理】

1. 臨床研究における倫理規範（ヘルシンキ宣言等）について説明できる。
2. 「ヒトを対象とする研究において遵守すべき倫理指針」について概説できる。
3. 正義性、社会性、誠実性に配慮し、法規範を遵守して研究に取り組む。（態度）

独自SBOと対応するコアカリSBO番号

・人の生死に医療がどう関わってきたか、どう関わるべきか生命の尊厳をふまえ、自らの考えを述べることができる。A（2）①-1,3

・各研究分野での「死」のとらえ方について説明できる。A（2）①-4

・身近な人、又はペットの死の体験を通して、生命の尊さについて又医療の進歩に伴う倫理的問題について、自らの言葉で表現できる。A（2）①-1、②-3

・事例を通して、患者や家族の苦痛を理解しこれらを回避するためには、どうすればよいか討議する。

A(2)① 2 , 3

・死の仮想体験を通して、終末期医療に大切な事柄を指摘することができる。A（2）③-1,2,3,4

・ホスピスの歴史を理解し、ホスピス緩和ケアの目指す事柄を説明できる。A（2）③-1,2,3,4、④-3

・尊厳死と安楽死の違いが説明できる。A（2）①-1,2,3、③-3,4、④-1,2

・モルヒネ等の薬剤効果をふまえ、身体的痛みのコントロールについて説明できる。A（2）

②-2、3

・患者や家族の苦痛を理解し、薬の効果や害について討議する。A(1)③ 5 , 7

・コミュニケーションが果たす役割について表現できる。A（2）①-1,2,3

・魂の痛みの意味と、そのケアが何故必要か説明できる。A（2）③-1,2,3

・医療、福祉、医薬品に関わる問題等に目を向け、自己研鑽することが出来る。A（5）①-1

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略	コアカリ SBO番号
第1回	井上 久美子 （養護学校教諭1級、小学校教諭1級、作業療法士）	生命・医療倫理学とは死とは	生命倫理と医療倫理 生命倫理の諸原則 各分野での死のとらえ方	講義	A（2） ①-1,2 A（2）①-4
第2回	井上 久美子 （養護学校教諭1級、小学校教諭1級、作業療法士）	身近な死	悲嘆を乗り越える為のプロセス	講義・演習	A（2）①-1 ②-3
第3回	井上 久美子 （養護学校教諭1級、小学校教諭1級、作業療法士）	終末期患者の事例	ホスピス緩和ケアの本質をさぐる	講義	A（2） ①-1,3

回	級、小学校教諭1級、作業療法士)				
第4回	井上 久美子 (養護学校教諭1級、小学校教諭1級、作業療法士)	事例検討 (医療倫理の視点で)	医療倫理規範(ジュネーブ宣言)、患者の基本的権利内容(リスボン宣言)をふまえて	講義・演習	A (2) ①-1,2,3 ②-1,2,3 ③-1,2,3,4
第5回	井上 久美子 (養護学校教諭1級、小学校教諭1級、作業療法士)	ホスピス緩和ケア	人としての尊厳ある死(人間らしい死)とは	講義	A (2) ③-1,2,3,4 ④-3
第6回	井上 久美子 (養護学校教諭1級、小学校教諭1級、作業療法士)	死の意思決定	尊厳死 安楽死	講義	A (2) ①-1,2,3 ③-3,4 ④-1,2,3
第7回	井上 久美子 (養護学校教諭1級、小学校教諭1級、作業療法士)	インフォームドコンセント	末期患者への告知とインフォームドコンセント	講義	A (2) ③-2,3,4 ④-3
第8回	井上 久美子 (養護学校教諭1級、小学校教諭1級、作業療法士)	身体的痛みの緩和	モルヒネなどの薬剤効果と使用方法 薬剤師が遵守すべき行動規範	講義	A (2) ②-2、3
第9回	井上 久美子 (養護学校教諭1級、小学校教諭1級、作業療法士)	死の仮想体験 精神的、心理的痛みの緩和	言葉で癒す 他	講義・演習	A (2) ①-1,2,3
第10回	井上 久美子 (養護学校教諭1級、小学校教諭1級、作業療法士)	魂の痛みの緩和	シシリー・ソンドースの全人的痛み キューブラー・ロスの「死の五段階説」	講義	A (2) ③-1,2,3 A (5) ①-1

授業概要

- ・主に終末期医療を通して、人の生死に医療がどう関わってきたか、関わるべきかという考え方など、生命・医療倫理について学ぶ。
- ・ホスピスケア(ターミナルケア、緩和ケア、終末期ケア)の歴史的意味、また日本での変遷、その医療に求められる「ケアの本質」について理解する。
- ・「死」の意味そのとらえ方の違い、ホスピス緩和ケアの理解等を通して、自らの死生観を明確化する。

授業形式

・教科書及び、プレゼンテーション資料等を用いて、主に講義形式であるが、演習も取り入れる。

評価方法

定期試験：80％ 平常点：20％（毎回、講義内容に対する感想や、自分の考え等を書き提出）
2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、課題レポート（100％）をもって評価としました。

講評は個別に教務課経由で対応します。

教科書（ISBN番号）

・医療倫理学 第2版 丸山マサ美 編著 （中央法規） ISBN番号 978-4-8058-3163-2

参考書

・ホスピスという力 死（いのち）のケアとはなにか 米沢 慧 （日本医療企画）
・バイオエシックス・ハンドブック 生命倫理を超えて 木村利人他 編集 （法研）

オフィスアワー(授業相談)

講義終了後、直接相談に応じる。
随時教務課経由でも対応します。

講義コード	1710302
講義名	理論化学 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1.5
時間	0.00
代表曜日	月曜日
代表時限	2 時限
科目分類名	専門教育科目
科目分野名	必修科目 薬学基礎
対象学科・年次	漢方薬学科 1 年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ 中原 広道	臨床薬学講座 薬剤設計学分野（漢）

求められる基本的な資質

基礎的な科学力

一般目標(GIO)

(4)薬学の基礎としての物理

「薬学を学ぶ上で必要な物理学の基礎力を身につけるために、物質および物体間の相互作用などに関する基本的事項を修得する。」

C1 物質の物理的性質

「物質の物理的性質を理解するために、原子・分子の構造、熱力学、反応速度論などに関する基本的事項を身につける。」

(1) 物質の構造

「物質を構成する原子・分子の構造、および化学結合に関する基本的事項を修得する。」

到達目標(SBO)

薬学の基礎としての物理(4)

【⑧量子化学入門】

1. 原子のボーアモデルと電子雲モデルの違いについて概説できる。(4)⑧1
2. 光の粒子性と波動性について概説できる。(4)⑧2
3. 電子の粒子性と波動性について概説できる。(4)⑧3

C1 物質の物理的性質

(1) 物質の構造

【① 化学結合】

1. 化学結合の様式について説明できる。C1(1)①1
2. 分子軌道の基本概念および軌道の混成について説明できる。C1(1)①2
3. 共役や共鳴の概念を説明できる。C1(1)①3

【② 分子間相互作用】

1. ファンデルワールス力について説明できる。C1(1)②1
2. 静電相互作用について例を挙げて説明できる。C1(1)②2
3. 双極子間相互作用について例を挙げて説明できる。C1(1)②3
4. 分散力について例を挙げて説明できる。C1(1)②4
5. 水素結合について例を挙げて説明できる。C1(1)②5
6. 電荷移動相互作用について例を挙げて説明できる。C1(1)②6
7. 疎水性相互作用について例を挙げて説明できる。C1(1)②7

授業計画表

回	項目	内容	方略	コアカリSBO番号
第1回	量子化学 (1)	原子軌道、量子数、電子雲	講義・演習	(4)⑧1
第2回	量子化学 (2)	粒子性と波動性 (1)	講義・演習	(4)⑧2.3
第3回	量子化学 (3)	粒子性と波動性 (2)	講義・演習	(4)⑧2,3
第4回	化学結合 (1)	イオン結合と共有結合	講義・演習	C1(1)①1
第5回	化学結合 (2)	混成軌道	講義・演習	C1(1)①2
第6回	化学結合 (3)	分子軌道	講義・演習	C1(1)①2
第7回	化学結合 (4)	共役と共鳴	講義・演習	C1(1)①3
第8回	まとめ (1)	第1回～第7回の小括		C1(1)①1-3
第9回	分子間相互作用(1)	ファンデルワールス力	講義・演習	C1(1)②1
第10回	分子間相互作用(2)	静電相互作用	講義・演習	C1(1)②2
第11回	分子間相互作用(3)	双極子間相互作用と分散力	講義・演習	C1(1)②3,4
第12回	分子間相互作用(4)	水素結合	講義・演習	C1(1)②5
第13回	分子間相互作用(5)	電荷移動相互作用	講義・演習	C1(1)②6
第14回	分子間相互作用(6)	疎水性相互作用	講義・演習	C1(1)②7
第15回	まとめ (2)	第9回～第14回の小括		C1(1)②1-7

授業概要

薬の化学合成や生体反応を論じるためには、原子或いは分子間の相互作用を正確に理解する必要がある。本講義では化学物質の基本的性質を理解するために、原子や分子の構造、化学結合の基本的知識を修得し、それらを応用する技能を身につける。まず、物質の基本単位である原子や分

子の構造を量子化学的視点から理解する。次に、物質の反応性や安定性に関わる化学結合や分子間相互作用へと理解を深めていく。

授業形式

教科書の内容を中心に、パワーポイントを利用して講義を進める。問題演習は、少人数によるグループワークを中心に行う。各講義の最後に確認テストを実施する。

評価方法

定期試験70%、確認テスト30%で評価。評価項目、到達目標等はルーブリック評価表を参照すること。

再試験は原則として1回に限り行うことがあるが、成績評価で30点未満の場合、再試験の受験資格はありません。

講評は、合格発表後に個別に対応する。

教科書 (ISBN番号)

「スタンダード薬学シリーズII 2 物理系薬学 I. 物質の物理的性質」日本薬学会編（東京化学同人）（ISBN978-4-8079-1702-0）

参考書

①「薬学物理化学（第5版）」安藝 初美 他 著 松島 美一 監修（廣川書店）（ISBN978-4-567-21151-2）

②「薬学物理化学演習（第3版）」安藝 初美 他 著 松島 美一 監修（廣川書店）（ISBN978-4-567-22292-1）

オフィスアワー(授業相談)

火曜日 午後1時～4時

（不在の場合も含め、授業用メールでも対応しますので利用してください。）

学生へのメッセージ

高校化学を修得していることを前提として講義を進めていきます。受講前に必ず高校化学レベルの基本事項を確認しておいて下さい。本講義は、2年次以降の専門教育科目の土台となる知識・考え方を修得する上で、非常に重要な事項を含んでいます。講義までに、教科書の該当ページを読み、講義後は必ず復習に励んで下さい。単なる「丸暗記」ではなく、「他人に説明できる」を意識して、深く理解することを心掛けて下さい。

授業用E-mail

nakahara@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1710402
講義名	有機化学I 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	0.00
代表曜日	火曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	専門教育科目
科目分野名	必修科目 薬学基礎
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ 白谷 智宣	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎化学分野

求められる基本的な資質

基礎的な科学力，教育能力

一般目標(GIO)

C1 物質の物理的性質

(1) 物質の構造

「物質を構成する原子・分子の構造、および化学結合に関する基本的事項を修得する。」

C3 化学物質の性質と反応

(1) 化学物質の基本的性質

「基本的な有機化合物の命名法、電子配置、反応、立体構造などに関する基本的事項を修得する。」

(2) 有機化合物の基本骨格の構造と反応

「有機化合物の基本骨格となる脂肪族および芳香族化合物の構造、性質、反応性などに関する基本的事項を修得する。」

到達目標(SBO)

C1 物質の物理的性質

(1) 物質の構造

【② 分子間相互作用】

1. ファンデルワールス力について説明できる。C1(1)②1
2. 静電相互作用について例を挙げて説明できる。C1(1)②2
3. 双極子間相互作用について例を挙げて説明できる。C1(1)②3
4. 分散力について例を挙げて説明できる。C1(1)②4
5. 水素結合について例を挙げて説明できる。C1(1)②5

C3 化学物質の性質と反応

(1) 化学物質の基本的性質

【①基本事項】

1. 代表的な化合物を IUPAC規則に基づいて命名することができる。C3(1)①1
2. 薬学領域で用いられる代表的な化合物を慣用名で記述できる。C3(1)①2
3. 基本的な化合物を、ルイス構造式で書くことができる。C3(1)①3
4. 有機化合物の性質と共鳴の関係について説明できる。C3(1)①4

【②有機化合物の立体構造】

1. 構造異性体と立体異性体の違いについて説明できる。C3(1)②1
2. キラリティーと光学活性の関係を概説できる。C3(1)②2
3. エナンチオマーとジアステレオマーについて説明できる。C3(1)②3
4. ラセミ体とメソ体について説明できる。C3(1)②4
5. 絶対配置の表示法を説明し、キラル化合物の構造を書くことができる。(知識、技能) C3(1)②5
6. 炭素—炭素二重結合の立体異性 (cis, transならびに E,Z異性) について説明できる。

C3(1)②6

7. フィッシャーFischer投影式とニューマン Newman投影式を用いて有機化合物の構造を書くことができる。(技能) C3(1)②7
8. エタン、ブタンの立体配座とその安定性について説明できる。C3(1)②8

(2) 有機化合物の基本骨格の構造と反応

【①アルカン】

1. アルカンの基本的な性質について説明できる。C3(2)①1
2. アルカンの構造異性体を図示することができる。(技能) C3(2)①2
3. シクロアルカンの環のひずみを決定する要因について説明できる。C3(2)①3
4. シクロヘキサンのいす形配座における水素の結合方向 (アキシアル、エクアトリアル) を図示できる。(技能) C3(2)①4
5. 置換シクロヘキサンの安定な立体配座を決定する要因について説明できる。C3(2)①5

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略	コアカリ SBO番号
第1回	白谷智宣	有機分子の構造と書き方 および分子間力	簡略構造式, 骨格構造式, 分子間力と物理的性質	講義	C1(1)②1~5 C3(1)①3,4
第2回	白谷智宣	有機化合物の命名法	アルカン, シクロアルカンの命名法	講義	C3(1)①1

				演 習	
第3 回	白谷 智宣	有機化合物の命名法	ハロアルカン，アルコールの命名法	講 義 演 習	C3(1)①1
第4 回	白谷 智宣	有機化合物の命名法	アルケン，アルキンの命名法	講 義 演 習	C3(1)①1
第5 回	白谷 智宣	確認テスト1	第1～4回目分の確認試験および解説	試 験	
第6 回	白谷 智宣	立体配座	非環式アルカンの立体配座	講 義 演 習	C3(1)②8 C3(2)①1 C3(2)①2
第7 回	白谷 智宣	立体配座	シクロヘキサンの立体配座	講 義 演 習	C3(2)①3 C3(2)①4
第8 回	白谷 智宣	立体配座	置換シクロヘキサンの立体配座	講 義 演 習	C3(2)①5
第9 回	白谷 智宣	立体配座	置換シクロヘキサンの立体配座	講 義 演 習	C3(2)①5
第10 回	白谷 智宣	確認テスト2	第6～9回目分の確認試験および解説	試 験	
第11 回	白谷 智宣	立体化学	異性体，キラル・アキラル	講 義 演 習	C3(1)②1 C3(1)②2
第12 回	白谷 智宣	立体化学	R, S 表示	講 義 演 習	C3(1)②5
第	白谷	立体化学	エナンチオマー，ジアステレオ	講	C3(1)②3

13 回	智宣		マー, メソ化合物	義 演 習	C3(1)②4 C3(1)②6
第 14 回	白谷 智宣	立体化学	ラセミ混合物, エナンチオマー 過剰率	講 義 演 習	C3(1)②3 C3(1)②4 C3(1)②7
第 15 回	白谷 智宣	まとめ	まとめの演習	演 習	

授業概要

基本的な有機化合物の命名法、電子配置、反応の分類・過程、立体構造及び、有機化合物の基本骨格となる脂肪族および芳香族化合物の構造、性質、反応性などに関する基本的事項を修得する。有機化合物は、炭素原子がその4個の価電子で他の炭素またはヘテロ原子と結合する際、その結合の仕方と結合する原子で、多種多様な有機化合物の物性や反応性が生じる。また、生体内においても多様な有機反応が生命をささえている。この事実を理解するために、基本的な無機および有機化合物の構造、物性、反応性について学び、電子配置、電子密度、化学結合の性質など基本的知識を修得する。

授業形式

教科書の内容を中心に、パワーポイントを利用して講義を進める。資料は事前に学生ファイルサーバー内のフォルダへ収納する。また、教科書の問題や分子模型等を利用して演習形式の授業も導入する。

評価方法

確認テスト40%, 定期試験60%で評価。
ただし、確認テストは毎回70%以上の得点率を合格とする。とれなかった者は補習および確認再試験の指示をするので、その指示に従うこと。
再試験は原則として1回に限り行うことがあるが、成績評価で20点未満の場合、再試験の受験資格はありません。
(評価のフィードバック)
試験結果および講評は試験結果発表後に個別に対応する。

教科書 (ISBN番号)

スミス有機化学 上 (第5版) Janice Gorzynski Smith (著), 山本 尚 他監訳 化学同人
(ISBN:978-4759819380)
教材: HGS分子構造模型 (新) C型セット 有機化学実習用 (ISBN: 978-4-621-30128-9)

参考書

全有機化合物名称のつけ方 廖 春栄 著 三共出版 (ISBN: 978-4782704011)
わかりやすい化合物命名法 山本郁男、細井信造、夏苺英昭、高橋秀依 著 廣川書店 (ISBN: 978-4567203302)

オフィスアワー(授業相談)

月、金曜日 午後3時～5時

質問は可能な限り随時受け付けます。講義で解からなかったところはすぐに解決してください。
(不在する場合、事前に掲示、講義を通して連絡します。また、メールでも対応します。)

学生へのメッセージ

現在使われている“くすり”のほとんどが有機化合物であるために、薬剤師にとっては有機化学を理解することが極めて重要なことになります。薬剤師は、「くすりの化学構造式から物性、安定性、安全性、作用機序などを予測し、医薬品を適切に使用することができる」ということが、医師や看護師などの他の医療従事者とは大きく異なるところであり、薬剤師の医療現場における存在価値となっています。当然、新しいくすりをつくる“創薬”には有機化学が必要不可欠です。有機化学を学ぶことによって、くすりを化学的に理解できる能力を身につけ、人類の健康や福祉に貢献できるような薬剤師になれるよう期待しています。

授業用E-mail

shiratan@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1710502
講義名	有機化学II 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	0.00
代表曜日	金曜日
代表時限	2 時限
科目分類名	専門教育科目
科目分野名	必修科目 薬学基礎
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ 白谷 智宣	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎化学分野

求められる基本的な資質

基礎的な科学力, 教育能力

一般目標(GIO)

C3 化学物質の性質と反応

「化学物質を理解できるようになるために、代表的な有機化合物の構造、性質、反応、分離法、構造決定法、および無機化合物の構造と性質に関する基本的事項を修得する。」

(1) 化学物質の基本的性質

「基本的な有機化合物の命名法、電子配置、反応、立体構造などに関する基本的事項を修得する。」

(3) 官能基の性質と反応

「官能基を有する有機化合物の性質、反応性に関する基本的事項を修得する。」

到達目標(SBO)

C3 化学物質の性質と反応

(1) 化学物質の基本的性質

【①基本事項】

5. ルイス酸・塩基、ブレンステッド酸・塩基を定義することができる。 C3(1)⑤

6. 基本的な有機反応（置換、付加、脱離）の特徴を理解し、分類できる。 C3(1)⑥

7. 炭素原子を含む反応中間体（カルボカチオン、カルボアニオン、ラジカル）の構造と性質を説

明できる。C3(1)⑦

8. 反応の過程を、エネルギー図を用いて説明できる。C3(1)⑧

9. 基本的な有機反応機構を、電子の動きを示す矢印を用いて表すことができる。(技能)C3(1)⑨

(3) 官能基の性質と反応

【①概説】

1. 代表的な官能基を列挙し、性質を説明できる。C3(3)①

【②有機ハロゲン化合物】

1. 有機ハロゲン化合物の基本的な性質と反応を列挙し、説明できる。C3(3)②1

2. 求核置換反応の特徴について説明できる。C3(3)②2

3. 脱離反応の特徴について説明できる。C3(3)②3

【⑥電子効果】

1. 官能基が及ぼす電子効果について概説できる。C3(3)⑥1

【⑦酸性度・塩基性度】

1. アルコール、フェノール、カルボン酸、炭素酸などの酸性度を比較して説明できる。

C3(3)⑦1

2. 含窒素化合物の塩基性度を比較して説明できる。C3(3)⑦2

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略	コアカリ SBO番号
第1回	白谷智宣	酸と塩基	ブレンステッド・ローリーの酸と塩基, 酸の強さとpKa	講義	C3(1)⑤
第2回	白谷智宣	酸と塩基	酸の強さを決定する因子	講義 演習	C3(3)⑥1 C3(3)⑦1 C3(3)⑦2
第3回	白谷智宣	酸と塩基	ルイス酸とルイス塩基	講義 演習	C3(1)⑤
第4回	白谷智宣	酸と塩基	酸塩基反応の結果の予測, まとめ	講義 演習	C3(1)⑤ C3(3)①1 C3(3)⑥1 C3(3)⑦1 C3(3)⑦2
第5回	白谷智宣	確認テスト1	第1~4回目分の確認テストおよび解説	試験	
第6回	白谷智宣	ハロゲン化アルキルと求核置換反応	有機反応の種類, 求核置換反応の特徴, 脱離基, 求核剤	講義 演習	C3(1)⑥ C3(1)⑦ C3(1)⑧ C3(1)⑨ C3(3)①1 C3(3)②1

第7回	白谷智宣	ハロゲン化アルキルと求核置換反応	SN2反応	講義 演習	C3(1)①9 C3(3)②2
第8回	白谷智宣	ハロゲン化アルキルと求核置換反応	SN1反応	講義 演習	C3(1)①9 C3(3)②2
第9回	白谷智宣	ハロゲン化アルキルと求核置換反応	SN1反応かSN2反応かを定める因子, まとめ	講義 演習	C3(1)①9 C3(3)②2
第10回	白谷智宣	確認テスト2	第6～9回目分の確認テストおよび解説	試験	
第11回	白谷智宣	ハロゲン化アルキルと脱離反応	脱離反応の一般的な特徴, アルケン	講義 演習	C3(1)①9 C3(3)②3
第12回	白谷智宣	ハロゲン化アルキルと脱離反応	E2反応	講義 演習	C3(1)①9 C3(3)②3
第13回	白谷智宣	ハロゲン化アルキルと脱離反応	E1反応	講義 演習	C3(1)①9 C3(3)②3
第14回	白谷智宣	ハロゲン化アルキルと脱離反応	SN1, SN2, E1, E2反応機構を決める因子, まとめ	講義 演習	C3(1)①9 C3(3)②3
第15回	白谷智宣	まとめ	まとめの演習	演習	

授業概要

有機反応は生命構造体を形成する重要な反応であり、また我々の身の回りの化学工業品は、様々な有機反応を応用して製造されている。有機反応が如何にして起るのか、反応種や、分子の構成原子から生起する構造上の性質と電子の挙動、それに基づく反応を論理的に理解し、医療の専門領域につながる本質的な基盤である有機化学の知識の修得を目的とする。具体的には、脂肪族および芳香族炭化水素の基本構造、物理的性質、反応性に関する基本的知識を修得する。

授業形式
教科書の内容を中心に、パワーポイントを利用して講義を進める。資料は事前に学生ファイルサーバー内のフォルダへ収納する。また、教科書の問題や分子模型等を利用して演習形式の授業も導入する。
評価方法
確認テスト40%，定期試験60%で評価。 ただし，確認テストは毎回70%以上の得点率を合格とする．とれなかった者は補習および確認再試験の指示をするので，その指示に従うこと。 再試験は原則として1回に限り行うことがあるが，成績評価で20点未満の場合，再試験の受験資格はありません。 （評価のフィードバック） 試験結果および講評は試験結果発表後に個別に対応する。
教科書（ISBN番号）
スミス有機化学 上（第5版） Janice Gorzynski Smith (著), 山本 尚 他監訳 化学同人 （ISBN:978-4759819380） 教材：HGS分子構造模型 （新）C型セット 有機化学実習用 (ISBN: 978-4-621-30128-9)
参考書
基本有機反応機構 Peter Sykes 著, 奥山 格 訳 東京化学同人 (ISBN: 978-4807904464)
オフィスアワー(授業相談)
月，金曜日 午後3時～5時 質問は可能な限り随時受け付けます。講義で解からなかったところはすぐに解決してください。（不在する場合、事前に掲示、講義を通して連絡します。また、メールでも対応します。）
学生へのメッセージ
有機化学は，ただ反応式を暗記するのではなく，反応機構に基づいて電子の移動を正確に把握する必要があります。有機化学IIの講義を通じて，反応の基質から生成物にいたる過程を，カーブをした矢印を用いて反応機構を正確に記述できるようになって下さい。とにかく構造式，反応式，反応機構を書いてそれぞれの反応を理解してください。
授業用E-mail
shiratan@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1710602
講義名	薬用資源学 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1.5
時間	1.50
代表曜日	月曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	専門教育科目
科目分野名	必修科目 薬学基礎
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
教授	◎ 森永 紀	医薬品化学・物性学講座 和漢薬物学分野（漢）

求められる基本的な資質

基礎的な科学力

一般目標(GIO)

自然が生み出す薬物

自然界に存在する物質を医薬品として利用できるようになるために、代表的な生薬の基原、特色、臨床応用および天然生物活性物質の単離、構造、物性、作用などに関する基本的事項を修得する。

基原、性状、含有成分、品質評価などに関する基本的事項を修得する。

医薬品資源としての天然生物活性物質を構造によって分類・整理するとともに、天然生物活性物質の利用に関する基本的事項を修得する。

到達目標(SBO)

①薬用植物

1. 代表的な薬用植物の学名、薬用部位、薬効などを挙げることができる。C5(1)①1
2. 代表的な薬用植物を外部形態から説明し、区別できる。（知識、技能）C5(1)①2
3. 植物の主な内部形態について説明できる。C5(1)①3
4. 法律によって取り扱いが規制されている植物（ケシ、アサ）の特徴を説明できる。C5(1)①4

②生薬由来の生物活性物質の構造と作用

1. 生薬由来の代表的な生物活性物質を化学構造に基づいて分類し、それらの生合成経路を概説できる。C5(2)①1

③天然生物活性物質の取扱い

1. 天然生物活性物質の代表的な抽出法、分離精製法を概説し、実施できる。（知識）C5(2)③1

授業計画表

回	担当 教員	項目	内容	方 略	コアカリ SBO番号
第1 回	森永 紀	薬用植物学の基 礎	医薬の歴史、薬の種類	講 義	C5(1)①1
第2 回	森永 紀	薬用植物学の基 礎	植物の最も基本的な名前のつけ方、学名	講 義	C5(1)①1
第3 回	森永 紀	植物の形態	植物の細胞の名前、役割	講 義	C5(1)①3
第4 回	森永 紀	植物の形態	植物の内部組織の名前、役割	講 義	C5(1)①3
第5 回	森永 紀	植物の形態	植物の外部形態、薬用部位となる器官の名前、 役割	講 義	C5(1)①2
第6 回	森永 紀	植物成分の分類	植物の一次代謝産物の種類	講 義	C5(2)①
第7 回	森永 紀	植物成分の分類	植物の二次代謝産物の種類①	講 義	C5(2)①1
第8 回	森永 紀	植物成分の分類	植物の二次代謝産物の種類②	講 義	C5(2)①1
第9 回	森永 紀	伝承医薬の種類	漢方薬の成り立ち、配合される生薬（薬用植 物）	講 義	C5(1)①1
第 10 回	森永 紀	伝承医薬の種類	アユルベーダ医学の歴史、利用される植物	講 義	C5(1)①1
第 11 回	森永 紀	植物成分生合成 経路の種類	酢酸・マロン酸経路、シキミ酸経路、イソプレ ノイド経路から生合成される植物成分	講 義	C5(2)1-1
第 12 回	森永 紀	植物成分生合成 経路の種類	複合経路、アミノ酸経路から生合成される植物 成分	講 義	C5(2)①1
第 13 回	森永 紀	薬用植物と健康 食品	食品安全基本法、薬用植物の品質評価、健康被 害・相互作用	講 義	C5(1)①4
第 14 回	森永 紀	薬用植物のバイ オテクノロジー	薬用植物の枯渇問題、品質の不均一性、植物バ イオテクノロジー	講 義	C5(1)①1

回					
第15回	森永紀	天然物の研究法	薬用成分の分離精製・単離、構造決定法、薬理活性（生理活性）	講義	C5(2)③1

授業概要

薬用植物は、医薬品開発のなかでも重要な位置を占めており、本教科では、基礎的な科学力として自然界に存在する物質を医薬品として利用できるようになるために、代表的な生薬の基原、特色、臨床応用および天然生物活性物質の単離、構造、物性、作用などに関する基本的事項を修得する。基原、性状、含有成分、品質評価などに関する基本的事項を学び、生薬学、天然物化学、漢方薬を学ぶ上での基礎となる薬用植物について修得する。

授業形式

教科書の内容を中心に、適宜パワーポイントを利用した講義形式で行う。これら資料は事前に学事システムへ収納する。

評価方法

定期試験80%、小テスト20%で評価。

再試験は原則として1回に限り行うことがあるが、成績評価で30点未満の場合、再試験の受験資格はありません。

評価のフィードバック

小テストについては翌週の講義の中で解説し、2回の小テストの成績は第14回目の講義終了後、点数を掲示する。定期試験の成績については、合格発表後に個別に対応する。

教科書（ISBN番号）

薬用植物学（改訂第7版）、水野瑞夫監修（南江堂）（ISBN978-4-524-40307-3）

参考書

カラーグラフィック薬用植物（第3版）、滝戸・指田編（廣川書店）（ISBN978-4-567-41004-5）

オフィスアワー(授業相談)

水曜日 午後1時～5時

（不在する場合、事前に掲示、講義を通して連絡します。）

不在の場合を含めメールでも対応

学生へのメッセージ

医薬品、漢方薬、健康食品などに使用される薬用植物について、基原植物の学名、科名、薬用部位、内部・外部形態、薬用成分等についての基礎的知識を修得することを目標とする。毎回の講義前にはシラバスの確認を行い、学事システムに収納した講義資料に目を通しておくこと。小テスト前には講義内容の復習を十分行ってから受験すること。

授業用E-mail

o-morinaga@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1710702
講義名	機能形態学I 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1.5
時間	0.00
代表曜日	月曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	専門教育科目
科目分野名	必修科目 薬学基礎
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ 清水 典史	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎生物学分野

求められる基本的な資質

基礎的な科学力

一般目標(GIO)

C4 生体分子・医薬品の化学による理解

「医薬品の生体内での作用を化学的に理解できるようになるために、医薬品標的および医薬品の構造と性質、生体反応の化学に関する基本的事項を修得する。」

(1) 医薬品の標的となる生体分子の構造と化学的な性質

「医薬品の標的となる生体分子の基本構造と、その化学的な性質に関する基本的事項を修得する。」

C6 生命現象の基礎

「生命現象を細胞レベル、分子レベルで理解できるようになるために、生命体の最小単位である細胞の成り立ちや生命現象を担う分子に関する基本的事項を修得する。」

(1) 細胞の構造と機能

「細胞膜、細胞小器官、細胞骨格などの構造と機能に関する基本的事項を修得する。」

(6) 細胞間コミュニケーションと細胞内情報伝達

「細胞間コミュニケーション及び細胞内情報伝達の方法と役割に関する基本的事項を修得する。」

(7) 細胞の分裂と死

「細胞周期と分裂、細胞死に関する基本的事項を修得する。」

C7 人体の成り立ちと生体機能の調節

「人体の成り立ちを個体、器官、細胞の各レベルで理解できるようになるために、人体の構造、機能、調節に関する基本的事項を修得する。」

(1) 人体の成り立ち

「各器官の構造と機能に関する基本的事項を修得する。」

(2) 生体機能の調節

「生体の維持に関わる情報ネットワークを担う代表的な情報伝達物質の種類、作用発現機構に関する基本的事項を修得する。」

到達目標(SBO)

C4 生体分子・医薬品の化学による理解

(1) 医薬品の標的となる生体分子の構造と化学的な性質

【②生体内で機能する小分子】

1. 細胞膜受容体および細胞内(核内)受容体の代表的な内因性リガンドの構造と性質について概説できる。 C4(1)②-1

C6 生命現象の基礎

(1) 細胞の構造と機能

①細胞膜

1. 細胞膜を構成する代表的な生体成分を列挙し、その機能を分子レベルで説明できる。

C6(1)①-1

2. エンドサイトーシスとエキソサイトーシスについて説明できる。 C6(1)①-2

(6) 細胞間コミュニケーションと細胞内情報伝達

① 概論

1. 細胞間コミュニケーションにおける情報伝達様式を説明できる。 C6(6)①-1

②細胞内情報伝達

1. 細胞膜チャネル内蔵型受容体を介する細胞内情報伝達について説明できる。 C6(6)②-1

2. 細胞膜受容体から G タンパク系を介する細胞内情報伝達について説明できる。 C6(6)②-2

3. 細胞膜受容体タンパク質などのリン酸化を介する細胞内情報伝達について説明できる。

C6(6)②-3

4. 細胞内情報伝達におけるセカンドメッセンジャーについて説明できる。 C6(6)②-4

5. 細胞内(核内)受容体を介する細胞内情報伝達について説明できる。 C6(6)②-5

(7) 細胞の分裂と死

①細胞分裂

1. 細胞周期とその制御機構について説明できる。 C6(7)①-1

2. 体細胞と生殖細胞の細胞分裂について説明できる。 C6(7)①-2

②細胞死

1. 細胞死（アポトーシスとネクローシス）について説明できる。 C6(7)②-1

③がん細胞

1. 正常細胞とがん細胞の違いについて説明できる。 C6(7)③-1

2. がん遺伝子とがん抑制遺伝子について概説できる。 C6(7)③-2

C7 人体の成り立ちと生体機能の調節

(1) 人体の成り立ち

③器官系概論

1. 人体を構成する器官、器官系の名称、形態、体内での位置および機能を説明できる。

C7(1)③-1

2. 組織、器官を構成する代表的な細胞の種類（上皮、内皮、間葉系など）を列挙し、形態的および機能的特徴を説明できる。 C7(1)③-2

④神経系

1. 中枢神経系について概説できる。 C7(1)④-1

2. 末梢(体性・自律)神経系について概説できる。 C7(1)④-2

⑤骨格系・筋肉系

1. 骨、筋肉について概説できる。 C7(1)⑤-1

2. 代表的な骨格筋および関節の名称を挙げ、位置を示すことができる。 C7(1)⑤-2

⑥皮膚

1. 皮膚について概説できる。 C7(1)⑥-1

⑬感覚器系

1. 感覚器系について概説できる。 C7(1)⑬-1

(2) 生体機能の調節

①神経による調節機構

1. 神経細胞の興奮と伝導、シナプス伝達の調節機構について説明できる。 C7(2)①-1

2. 代表的な神経伝達物質を挙げ、生理活性および作用機構について概説できる。 C7(2)①-2

3. 神経系、感覚器を介するホメオスタシスの調節機構の代表例を列挙し、概説できる。

C7(2)①-3

4. 神経による筋収縮の調節機構について説明できる。 C7(2)①-4

⑧体温の調節

1. 体温の調節機構について概説できる。 C7(2)⑧-1

授業計画表

回	担当 教員	項目	内容	方 略	コアカリ SBO番号
第 1 回	清水 典史	細胞機能の基礎	ホメオスタシス、細胞膜の構造	講 義	C6(1)①-1,2
第 2 回	清水 典史	細胞機能の基礎	膜輸送体	講 義	C6(1)①-1,2
第 3 回	清水 典史	細胞内情報伝達	細胞膜受容体を介する情報伝達1	講 義	C4(1)②-1 C6(6)①-1 C6(6)②-1,2
第 4 回	清水 典史	細胞内情報伝達	細胞膜受容体を介する情報伝達2	講 義	C4(1)②-1 C6(6)②-3,4,5
第 5 回	清水 典史	細胞間コミュニケ ーション、細胞骨 格	細胞間の接着構造、細胞外マトリックス 分子、細胞骨格を形成するタンパク質	講 義	C6(1)③-1 C6(6)③-1,2 C6(7)①-1,2
第	清水	神経による生体機	神経細胞の興奮と伝導、シナプス伝達、	講	C7(2)①-1,2,3

6 回	典史	能の調節	代表的な神経伝達物質	義	
第 7 回	清水 典史	末梢神経系	自律神経の構造と機能1	講 義	C7(1)④-2
第 8 回	清水 典史	末梢神経系	自律神経の構造と機能2	講 義	C7(1)④-2
第 9 回	清水 典史	骨格筋の収縮	体性神経の構造と機能、 筋の種類と構造、骨格筋の収縮、興奮収縮連関	講 義	C7(1)④-2
第 10 回	清水 典史	中枢神経系	脊髄の構造、脊髄反射、脳の構造、脳幹	講 義	C7(1)③-1 C7(1)④-1
第 11 回	清水 典史	中枢神経系	間脳、小脳、大脳基底核、大脳半球		C7(1)③-1 C7(1)④-1 C7(2)⑧-1
第 12 回	清水 典史	感覚器系	体性感覚、味覚、嗅覚	講 義	C7(1)③-1 C7(1)⑬-1
第 13 回	清水 典史	感覚器系	聴覚、前庭感覚、視覚	講 義	C7(1)③-1 C7(1)⑬-1
第 14 回	清水 典史	骨格系、皮膚	骨の構造と機能、皮膚の構造と機能	講 義	C7(1)⑤-1 C7(1)⑥-1 C7(1)③-1,2
第 15 回	清水 典史	細胞の分裂と死	細胞周期、細胞死、がん細胞	講 義	C6(7)①-1,2 C6(7)②-1 C6(7)③-1,2

授業概要

病気とは、生体機能が正常状態から逸脱した状態といえる。また、現在使用されている薬の多くは、生体機能を調節することによって治療効果を示す。従って、正常な生体の構造やホメオスタシスを維持するための様々な調節系および細胞内情報伝達系などの機能の理解なくして医療分野の学問を理解することは不可能である。本講義では、生体の機能および形態のうち、細胞内情報伝達、細胞間コミュニケーション、神経系、骨格系、感覚系、細胞の分裂と死について基本的知識を修得する。

授業形式

プリントおよびスライドを用いて、講義形式で行う。

評価方法

定期試験100%で評価。

追・再試験を実施することがある。

講評は、合格発表後に個別に対応する。

教科書 (ISBN番号)

「機能形態学 (改訂第4版)」 櫻田忍、櫻田司 編集 (南江堂)
(978-4-524-40356-1)

参考書

「集中講義 生理学」 岡田隆夫 編集 (メジカルビュー社)

オフィスアワー(授業相談)

月曜日、木曜日の13:00～17:00ですが、それ以外の時間でも質問は可能な限り受け付けます。不在の場合はメール (shimizu@daiichi-cps.ac.jp) にて対応します。

学生へのメッセージ

本講義および来年度の機能形態学IIで、薬学に必要なヒトの身体に関する知識を全て網羅します。そのため、講義進行速度は速く、覚える知識も非常に多く感じるかもしれません。ですので、講義時間外での自己学習 (予習・復習) が必須となります。

本講義で得られる知識は、今後学んでいく薬理学や病態・薬物治療学の土台となるので、分からないことがあれば気軽に質問し、しっかりと知識を身につけて下さい。

授業用E-mail

shimizu@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1720100
講義名	早期臨床体験（１年次） 03-27
(副題)	実務経験がある教員による授業科目
開講責任部署	
講義開講時期	通年
講義区分	
基準単位数	1.5
時間	1.50
代表曜日	
代表時限	
科目分類名	専門教育科目
科目分野名	必修科目 薬学臨床
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 １～２年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
講師	◎ 香月 正明	地域医療薬学センター 病院・薬局薬剤師経験あり
教授	炬口 眞理子	生命薬学講座 分子生物学分野
教授	有竹 浩介	生命薬学講座 薬品作用学分野
教授	入倉 充	臨床薬学講座 臨床薬剤学分野
教授	有馬 英俊	臨床薬学講座 臨床薬剤学分野
教授	窪田 敏夫	地域医療薬学センター 病院薬剤師経験あり
教授	依口 奈穂美	地域医療薬学センター 病院薬剤師経験あり
教授	首藤 英樹	地域医療薬学センター 病院薬剤師経験あり
教授	門口 泰也	医薬品化学・物性学講座 薬品化学分野（漢）
教授	長島 史裕	医薬品化学・物性学講座 天然物化学分野（漢）
教授	森永 紀	医薬品化学・物性学講座 和漢薬物学分野（漢）
教授	小山 進	生命薬学講座 薬物治療学分野（漢） 医師経験あり
教授	藤井 清永	健康・環境衛生学講座 分析化学分野（漢）
准教授	久保山 友晴	医薬品化学・物性学講座 生薬学分野
准教授	田畠 健治	医薬品化学・物性学講座 薬物解析学分野
准教授	高村 雄策	医薬品化学・物性学講座 薬物解析学分野
准教授	安川 圭司	生命薬学講座 薬物治療学分野

准教授	副田 二三夫	健康・環境衛生学講座 衛生化学分野
准教授	廣村 信	臨床薬学講座 処方解析学分野
准教授	白谷 智宣	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎化学分野
准教授	横山 さゆり	医薬品化学・物性学講座 薬品化学分野（漢）
准教授	小川 和加野	生命薬学講座 免疫薬品学分野（漢）
准教授	中原 広道	臨床薬学講座 薬剤設計学分野（漢）
准教授	城戸 克己	地域医療薬学センター（漢） 薬局薬剤師経験あり
准教授	大光 正男	地域医療薬学センター（漢） 病院・薬局薬剤師経験あり

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、患者・生活者本位の視点、コミュニケーション能力、チーム医療への参画、地域の保健・医療における実践的能力、研究能力

9 自己研鑽

10 教育能力

一般目標(GIO)

F 薬学臨床

「患者・生活者本位の視点に立ち、薬剤師として病院や薬局などの臨床現場で活躍するために、薬物療法の実践と、チーム医療・地域保健医療への参画に必要な基本的事項を修得する。」

(1) 薬学臨床の基礎

「医療の担い手として求められる活動を適切な態度で実践するために、薬剤師の活躍する臨床現場で必要な心構えと薬学的管理の基本的な流れを把握する。」

A 基本事項

(1) 薬剤師の使命

「医療と薬学の歴史を認識するとともに、国民の健康管理、医療安全、薬害防止における役割を理解し、薬剤師としての使命感を身につける。」

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

「生涯にわたって自ら学ぶことの必要性・重要性を理解し、修得した知識・技能・態度を確実に次世代へ継承する意欲と行動力を身につける。」

B 薬学と社会

「人と社会に関わる薬剤師として自覚を持って行動するために、保健・医療・福祉に係る法規・制度・経済、及び地域における薬局と薬剤師の役割を理解し、義務及び法令を遵守する態度を身につける。」

(1) 人と社会に関わる薬剤師

「人の行動や考え方、社会の仕組みを理解し、人・社会と薬剤師の関わりを認識する。」

到達目標(SBO)

F 薬学臨床

(1) 薬学臨床の基礎

【①早期臨床体験】

2. 地域の保健・福祉を見聞した具体的体験に基づきその重要性や課題を討議する(F(1)①2)
3. 一次救命処置（心肺蘇生、外傷対応等）を説明し、シミュレータを用いて実施できる(F(1)①3)

A 基本事項

(1) 薬剤師の使命

【①医療人として】

1. 常に患者・生活者の視点に立ち、医療の担い手としてふさわしい態度で行動する(A(1)①1)
2. 患者・生活者の健康の回復と維持に積極的に貢献することへの責任感を持つ(A(1)①2)
3. チーム医療や地域保健・医療・福祉を担う一員としての責任を自覚し行動する(A(1)③)
4. 患者・患者家族・生活者が求める医療人について、自らの考えを述べる(A(1)④4)

B 薬学と社会

(1) 人と社会に関わる薬剤師

3. 人・社会の視点から薬剤師を取り巻く様々な仕組みと規制について討議する(B(1)①3)
4. 薬剤師が倫理規範や法令を守ることの重要性について討議する(B(1)④4)
5. 倫理規範や法令に則した行動を取る(B(1)⑤5)

2年次

F 薬学臨床

(1) 薬学臨床の基礎

【①早期臨床体験】

1. 患者・生活者の視点に立って、様々な薬剤師の業務を見聞し、その体験から薬剤師業務の重要性について討議する(F(1)①1)

授業計画表

回	項目	内容	方略	コアカリSBO 番号
第1 回	(1年次) ガイダンス	早期臨床体験について	講義	F(1)①1 F(1)①2 F(1)①3
第2 回	グループ討議①	課題に対するグループ討議	演習 (SGD)	
第3 回	グループ討議②	課題に対するグループ討議	演習 (SGD)	
第4 回	グループ討議③	課題に対するグループ討議	演習 (SGD)	
第5 回	プロダクト作成①	課題に対するプロダクト作成	演習	
第6 回	プロダクト作成②	課題に対するプロダクト作成	演習	
第7 回	発表	プロダクトを用いた発表会	演習	

回				
第8回	一次救命処置①	一次救命処置の実施	演習	F(1)①3
第9回	一次救命処置②	一次救命処置の実施	演習	F(1)①3
第10回	地域の保健・福祉	地域の保健・福祉見学の動画視聴、レポート作成	講義	F(1)①2 A(1)3
第11回	(2年次) ガイダンス	早期臨床体験について 挨拶、マナー講習会	講義	A(1)①1 A(1)①2 F(1)①1 F(1)①2 F(1)①3
第12回	薬局、病院薬剤師 の業務	薬局、病院見学 8月中旬	実習	A(1)①1 A(1)①2 F(1)①1
第13回	薬局、病院薬剤師 の業務	薬局、病院見学 8月中旬	実習	A(1)①1 A(1)①2 F(1)①1
第14回	薬局、病院薬剤師 の業務	薬局、病院見学後の討議	演習 (SGD)	F(1)①1 A(1)①4 B(1)①3 B(1)①4 B(1)①5
第15回	薬局、病院薬剤師 の業務	薬局、病院見学後の討議内容の発表	演習	A(1)①1 A(1)①2 F(1)①1

授業概要

社会のニーズを満たす薬剤師・創薬研究者となるために、薬学領域の様々な課題に対し、情報を検索・収集し、得た知識を持って自ら問題を解決する能力を身につける必要がある。そこで、課題に対して少人数のグループでの討論を通じて論理的思考力、表現力、判断力を養成することにより問題解決能力あるいは医薬品研究の発展に貢献できるリサーチマインドを養成するとともに、グループの意見を整理して発表することによって、社会に通用するプレゼンテーション能力を獲得することを目指す。

一次救命処置（心肺蘇生等）をシミュレーターを用いて実施し修得する。地域の保健・福祉を見聞しその体験に基づきその重要性や課題を討議し地域の保健・福祉の概要について修得する。

医療の担い手として求められる活動を適切な態度で実践するために薬剤師の活躍する臨床現場で必要な心構えと薬学的管理の基本的な流れを修得する。生活者の視点に立って様々な薬剤師業務を見聞しその体験から薬剤師業務の重要性について討議し修得する。

授業形式

担任主導により課題に対する討議を行い、プロダクト作成、発表を行う。
1次救命処置、AEDの使用法を実践する。
老健施設に関する動画を視聴し、レポートを作成する。
薬剤師業務を見聞し、その体験から薬剤師業務重要性について討議し、SGD形式にてパワーポイントにまとめ、発表を行う。

評価方法

1年次

一次救命の参加（10%）、老健施設に関するレポート（10%）、グループ討議（授業態度（SGDにおける姿勢など）：10%、プロダクト：10%、発表10%）

2年次

授業態度20%（SGDにおける姿勢など）、レポート15%、プロダクト15%

“評価項目、到達目標等はルーブリックを参照すること”

講評は、成績発表後に個別に対応する。

教科書（ISBN番号）

「スタンダード薬学シリーズII 7 臨床薬学 I. 臨床薬学の基礎および処方箋に基づく調剤」（東京化学同人）（ISBN978-4-8079-1719-8）

参考書

無し

オフィスアワー(授業相談)

毎週火曜日 16：15～17：00 「不在の場合はメールにて対応」 香月正明

学生へのメッセージ

SGDや実習に積極的に参加するように心がけてください。

備考

1年次から2年次の2年間で1.5単位の科目です。原則、火曜日の3講時に開講しますが、火曜日の3～5講時に開講する等、不定期に開講する科目です。開講日時は、掲示板や大学のホームページで随時お知らせしますので、必ず確認してください。

授業用E-mail

m-katsuki@daiichi-cps.ac.jp

参考E-mail 1

f-nagashima@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1714801
講義名	本草学 03-28
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	水曜日
代表時限	2 時限
科目分類名	専門教育科目 (本学独自科目)
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ 久保山 友晴	医薬品化学・物性学講座 生薬学分野

求められる基本的な資質

基礎的な科学力

薬物療法における実践能力

一般目標(GIO)

自然が生み出す薬物

「自然界に存在する物質を医薬品として利用できるようになるために、代表的な生薬の基原、特色、臨床応用などに関する基本的事項を修得する。」

(1) 薬になる動植物

「基原、性状、含有成分、品質評価などに関する基本的事項を修得する。」

到達目標(SBO)

自然が生み出す薬物

(1) 薬になる動植物

【①薬用植物】

1. 代表的な薬用植物の学名、薬用部位、薬効などを挙げることができる。

【②生薬の基原】

1. 日本薬局方収載の代表的な生薬（植物、動物、藻類、菌類由来）を列挙し、その基原、薬用部位を説明できる。

【③生薬の用途】

1. 日本薬局方収載の代表的な生薬（植物、動物、藻類、菌類、鉱物由来）の薬効、成分、用途などを説明できる。
2. 副作用や使用上の注意が必要な代表的な生薬を列举し、説明できる。

その他として、
本草学の歴史について概説できる。

授業計画表

回	時限	担当教員	項目	内容	方略
第1回	4時限	久保山友晴	本草学とは	本草学の概要	プリント・スライド講義
第2回	4時限	久保山友晴	本草学における薬理	中国伝統医学の考え方	プリント・スライド講義
第3回	4時限	久保山友晴	中国の本草書	中国の本草学の歴史	プリント・スライド講義
第4回	4時限	久保山友晴	日本の本草書	日本の本草学の歴史	プリント・スライド講義
第5回	4時限	久保山友晴	上品の生薬（1）	神農本草経の上品に分類される生薬	プリント・スライド講義
第6回	4時限	久保山友晴	上品の生薬（2）	神農本草経の上品に分類される生薬	プリント・スライド講義
第7回	4時限	久保山友晴	中品の生薬（1）	神農本草経の中品に分類される生薬	プリント・スライド講義
第8回	4時限	久保山友晴	中品の生薬（2）	神農本草経の中品に分類される生薬	プリント・スライド講義
第9回	4時限	久保山友晴	下品の生薬	神農本草経の下品に分類される生薬	プリント・スライド講義
第10回	4時限	久保山友晴	本草学から生薬学へ	本草学から生薬学への発展	プリント・スライド講義

授業概要

本草学とは、中国・日本古来の生薬・医学に関する学問である。正しく漢方を用いるためには、正しい生薬の知識が必須である。本草学では植物由来の生薬だけではなく、動物・鉱物由来の生薬も取り扱う。本授業では、神農本草経から始まる本草学の歴史と、代表的な生薬（上品・中品・下品、神農本草経の分類）の選品、薬能について、古典を参照しながら概説する。

授業形式

教科書は用いず、パワーポイントを利用して講義を進める。参考書は必ずしも購入する必要はない。資料は事前に学事システムへ収納する。また、各授業後に課題を課す。

評価方法
定期試験80%、平常点20%（課題提出など）で評価 講評は、合格発表後に個別に対応する。
教科書（ISBN番号）
プリント資料使用
参考書
漢方294処方生薬解説 その基礎から運用まで（じほう）根本幸夫監修（2016）、ISBN4-8407-4869-1
オフィスアワー(授業相談)
水曜日 午後3時～5時 不在する場合も含め、メールならいつでも対応可能。
学生へのメッセージ
本授業を通じて、それぞれの生薬がなぜ今のような使われ方をしているのかを知り、正しい生薬の選び方、使い方を学んでほしい。毎回の講義前にはシラバスの確認を行い、学事システムに収納した講義資料に目を通すこと。また第2回の授業からは、課題を授業開始前までに終わらせておくこと。
授業用E-mail
t-kuboyama@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1714901
講義名	漢方・民間薬概論 03-28
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	水曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	専門教育科目 (本学独自科目)
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ 久保山 友晴	医薬品化学・物性学講座 生薬学分野

求められる基本的な資質

コミュニケーション能力

基礎的な科学力

薬物療法における実践的能力

一般目標(GIO)

薬理・病態・薬物治療

「患者情報に応じた薬の選択、用法・用量の設定および医薬品情報・安全性や治療ガイドラインを考慮した適正な薬物治療に参画できるようになるために、疾病に伴う症状などの患者情報を解析し、最適な治療を実施するための薬理、病態・薬物治療に関する基本的事項を修得する。」

(10) 医療の中の漢方薬

「漢方の考え方、疾患概念、代表的な漢方薬の適応、副作用や注意事項などに関する基本的事項を修得する。」

到達目標(SBO)

薬理・病態・薬物治療

(10) 医療の中の漢方薬

【①漢方薬の基礎】

1. 漢方の特徴について概説できる。
2. 以下の漢方の基本用語を説明できる。

陰陽、虚実、寒熱、表裏、気血水、証

3. 配合生薬の組み合わせによる漢方薬の系統的な分類が説明できる。

4. 漢方薬と西洋薬、民間薬、サプリメント、保険機能食品などとの相違について説明できる。

【②漢方薬の応用】

1. 漢方医学における診断法、体質や病態の捉え方、治療法について概説できる。

2. 日本薬局方に収載される漢方薬の適応となる証、症状や疾患について例示して説明できる。

3. 現代医療における漢方薬の役割について説明できる。

【③漢方薬の注意点】

1. 漢方薬の副作用と使用上の注意点を例示して説明できる。

その他として、

漢方の歴史について概説できる。

世界の相補・代替医療について概説できる。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	久保山友晴	漢方・民間薬概論	民間薬と漢方薬、西洋薬の相違や定義	プリント・スライド講義
第2回	久保山友晴	漢方医学の基礎理論	気血水、八綱弁証、陰陽五行論、六病位など	プリント・スライド講義
第3回	久保山友晴	漢方の診察方法	望診、聞診、問診、切診	プリント・スライド講義
第4回	久保山友晴	生薬	代表的な生薬の気味と薬能、修治	プリント・スライド講義
第5回	久保山友晴	漢方処方(1)	代表的な漢方処方と服用方法、副作用、使用上の注意	プリント・スライド講義
第6回	久保山友晴	漢方処方(2)	代表的な漢方処方と服用方法、副作用、使用上の注意	プリント・スライド講義
第7回	久保山友晴	漢方処方(3)	代表的な漢方処方と服用方法、副作用、使用上の注意	プリント・スライド講義
第8回	久保山友晴	漢方処方(4)	代表的な漢方処方と服用方法、副作用、使用上の注意	プリント・スライド講義
第9回	久保山友晴	漢方の歴史と現状	漢方の歴史と現在の漢方・生薬事情	プリント・スライド講義
第10回	久保山友晴	相補・代替医療	日本と世界の相補・代替医療	プリント・スライド講義

授業概要

生薬は漢方理論に基づいて使うときは漢方薬となり、伝承による使い方の場合は民間薬となる。これらの違いと有用性について学ぶ。日本においては、漢方医学や民間医療などがあり、また世

界に目を向けるとアーユルヴェーダ、ユナニーなどの伝統医学がある。これら伝承医薬・薬物を「代替医療」としての必要性を修得する。

授業形式

教科書、プリント配布およびパワーポイントを用いた講義。参考書は必ずしも購入する必要はない。資料は事前に学事システムへ収納する。また、各授業後に課題を課す。

評価方法

定期試験80%、平常点20%（課題提出など）で評価
講評は、合格発表後に個別に対応する。

教科書（ISBN番号）

現代医療における漢方薬（改訂第3版）（南江道）日本生薬学会監修（2020）
ISBN9784524403738

参考書

絵でみる和漢診療学（医学書院）寺澤捷年著（1997）ISBN9784260369190

オフィスアワー(授業相談)

水曜日 PM3:00-5:00
不在する場合も含め、メールならいつでも対応可能。

学生へのメッセージ

現在9割近い医師が漢方薬を処方しており、現代医療における漢方の役割は非常に大きいものになっている。本講義により、漢方・民間薬を伝統医学的視点・科学的視点の両面から理解してほしい。毎回の講義前にはシラバスの確認を行い、学事システムに収納した講義資料に目を通しておくこと。また第2回の授業からは、課題を授業開始前までに終わらせておくこと。

授業用E-mail

t-kuboyama@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1710902
講義名	心理学 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	木曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 藤森 優美香	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、コミュニケーション能力、チーム医療への参画、薬物療法における実践的能力、教育能力

一般目標(GIO)

人の行動と心理に関する基本的な知識と考え方を修得する。

到達目標(SBO)

- 「薬学準備教育ガイドライン」
- 科学としての心理学の領域について概説できる
 - 錯視などの心理的環境について体感し、再確認できる
 - 発達について理解し、各発達段階の特徴を概説できる (2)④2
 - 思考の発達や乳児の能力について
 - 生涯発達の視点から自我同一性の確立、世代性について自分の問題として捉えることができる
 - 臨床心理学について学問的に理解できる
 - 心理療法について概説できる
 - 性格や性格検査について理解し、科学としての心理学について概説できる (2)⑤1-4
 - 個人と集団、社会との関わりについて理解し、自己認知を深める (2)⑥1-4
 - 学習について理解し、日常生活で効果的な学習ができるようになる (2)①3-5

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方 略	コアカリ SBO番号
第1 回	藤森 優 美香 (臨床心 理士)	心理学とは	心理学とはどんな学問か	講 義	(2)①1-6
第2 回	藤森 優 美香 (臨床心 理士)	認知心理学とは	認知心理学とはどんな学問か	講 義	(2)①1-6
第3 回	藤森 優 美香 (臨床心 理士)	知覚と認知	見えの不思議、記憶の仕組み	講 義	(2)①1-6
第4 回	藤森 優 美香 (臨床心 理士)	学習心理学とは	学習心理学とはどんな学問か	講 義	(2)①3-5
第5 回	藤森 優 美香 (臨床心 理士)	学習とは	条件付けや動機付け	講 義	(2)②1-2
第6 回	藤森 優 美香 (臨床心 理士)	発達心理学とは	発達心理学とはどんな学問か	講 義	(2)④1-3
第7 回	藤森 優 美香 (臨床心 理士)	人の一生	発達段階とその特徴	講 義	(2)④1-3
第8 回	藤森 優 美香 (臨床心 理士)	社会心理学とは	社会心理学とはどんな学問か	講 義	(2)⑥1-4
第9 回	藤森 優 美香 (臨床心 理士)	対人コミュニケ ーション	コミュニケーションの特徴について体験的に学ぶ	講 義	(2)⑥1-4
第10 回	藤森 優 美香	集団の中での 人々	集団の中での人々の行動	講 義	(2)⑥1-4

	(臨床心理士)				
第11回	藤森 優美香 (臨床心理士)	臨床心理学とは	社会心理学とはどんな学問か	講義	(2)④1-3
第12回	藤森 優美香 (臨床心理士)	心理療法	心理療法の理解	講義	(2)④1-3
第13回	藤森 優美香 (臨床心理士)	性格理解の方法	性格の構造と理論、心理検査の種類と特性	講義	(2)⑤1-4
第14回	藤森 優美香 (臨床心理士)	メンタルヘルスI	心の健康について	講義	(2)③1-3
第15回	藤森 優美香 (臨床心理士)	メンタルヘルスII	医療現場における心理学	講義	(2)③1-3

授業概要

科学としての心理学とは何か、その理解を中心に心理学の基本的な概念や考え方の定着をはかると同時に、自身について考える機会を作る。内容は、心理学の領域について、知覚・認知の働き、学習、生涯発達、臨床心理学、性格、個人と集団などである。

授業形式

主に共通教材としてプリント資料を用い、講義形式で行う。

評価方法

定期試験70%、平常点30%(出席、受講態度など)で評価する。
講評は個別に教務課経由で対応する。

教科書 (ISBN番号)

テキスト不要

オフィスアワー(授業相談)

木曜日：講義終了～午後1時（随時教務課経由で対応する）

学生へのメッセージ

日常生活や実習等に生かせる基礎的な考え方の修得を目指すため、定期試験だけでなく受講態度も重視する。

講義コード	1711015
講義名	薬学基礎英語I 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	水曜日
代表時限	2 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ デニス エップ	基礎教育講座 薬学教育推進センター 語学分野（漢）

求められる基本的な資質

英語とコミュニケーション能力

グローバル社会では、国際的な理解と医療および薬局の環境での英語能力の必要性が高まっています。このコースは、コミュニケーションに焦点を当てて、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングのスキルを向上させることを目的としています。

一般目標(GIO)

薬学分野で必要とされる英語に関する基本的事項を修得する。

English as a tool for communication and success.

到達目標(SBO)

英文の構造の分析力と読解力の向上

- To explore English through various topics for communication
- To train the ear to listen to English
- To improve vocabulary and reading skills
- To learn self-expression through basic writing and speaking
- To develop new independent study and research skills

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第	デニー	Orientation to Class	授業の方針・方法と成績評価の説明、自己	講

1 回	ス エ ッ プ	How to study English Using the internet for study	紹介、問題研究（インターネットによる） intro to online resources	義 演 習
第 2 回	デニー ス エ ッ プ	What country is the fattest in the world? Unit 1	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening Intro	講 義 演 習
第 3 回	デニー ス エ ッ プ	What country is the fattest in the world? Unit 1	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 1	講 義 演 習
第 4 回	デニー ス エ ッ プ	What do we know about sleep talking? Unit 2	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 2	講 義 演 習
第 5 回	デニー ス エ ッ プ	What do we know about sleep talking? Unit 2	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 3	講 義 演 習
第 6 回	デニー ス エ ッ プ	Why are bug bites dangerous? Unit 3	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 4	講 義 演 習
第 7 回	デニー ス エ ッ プ	Why are bug bites dangerous? Unit 3	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 5	講 義 演 習
第 8 回	デニー ス エ ッ プ	What kind of bacteria can be found in the Great Barrier Reef? Unit 4	TOEIC Listening Test 1 本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test	講 義 演 習
第 9 回	デニー ス エ ッ プ	What kind of bacteria can be found in the Great Barrier Reef? Unit 4	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 7	講 義 演 習
第 10 回	デニー ス エ ッ プ	How much caffeine can we take? Unit 5	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 8	講 義 演 習
第 11 回	デニー ス エ ッ プ	How much caffeine can we take? Unit 5	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC	講 義

回	アップ		Listening 9	演習
第12回	デニスエアップ	How does the love hormone Oxytocin work to improve relationships? Unit 6	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 10	講義演習
第13回	デニスエアップ	How does the love hormone Oxytocin work to improve relationships? Unit 6	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 11	講義演習
第14回	デニスエアップ	TOEIC test challenge in class	*Students take the TOEIC exam.	講義演習
第15回	デニスエアップ	Consolidation of study; Review of Term I	TOEIC Listening Test 2 本文の説明、リーディング、ライティング、単語、 前期定期試験の説明と復習	講義演習

授業概要

The goal of this class is to increase proficiency in English language skills and to learn practical English that can be used as a communication tool.

この授業の目標は、英語スキルの習熟度を高め、コミュニケーションツールとして使用できる実用的な英語を学ぶことです。

授業形式

Classes are based on a reading topic from the textbook with a brief speaking time, followed by a review or introduction of a new topic, an explanation of the main topic in English, a mini-test to check for understanding, and weekly homework. Written final tests cover topics of study for comprehension with listening, vocabulary, and basic writing. Speaking activities will be conducted through pair work or online video presentations. TOEIC listening practice improves listening skills to prepare for the TOEIC test. All students will sit the TOEIC test at the end of the term.

授業は教科書の読解トピックに基づいており、短いスピーチ時間で、新しいトピックのレビューまたは紹介、英語でのメイントピックの説明、理解度をチェックするためのミニテスト、毎週の宿題が続きます。定期試験は、リスニング、語彙、および基本的なライティングを理解するための研究のトピックをカバーしています。スピーキング活動は、ペアワークまたはオンラインビデオプレゼンテーションを通じて行われます。TOEICリスニング練習は、TOEICテストに備えるためのリスニングスキルを向上させます。すべて1年生は学期の終わりにTOEICテストを受験できます。

評価方法

平常点（小テスト、リスニングテスト・発表・受講態度等 50%）

定期試験 50%

See Rubric for details.

*If you pass Basic Pharmacy English I in the first semester and score more than 550 on the in-class TOEIC test, you will receive credit for Basic Pharmacy English II in the second term.
※前期に薬学基礎英語Iに合格し、授業内TOEICテストで550点以上を取得した場合、後期の薬学基礎英語IIの単位を認定します。
講評は、成績発表後に個別に対応する。

教科書 (ISBN番号)

テキスト : Good Health, Better Life (Kinseido)
(ISBN 978- 4 -7647-4078-5)
ワーク: Listening Breakthrough for the TOEIC Test (Nan'Un-do)
(ISBN 978-4-523-17769-2
(プリントやオンライン資料)
(TOEIC テスト)

参考書

a notebook/note paper ノート
file folder for worksheets プリントのファイルフォルダー
dictionary 英和・和英 辞書
インターネットアクセス・Flipgridアプリ

オフィスアワー(授業相談)

エップ: 月～金 13時～17時 不在の場合、メールで連絡

学生へのメッセージ

Homework and pre-study are essential to success in this class. ミニテストのために、宿題や予習が必要。

Participation is essential. オンラインでも積極的な演習参加が必要。

Mandatory attendance. 出席必修。

Textbook and Workbook must be purchased and brought to class each time. 自分の教科書とTOEICワークブックを購入し、すべての授業に必ず持ち込む。

備考

A positive attitude and continuous effort will bring you success.
The schedule may change with online learning and Covid-19 restrictions.

授業用E-mail

depp@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1711105
講義名	薬学基礎英語II 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	水曜日
代表時限	2 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ デニス エップ	基礎教育講座 薬学教育推進センター 語学分野（漢）

求められる基本的な資質

英語とコミュニケーション能力

グローバル社会では、国際的な理解と医療および薬局の環境での英語能力の必要性が高まっています。このコースは、コミュニケーションに焦点を当てて、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングのスキルを向上させることを目的としています。

一般目標(GIO)

薬学分野で必要とされる英語に関する基本的事項を修得する。

English as a tool for communication and success.

到達目標(SBO)

英文の構造の分析力と読解力の向上

- To explore English through various topics for communication
- To train the ear to listen to English
- To improve vocabulary and reading skills
- To learn self-expression through basic writing and speaking
- To develop new independent study and research skills

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第	デニー	Review of Class expectations	授業の方針・方法と成績評価の説明;	講

1 回	ス エ ップ	and online study; Writing exercise	review of online resources; self-study Writing practice	義 演 習
第 2 回	デニー ス エ ップ	What can happen when you're too clean? Unit 7	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening	講 義 演 習
第 3 回	デニー ス エ ップ	What can happen when you're too clean? Unit 7	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 13	講 義 演 習
第 4 回	デニー ス エ ップ	Does gender affect cancer susceptibility? Unit 8	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 14	講 義 演 習
第 5 回	デニー ス エ ップ	Does gender affect cancer susceptibility? Unit 8	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 15	講 義 演 習
第 6 回	デニー ス エ ップ	Why do many of us develop fear of heights with age? Unit 9	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 16	講 義 演 習
第 7 回	デニー ス エ ップ	Why do many of us develop fear of heights with age? Unit 9	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 17	講 義 演 習
第 8 回	デニー ス エ ップ	What are the dangers of a sweltering summer? Unit 10	TOEIC Listening Test 3 本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test	講 義 演 習
第 9 回	デニー ス エ ップ	What are the dangers of a sweltering summer? Unit 10	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 19	講 義 演 習
第 10 回	デニー ス エ ップ	Which makes a better athlete, being a night owl or an early bird? Unit 11	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 20	講 義 演 習
第 11 回	デニー ス エ	Which makes a better athlete, being a night owl or an early	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC	講 義

回	アップ	bird? Unit 11	Listening 21	演習
第12回	デニスエアップ	How better to release your stress? Unit 12	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 22	講義演習
第13回	デニスエアップ	How better to release your stress? Unit 12	本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test ; TOEIC Listening 23	講義演習
第14回	デニスエアップ	What are the differences between real and robotic pets? Unit 13	OEIC Listening Test 4 本文の説明、単語、reading, writing, speaking, listening; Mini-test	講義演習
第15回	デニスエアップ	Consolidation of study; Review of Term 2	本文の説明、単語、まとめ 後期定期試験の説明と復習	講義演習

授業概要

The goal of this class is to increase proficiency in English language skills and to learn practical English that can be used as a communication tool.

この授業の目標は、英語スキルの習熟度を高め、コミュニケーションツールとして使用できる実用的な英語を学ぶことです。

授業形式

Classes are based on a reading topic from the textbook with a brief speaking time, followed by a review or introduction of a new topic, an explanation of the main topic in English, a mini-test to check for understanding, and weekly homework. Written final tests cover topics of study for comprehension with listening, vocabulary, and basic writing. Speaking activities will be conducted through pair work or online video presentations. TOEIC listening practice improves listening skills. 授業は教科書の読解トピックに基づいており、短いスピーチ時間で、新しいトピックのレビューまたは紹介、英語でのメイントピックの説明、理解度をチェックするためのミニテスト、毎週の宿題が続きます。定期試験は、リスニング、語彙、および基本的なライティングを理解するための研究のトピックをカバーしています。スピーキング活動は、ペアワークまたはオンラインビデオプレゼンテーションを通じて行われます。TOEICリスニング練習は、リスニングスキルを向上させます。

評価方法

平常点（小テスト、リスニングテスト・発表・受講態度等 50%）

定期試験 50%

See Rubric for details.

* If you passed Basic Pharmacy English I in the first semester and scored more than 550 on the in-class TOEIC test, you will receive credit for Basic Pharmacy English II and be exempt from the final exam.

※前期に薬学基礎英語Iに合格し、授業内TOEICテストで550点以上を獲得した場合、薬学基礎英語IIの単位が認定され、定期試験が免除されます。

教科書 (ISBN番号)

テキスト: Good Health, Better Life (Kinseido)
(ISBN 978-4-7647-4078-5)
ワーク: Listening Breakthrough for the TOEIC Test (Nan'Un-do)
(ISBN 978-4-523-17769-2
(プリントやオンライン資料)

参考書

a notebook/note paper ノート
file folder for worksheets ファイルフォルダー
dictionary 英和・和英 辞書
インターネットアクセス・Flipgridアプリ

オフィスアワー(授業相談)

エップ: 月～金 13時～17時 不在の場合、メールで連絡

学生へのメッセージ

Homework and pre-study are essential to success in this class. ミニテストのために、宿題や予習が必要。

Participation is essential. オンラインでも積極的な演習参加が必要。

Mandatory attendance. 出席必修。

Textbook and Workbook must be purchased and brought to class each time. 自分の教科書とTOEICワークブックを購入し、すべての授業に必ず持ち込む。

備考

A positive attitude and continuous effort will bring you success.
The schedule may change with online learning and Covid-19 restrictions.

授業用E-mail

depp@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1711203
講義名	情報処理演習I03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	水曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 藤岡 豊三雄	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、研究能力

一般目標(GIO)

情報伝達技術(ICT)の発展に合わせた効果的なコンピューターの利用法とおセキュリティーの知識を身につけ、必要な情報を活用する能力を修得する。

到達目標(SBO)

「薬学準備教育ガイドライン」

(8)情報リテラシー

【①基本操作】

1. コンピューターを構成する基本的装置の機能と接続方法を説明できる。(8)①1
3. 電子データの特徴を知り、適切に取り扱うことができる。(技能)(8)①3
6. マナーを守り、電子メールの送信、受信、転送などができる。(技能・態度)(8)①6

【②ソフトウェアの利用】

1. ソフトウェア使用上のルール、マナーを守る。(態度)(8)②1
2. ワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトを用いることができる。(技能)(8)②2
3. グラフィックソフト、化学構造式描画ソフトを用いることができる。(技能)(8)②3
4. 画像ファイルの形式とその特徴に応じて、データを適切に取り扱うことができる。(技能)

(8)②4

【③セキュリティーと情報倫理】

2. アカウントとパスワードを適切に管理できる。(技能・態度)(8)③2

3. データやメディアを適切に管理できる。(8)③3

授業計画表

回	担当 教員	項目	内容	方 略	コアカリ SBO番号
第 1 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	情報リテラシーと医 薬系情報システム	薬学生としてのリテラシーの必要性和既存の医薬系情報システムの概要	講 義	(8)①1
第 2 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	コンピューターの仕 組みと脳、人工知能	電子データの特徴(デジタル化) 脳とコンピューターの違い、人工知能 ハードウェア・ソフトウェアの基本構成 と処理の仕組み	講 義	(8)①3,②4 (8)③2
第 3 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	OSの基本操作 (電子データの適切 な取り扱い)	OSの概要と基本操作(文字入力とファイ ルやフォルダーの作成・管理) クラウド環境の活用(電子メール、Web ストレージ等)	講 義	(8)①3,6 (8)③2,3
第 4 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	ワープロソフトの利 用	ワープロソフトの概要、基本操作 (日本語文字・文章の入力他)	演 習	(8)②1,2
第 5 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	MS-Word演習- 1	実用文書の作成と編集機能、修飾機能 文章のレイアウト、作表と罫線	演 習	(8)②2
第 6 回	藤岡 豊三 雄 (工	MS-Word演習- 2	検索と置き換え機能、ビジュアルな文書 の作成、オブジェクトの挿入、図形描画	演 習	(8)②2

	学修士)				
第7回	藤岡豊三雄 (工学修士)	画像データの取り扱い。 (図形・画像処理)	画像データの種類と特徴。 画像データの編集操作	演習	(8)②4
第8回	藤岡豊三雄 (工学修士)	MS-Word演習- 3	報告書等の作成、段組み、数式の実行、 リンク、テキストボックス、SmartArtの 挿入等	演習	(8)②2
第9回	藤岡豊三雄 (工学修士)	文書作成総合演習	Wordによる総合的ドキュメントの作成	演習	(8)②2
第10回	藤岡豊三雄 (工学修士)	プレゼンテーション ソフトの利用	プレゼンテーションの基礎とPowerPoint の基本機能、スライドの作成と編集	演習	(8)②2
第11回	藤岡豊三雄 (工学修士)	PowerPoint演習- 1	さまざまなオブジェクトの挿入 (図、写真、図形、表、グラフ、 SmartArt等)	演習	(8)②2
第12回	藤岡豊三雄 (工学修士)	PowerPoint演習- 2	アニメーション効果、ノートの活用、ス ライドショーの実施、配布資料の印刷等	演習	(8)②2
第13回	藤岡豊三雄	PowerPoint演習- 3	課題作成1	演習	(8)②2

	(工学修士)				
第14回	藤岡豊三雄 (工学修士)	PowerPoint演習- 4	課題作成2	演習	(8)②2
第15回	藤岡豊三雄 (工学修士)	化学構造式描画ソフトの利用	化学構造式の描画	演習	(8)③3

授業概要

情報の概念、情報を処理するシステム及び医薬系における既存の医療情報システムの特徴について学習する。また、情報の活用に必要な、Officeソフトの基本操作と各ソフトを連携させた効率的な利用法及び個人利用できるクラウド環境の活用法も修得する。

授業形式

- ・主に演習形式で行う。演習成果物は回収し理解度等を確認する。
- ・演習の進行は、なるべく学生のスピードに合わせて進めていきます。また、質疑の時間もあるべく取りながら進めていきます。
- ・板書（講義録）及び資料の配布等は、講義用ホームページにて対応します。

評価方法

定期試験60%、課題試験20%、平常点20%（小テスト10%、受講態度：2回以上注意で最大2点減点していきます。）

講評は個別に教務課経由で対応する。

教科書（ISBN番号）

「医療系のための情報リテラシー Windows10・office2016対応」、佐藤憲一他、共立出版（ISBN978-4-320-12435-6）

参考書

「医療情報学入門」、樺澤一之・豊田修一著（共立出版）（978-4-320-12163-8）
「PowerPoint2010 クイックマスター」（ウィネット）

オフィスアワー(授業相談)

- ・メールにて相談に応じます。（メールアドレスは、1回目の講義時に提示します。）
- ・水曜日4限目以降も演習室にて授業相談に応じます。

学生へのメッセージ

- ・ 操作技術に関しては、慣れることが重要です。十分に復習を行ってください。
- ・ 授業の進行についてこられないケースもあると思われるので、遠慮なくオフィスアワー等を利用し質問に来てください。

備考

※各自、演習データや資料の保存のため、記憶媒体（U S B メモリ）を準備しておくことが望ましい。

講義コード	1711303
講義名	情報処理演習II 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	水曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 藤岡 豊三雄	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、コミュニケーション能力、研究能力、自己研鑽

一般目標(GIO)

情報伝達技術(ICT)の発展に合わせた効果的なコンピューターの利用法とおセキュリティーの知識を身につけ、必要な情報を活用する能力を修得する。

到達目標(SBO)

「薬学準備教育ガイドライン」

(8)情報リテラシー

【①基本操

2. スマートフォン、タブレット端末などのモバイル機器を安全かつ有効に利用できる。(知識・技能) (8)①2

4. インターネットの仕組みを概説できる。(8)①4

5. 無線LANを使用するための注意点について概説できる。(8)①5

7. インターネットに接続し、Webサイトを閲覧できる。(技能) (8)①7

8. 検索サイト、ポータルサイトの特徴に応じて、必要な情報を収集できる。(技能) (8)①8

【②ソフトウェアの利用】

2. ワードプロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトを用いることができる。(技能) (8)②2

5. データベースの特徴と活用について概説できる。(8)②5

【③セキュリティと情報倫理】

1. ネットワークセキュリティについて概説できる。(8)③1

2. アカウントとパスワードを適切に管理できる。(技能・態度)(8)③2

3. データやメディアを適切に管理できる。(態度)(8)③3

4. 著作権、肖像権、引用と転載の違いについて説明できる。(8)③4

5. ネットワークにおける個人情報の取り扱いに配慮する。(態度)(8)③5

6. ソーシャルネットワークサービス(SNS)の種類と6特徴、留意すべき点について説明できる。(8)③

7. 情報倫理、セキュリティに関する情報を収集することができる。(技能)(8)③7

8. コンピューターウイルスの進入経路に応じて、適切な予防策を講じることができる。(技能・態度)(8)③8

授業計画表

回	担当 教員	項目	内容	方 略	コアカリ SBO番号
第 1 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	表計算ソフトの 利用	表計算の概要と基本機能	演 習	(8)②2
第 2 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	Excel演習-1	セル番地と数式、簡単な関数を使った式、 表の書式設定と編集操作	演 習	(8)②2
第 3 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	Excel演習-2	さまざまな関数の活用 (数学/三角・論理・統計関数他)	演 習	(8)②2
第 4 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	Excel演習-3	簡単なグラフの作成と編集操作	演 習	(8)②2
第 5	藤岡 豊三	Excel演習-4	薬物体内動態等のシミュレーション、様々 なグラフの作成	演 習	(8)②2

回	雄 (工 学修 士)				
第 6 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	Excel演習-5	データベース機能の活用（並べ替え、抽出） クロス集計とピボットテーブル	演 習	(8)②2
第 7 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	Excel演習-6	Excelによる総合的ドキュメントの作成	演 習	(8)②2
第 8 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	表計算総合演習	Excelによる総合的ドキュメントの作成	演 習	(8)②2
第 9 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	ネットワークの 概要とセキュリ ティ	ネットワークの基本要素技術、情報倫理と 情報セキュリティの概要	講 義	(8)①1～3 (8)③1～8
第 10 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	インターネット の活用1	インターネットの仕組みと情報検索の仕組み、 学術情報の検索とその情報源及び信憑性	講 義	(8)①3,4,7,8
第 11 回	藤岡 豊三 雄 (工 学修 士)	インターネット の活用2	オンラインでの医薬品情報検索	演 習	(8)①7,8
第 12	藤岡	インターネット	Webサイトの構造（HTMLファイル）、情報	演	(8)①3,4,7,8

回	豊三雄 (工学修士)	の活用3	の発信（課題作成）	習	
第13回	藤岡豊三雄 (工学修士)	アプリケーションを連携させた活用法 (総合演習)	ワープロ、表計算、プレゼンテーション、図形描画等各ソフトを連携させたドキュメントの作成 (課題作成)	演習	(8)②2
第14回	藤岡豊三雄 (工学修士)	データベースソフトの利用	データベースの基本概念 (データモデル、集合・関係演算等) テーブルオブジェクト・フォームオブジェクトによるデータ入力とクエリの作成	演習	(8)②5
第15回	藤岡豊三雄 (工学修士)	MS-Access演習	リレーションシップの設定 レポートオブジェクトの作成とデータベースのアプリケーション化（メニュー画面の作成）	演習	(8)②5

授業概要

表計算によるデータの加工、シミュレーションとデータベースによる情報の管理及びインターネットを利用した医薬品情報の検索。また、情報倫理と情報セキュリティ対策に必要な事項にも触れる。

授業形式

- ・主に演習形式で行う。演習成果物は回収し理解度等を確認する。
- ・演習の進行は、なるべく学生のスピードに合わせて進めていきます。また、質疑の時間もなるべく取りながら進めていきます。
- ・板書（講義録）及び資料の配布等は、講義用ホームページにて対応します。

評価方法

定期試験70%、課題試験15%、平常点15%（小テスト5%、受講態度：2回以上注意で最大2点減点していきます。）

講評は個別に教務課経由で対応する。

教科書（ISBN番号）

「医療系のための情報リテラシー Windows10・office2016対応」、佐藤憲一他、共立出版（ISBN978-4-320-12435-6）

参考書
Excelによるメディカル／コ・メディカル統計入門」、勝野恵子・井川俊彦著、共立出版（978-4-320-01736-8）
オフィスアワー(授業相談)
・メールにて相談に応じます。（メールアドレスは、1回目の講義時に提示します。） ・水曜日4限目以降も演習室にて授業相談に応じます。
学生へのメッセージ
・操作技術に関しては、慣れることが重要です。十分に復習を行ってください。 ・授業の進行についてこられないケースもあると思われるので、遠慮なくオフィスアワー等を利用し質問に来てください。
備考
※各自、演習データや資料の保存のため、記憶媒体（U S B メモリ）を準備しておくことが望ましい。

講義コード	1711403
講義名	コミュニケーション論 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	木曜日
代表時限	2 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1 年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 田代 結芽	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、コミュニケーション能力、チーム医療への参画、薬物療法における実践的能力、教育能力

一般目標(GIO)

社会生活を営んでいく上で人と関わることは不可欠な要素である。しかし、近年、携帯・パソコン文化の普及、核家族化などによりコミュニケーションをとる範囲が限定されることが多く、様々な価値観をもつ他者と関わるのが少なくなっている。そのため、人間関係を築く基礎となるコミュニケーションスキルを身につけることも困難な状況にある。本講座は自分自身についての理解を深めるとともに、人間関係を築く上での基本を学ぶ。さらに、自分自身の考えを適切に伝えることができる能力を育成する。

到達目標(SBO)

- ①コミュニケーションの定義について理解できる。
- ②ノンバーバルコミュニケーションの重要性について認識できる。
- ③多様な価値観を受け入れることができる。
- ④敬語を、場面や人間関係に応じて的確に使うことができる。
- ⑤質問する力をつけ、会話力を向上させる。
- ⑥人に自分の考えを伝えることができる。

⑦基本的人権を理解し、アサーティブ行動ができる。

A(3)1～3

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	田代 結芽 (臨床心理士)	コミュニケーションとは/ 自己紹介・他己紹介	コミュニケーションの定義/自己紹介・ 他己紹介のワーク	講義・ 演習
第2回	田代 結芽 (臨床心理士)	自己理解I	エゴグラム(TEG)を使って自分の性格や 傾向を振り返る	講義・ 演習
第3回	田代 結芽 (臨床心理士)	自己理解II	自分の考え方のクセを理解しよう	講義・ 演習
第4回	田代 結芽 (臨床心理士)	言葉以外の自己表現	コラージュ法の体験	講義・ 演習
第5回	田代 結芽 (臨床心理士)	アンガーマネージメント	自身の怒りの感情について振り返り、 コントロールする方法を学ぶ	講義・ 演習
第6回	田代 結芽 (臨床心理士)	アサーション	アサーティブな表現方法を学ぶ	講義・ 演習
第7回	田代 結芽 (臨床心理士)	ストレスマネージメント	自分自身のストレスについて振り返ろう	講義・ 演習
第8回	田代 結芽 (臨床心理士)	話を聴くとはI	ワークを通して自分自身の話し方・聴き方について振り返る	講義・ 演習
第9回	田代 結芽 (臨床心理士)	話を聴くとはII	傾聴について学ぶ	講義・ 演習

第10回	田代 結芽 (臨床心理士)	組織の中の人間関係を学ぶ I	様々な立場や価値観について考える、 多面的な考え方を身につける	講義・演習
第11回	田代 結芽 (臨床心理士)	組織の中の人間関係を学ぶ II	グループディスカッションを通して 様々な意見の違いを知る	講義・演習
第12回	田代 結芽 (臨床心理士)	人間関係上の問題解決について	仮想事例を通してグループでの問題解決の方法を学ぶ	講義・演習
第13回	田代 結芽 (臨床心理士)	協調的なコミュニケーションを学ぶ	対立場面におけるコミュニケーションの方法を学ぶ	講義・演習
第14回	田代 結芽 (臨床心理士)	敬語	公的な場における電話応対、メール対応などの基本	講義・演習
第15回	田代 結芽 (臨床心理士)	まとめ		講義・演習

授業概要

人間関係を築き、社会生活を営む中でコミュニケーションは必要不可欠な要素である。その基本として、まず自分自身がどのような考え方をしているのかということを理解し（自己理解）、他者との違いを理解する必要がある。その上で相手の話を聴く、相手に伝わりやすいよう話すということの基本的な態度や能力を体験的に身につけていく。

授業形式

講義と演習形式の授業を並行して行う

評価方法

出席・授業への参加態度45%、レポート55%。

講評は個別に教務課経由で対応します。

教科書（ISBN番号）

なし

オフィスアワー(授業相談)

随時教務課経由で対応します。

講義コード	1711404
講義名	コミュニケーション論 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	木曜日
代表時限	2 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 藤森 優美香	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、コミュニケーション能力、チーム医療への参画、薬物療法における実践的能力、教育能力

一般目標(GIO)

社会生活を営んでいく上で人と関わることは不可欠な要素である。しかし、近年、携帯・パソコン文化の普及、核家族化などによりコミュニケーションをとる範囲が限定されることが多く、様々な価値観をもつ他者と関わるのが少なくなっている。そのため、人間関係を築く基礎となるコミュニケーションスキルを身につけることも困難な状況にある。本講座は自分自身についての理解を深めるとともに、人間関係を築く上での基本を学ぶ。さらに、自分自身の考えを適切に伝えることができる能力を育成する。

到達目標(SBO)

- ①コミュニケーションの定義について理解できる。
- ②ノンバーバルコミュニケーションの重要性について認識できる。
- ③多様な価値観を受け入れることができる。
- ④敬語を、場面や人間関係に応じた的確に使うことができる。
- ⑤質問する力をつけ、会話力を向上させる。
- ⑥人に自分の考えを伝えることができる。

⑦基本的人権を理解し、アサーティブ行動ができる。

A(3)1～3

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	コミュニケーションとは/ 自己紹介・他己紹介	コミュニケーションの定義/自己紹介・ 他己紹介のワーク	講 義・ 演習
第2回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	自己理解I	エゴグラム(TEG)を使って自分の性格や 傾向を振り返る	講 義・ 演習
第3回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	自己理解II	自分の考え方のクセを理解しよう	講 義・ 演習
第4回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	言葉以外の自己表現	コラージュ法の体験	講 義・ 演習
第5回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	アンガーマネージメント	自身の怒りの感情について振り返り、 コントロールする方法を学ぶ	講 義・ 演習
第6回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	アサーション	アサーティブな表現方法を学ぶ	講 義・ 演習
第7回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	ストレスマネージメント	自分自身のストレスについて振り返ろ う	講 義・ 演習
第8回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	話を聴くとはI	ワークを通して自分自身の話し方・聴 き方について振り返る	講 義・ 演習
第9回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	話を聴くとはII	傾聴について学ぶ	講 義・ 演習

第10回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	組織の中の人間関係を学ぶ I	様々な立場や価値観について考える、 多面的な考え方を身につける	講 義・ 演習
第11回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	組織の中の人間関係を学ぶ II	グループディスカッションを通して 様々な意見の違いを知る	講 義・ 演習
第12回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	人間関係上の問題解決について	仮想事例を通してグループでの問題解決の方法を学ぶ	講 義・ 演習
第13回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	協調的なコミュニケーションを学ぶ	対立場面におけるコミュニケーションの方法を学ぶ	講 義・ 演習
第14回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	敬語	公的な場における電話応対、メール対応などの基本	講 義・ 演習
第15回	藤森 優 美香 (臨床心理士)	まとめ		講 義・ 演習

授業概要

人間関係を築き、社会生活を営む中でコミュニケーションは必要不可欠な要素である。その基本として、まず自分自身がどのような考え方をしているのかということを理解し（自己理解）、他者との違いを理解する必要がある。その上で相手の話を聴く、相手に伝わりやすいよう話すということの基本的な態度や能力を体験的に身につけていく。

授業形式

講義と演習形式の授業を並行して行う

評価方法

出席・授業への参加態度45%、レポート55%。

講評は個別に教務課経由で対応する。

教科書（ISBN番号）

なし

オフィスアワー(授業相談)

随時教務課経由で対応します。

講義コード	1711502
講義名	文章表現論 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	月曜日
代表時限	2 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 藪 敏晴	指定なし

求められる基本的な資質

コミュニケーション能力と、薬を必要とする方々への温かい心配り。

一般目標(GIO)

大学生にふさわしい、基礎的日本語を使うことができる。

到達目標(SBO)

- ①自己紹介ができる
- ②最低限の敬語を正確に使うことができる
- ③実習礼状等の手紙を書くことができる
- ④履歴書を書くことができる
- ⑤レポートを最低限のルールに従って書くことができる。
- ⑥実習日誌を最低限のルールに従って書くことができる。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	藪 敏晴 (文学修士)	オリエンテーション	講義の進め方と評価の方法	講義
第2回	藪 敏晴 (文学修士)	自己紹介	自己紹介の内容と方法	講義

第3回	藪 敏晴 (文学修士)	敬語①	敬語とは何か	講義
第4回	藪 敏晴 (文学修士)	敬語②	敬語の種類と敬意の方向	講義・演習
第5回	藪 敏晴 (文学修士)	敬語③	具体的な敬語の使い方	講義・演習
第6回	藪 敏晴 (文学修士)	手紙①	手紙の形式と内容	講義・演習
第7回	藪 敏晴 (文学修士)	手紙② 履歴書①	手紙の書き方・履歴書の形式	講義・演習
第8回	藪 敏晴 (文学修士)	履歴書②	履歴書の内容と書き方	講義・演習
第9回	藪 敏晴 (文学修士)	文章作法①	仮名遣いと送り仮名	講義・演習
第10回	藪 敏晴 (文学修士)	文章作法②	主語・述語の対応とあいまい文	講義・演習
第11回	藪 敏晴 (文学修士)	実習日誌①	実習日誌に特徴的な表現	講義・演習
第12回	藪 敏晴 (文学修士)	実習日誌②	主語の選択と対応する述語	講義・演習
第13回	藪 敏晴 (文学修士)	レポート①	レポートとは何か	講義・演習
第14回	藪 敏晴 (文学修士)	レポート②	序論の書き方・引用の方法	講義・演習
第15回	藪 敏晴 (文学修士)	講義の総括		講義・演習

授業概要

実習や就職活動に不可欠な、自己紹介の方法、基本的な敬語の使い方、実習日誌の書き方、手紙（礼状）の書き方等の日本語の表現について、概要を講義した後に、実践的トレーニングを行なう。

授業形式

講義・演習

評価方法

適宜提出してもらう小レポート（20%）,授業参加の意欲・態度（20%）,定期試験（60%）
希望者には採点結果を個別に教務課経由で開示する。

教科書（ISBN番号）

適宜プリントを配布する。

参考書
適宜指示する。
オフィスアワー(授業相談)
月曜日（講義終了後～午後1時）本館 1 F 非常勤 それ以外は、随時教務課を通じて連絡
学生へのメッセージ
正確な日本語を使えるようになりましょう。

講義コード	1714601
講義名	薬学への招待 03-27
(副題)	漢方薬学科
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	0.5
時間	1.50
代表曜日	火曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1 年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
教授	◎ 小松 生明	医薬品化学・物性学講座 薬物解析学分野（漢）
教授	有竹 浩介	生命薬学講座 薬品作用学分野
教授	有馬 英俊	臨床薬学講座 臨床薬剤学分野
教授	俵口 奈穂美	地域医療薬学センター 病院薬剤師経験あり
教授	池谷 幸信	薬学教育支援センター（漢）
准教授	大光 正男	地域医療薬学センター（漢） 病院・薬局薬剤師経験あり
講師	香月 正明	地域医療薬学センター 病院・薬局薬剤師経験あり
特命教授	瀬名 秀明	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え

患者・生活者本位の視点

薬物療法における実践的能力

一般目標(GIO)

「薬学」を6年間にわたって学ぶにあたり、医療における薬学の進歩や役割、薬剤師の社会的使命を学び、薬学生として必要な基礎知識の修得と薬学生としてのモチベーションを高めることを目標とする。

○生涯にわたって自ら学ぶことの必要性・重要性を理解し、修得した知識・技能・態度を確実に次世代へ継承する意欲と行動力を身につける。

○医療と薬学の歴史を認識するとともに、国民の健康管理、医療安全、薬害防止における役割を理解し、薬剤師としての使命感を身につける。

○薬剤師の誕生と変遷の歴史を概説できる。

○医薬品を薬効に基づいて適正に使用できるようになるために、薬物の生体内における作用に関する基本的事項を修得する。

○漢方の考え方、疾患概念、代表的な漢方の応用、副作用や注意事項などに関する基本的な事項を修得する。

到達目標(SBO)

- ※対応するディプロマポリシー：（1）（2）
- ※対応するカリキュラムポリシー：（1）（4）
- 1.医療職として求められる基本的資質について、具体例を挙げて説明できる。
 - 2.医療において薬学が果たしてきた役割について説明できる。
 - 3.薬物療法の歴史と、人類に与えてきた影響について説明できる。
 - 4.薬とは何かを説明できる。
 - 5.種々の剤形とその使い方について説明できる。
 - 6.一般用医薬品と医療用医薬品の違いを説明できる。
 - 7.くすりが効く仕組みを理解する。
 - 8.くすりのデザインの基本概念を理解する。
 - 9.くすりがどのようにデザインされているのか理解する。
 - 10.漢方の特徴について説明できる。
 - 11.以下の漢方の基本用語を説明できる。（陰陽、虚実、寒熱、表裏、気血水、証）
 - 12.漢方と西洋薬、民間薬、サプリメント、保健機能食品などとの相違について説明できる。
 - 13.医薬品開発の各段階、特に治験（臨床試験）についての基礎知識を修得する。
 - 14.医薬品の創製（研究開発、生産等）における薬剤師の役割について説明できる。
 - 15.地域保健における薬剤師の役割と代表的な活動について説明できる。
 - 16.薬剤師の活動分野（医療機関、製薬企業、衛生行政など）について概説できる。

授業計画表

回	時 限	担 当 教 員	項 目	内 容	方 略
第 1 回	4 時 限	小 松 生 明	薬学教育の概要 薬学の歴史	薬剤師として求められる基本的資質、看護職への期待、薬学の歴史的流れ、薬物療法の歴史、薬剤師の誕生と変遷の歴史	講 義
第 2 回	4 時 限	香 月 正 明	薬剤師体験実習 (1) 調剤業	散剤、水剤の調剤など調剤業務を体験する	実 習

			務の体験		
第3回	4時限	大光正男	薬剤師体験実習 (2) フィジカルアセスメントの体験	フィジカルアセスメント（身体所見の観察・測定）を体験する	実習
第4回	4時限	俵口奈穂美	薬剤師が果たすべき役割(1)	薬剤師の活動分野の変化、薬局における薬剤師、店舗販売業・卸売販売業における薬剤師、医療機関における薬剤師、医薬品製造業者および製造業における薬剤師、衛生行政における薬剤師、医薬品情報に関わる薬剤師の役割	講義
第5回	4時限	俵口奈穂美	薬剤師が果たすべき役割(2)	セルフメディケーション地域包括ケアシステムにおける薬剤師の役割	講義
第6回	4時限	有馬英俊	人工知能（AI）入門：医薬への応用例の紹介	人工知能（AI）の基本と医薬への応用例について学ぶ	講義
第7回	4時限	有竹浩介	宇宙を利用した薬の開発	国際宇宙ステーションの微小重力環境を利用したタンパク質の結晶化と創薬について学ぶ	講義
第8回	3時限	池谷幸信	漢方薬について	漢方の特徴、漢方薬の現代医療における必要性和その活用、漢方の基本用語、漢方と西洋薬、民間薬、サプリメント、保健機能食品の相違	講義
第9回	3時限	外部講師	製薬企業における臨床試験	臨床開発・治験のプロセスを概説するとともに、最近の生物学的製剤やワクチンなどの隆盛について学ぶ	講義

			について		
第10回	4時限	瀬名秀明	薬学から未来の総合知へ	新型コロナウイルスのパンデミックは、感染症対策の科学領域のみならず経済問題やガバナンス問題、人々の心理的問題など多くの領域に課題を投げかけ、「本当の人間らしさとは何か」を考えるきっかけとなった。薬学は様々な専門知への架け橋となる学問である。薬学を学ぶことで私たちはどのような知を育み、未来社会に貢献できるのか、薬学出身の作家の立場からメッセージを発信する。	講義

授業概要

入学後早期に医療における薬学の進歩や役割、薬剤師・看護職の社会的使命を学び、薬に強い看護職を目指すものとしてのモチベーションを高めることをねらいとする。そのために薬学の歴史、薬剤師の誕生と変遷の歴史、薬の基本的な性質、薬の生体内運命、薬の基本的な作用メカニズム、漢方薬、薬剤師の活動分野などについて講義する。また、薬物療法に強い看護職を目指すにあたって、専門領域を学ぶための導入科目とする。

授業形式

授業形態は、対面授業とメディア授業等の併用にて実施します。

適宜、プリントを配布・掲示します。

評価方法

レポート（課題レポート、講義感想・意見）60%、態度（40%）により評価する。

評価項目、到達目標はルーブリックを参照してください。

オフィスアワー(授業相談)

代表担当：小松生明

オフィスアワー：月曜日 16:30～18:30

（不在にする場合、事前に掲示、講義を通して連絡します。また、メールでも対応します。）

学生へのメッセージ

病院薬剤師、薬局薬剤師、製薬企業研究者、作家等の実務経験がある教員が行う授業です。実習も授業の一環として位置付けています。本講義を通じて、薬学を6年にわたり学ぶモチベーションを高め維持できるよう努めて下さい。

授業用E-mail

komatsu@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1711602
講義名	基礎物理学 03-28
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	2 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1 年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
指定なし	◎ 田畠・ 安川	指定なし
教授	藤井 清永	健康・環境衛生学講座 分析化学分野（漢）
准教授	田畠 健治	医薬品化学・物性学講座 薬物解析学分野
准教授	安川 圭司	生命薬学講座 薬物治療学分野

求められる基本的な資質

基礎的な科学力

一般目標(GIO)

薬学を学ぶ上で必要な物理学の基礎力を身につけるために、物質および物体間の相互作用などに関する基本的事項を修得する。

到達目標(SBO)

（４）薬学の基礎としての物理

【①基本概念】

1. 物理量の基本単位の定義を説明できる。(4)①1
2. SI単位系について説明できる。(4)①2
3. 基本単位を組み合わせた組立単位を説明できる。(4)①3
4. 物理量にはスカラー量とベクトル量があることを説明できる。(4)①4

【②運動の法則】

1. 運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。(4)②1

2. 直線運動、円運動、単振動などの運動を数式を用いて説明できる。(4)②

3. 慣性モーメントについて説明できる。(4)③

【③エネルギー】

1. エネルギーと仕事の関係について説明できる。(4)③1

2. エネルギーの種々の形態（熱エネルギー、化学エネルギー、電気エネルギーなど）の相互変換について、例を挙げて説明できる。(4)③2

【④波動】

1. 光、音、電磁波などが波であることを理解し、波の性質を表す物理量について説明できる。

(4)④1

【⑥電荷と電流】

1. 電荷と電流、電圧、電力、オームの法則などを説明できる。(4)⑥1

【⑦電場と磁場】

1. 電場と磁場の相互関係を説明できる。(4)⑦1

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	田畠 健治	薬学における物理		講義
第2回	藤井 清永	運動の法則と力	運動の表し方、 運動を記述する量	講義
第3回	藤井 清永	運動の法則と力	運動の法則	講義
第4回	藤井 清永	運動の法則と力	力の法則、 運動方程式	講義
第5回	藤井 清永	仕事とエネルギー	仕事の定義 さまざまなエネルギー	講義
第6回	藤井 清永	まとめ		講義
第7回	安川 圭司	様々な運動（2）	円運動	講義
第8回	安川 圭司	様々な運動（2）	単振動振動と波、	講義
第9回	安川 圭司	波動現象	波の取り扱い方	講義
第10回	安川 圭司	波動現象	正弦波の式、	講義
第11回	安川 圭司	まとめ		講義
第12回	田畠 健治	波動現象	基本的な波動の現象 （回折、反射、屈折） 波の重ね合わせ	講義
第13回	田畠 健治	波動現象	波の干渉、定常波	講義
第14回	田畠 健治	電流	物質と電荷 電位差と電流 電荷と電場	講義
第15回	田畠 健治	電荷と電場 電気と磁気	電荷の受ける力と電場 磁石と磁場 電流と磁場	講義

授業概要

高校物理で習う内容のうち、薬学部における物理系講義を受講するのに必要な内容を修得することを目的とする。すなわち、物理学の世界が運動、エネルギー、波、光、電気、原子を基本とすることを理解するようにする。さらには、基礎的な物理学を理解したうえで、物体の運動、波と音と光の関係、電気と磁気などに関する基礎から応用に関する知識を幅広く、統一的に理解できるように指導する。

授業形式

講義形式で行う。

講義の中に一部問題演習を取り入れる。

評価方法

中間試験50% 定期試験25%、小テスト25%で評価。

講評は、成績発表後に個別に対応する。

教科書（ISBN番号）

- ①「医歯薬系学生のための基礎物理」竹井巖 著 （京都廣川書店）(ISBN978-4-901789)
- ②「セミナー物理基礎+物理」（第一学習社）ISBN978-4-8040-4665-5

参考書

特にないが、授業中に紹介することがある

オフィスアワー(授業相談)

月曜日 午後1時～4時

木曜日 午後1時～4時

不在の場合も含め、授業用メールでも対応しますので利用してください。

学生へのメッセージ

本講義は複数の教官により行われますが、講義の内容でわからなかった点があったら、どの教官でもよいので気軽に質問してください。また、講義中に出された課題は必ず提出すること。

授業用E-mail

k-yasukawa@daiichi-cps.ac.jp

参考E-mail 1

k-tabata@daiichi-cps.ac.jp

参考E-mail 2

fujii@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1711802
講義名	基礎化学I 03-28
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	0.00
代表曜日	火曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ 白谷 智宣	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎化学分野
教授	門口 泰也	医薬品化学・物性学講座 薬品化学分野（漢）

求められる基本的な資質

基礎的な科学力

一般目標(GIO)

薬学準備教育

(5) 薬学の基礎としての化学

「薬学を学ぶ上で必要な化学の基礎力を身につけるために、原子の構造から分子の成り立ちなどに関する基本的事項を修得する。」

C1物質の物理的性質

「基礎的な科学力として物質の物理的性質を理解するために、原子・分子の構造、熱力学、反応速度論などに関する基本的事項を身につける。」

(1) 物質の構造

「物質を構成する原子・分子の構造、および化学結合に関する基本的事項を修得する。」

C3 化学物質の性質と反応

「化学物質を理解できるようになるために、代表的な有機化合物の構造、性質、反応、分離法、構造決定法、および無機化合物の構造と性質に関する基本的事項を修得する。」

(1) 化学物質の基本的性質

「基本的な有機化合物の命名法、電子配置、反応、立体構造などに関する基本的事項を修得する。」

(2) 有機化合物の基本骨格の構造と反応

「有機化合物の基本骨格となる脂肪族および芳香族化合物の構造、性質、反応性などに関する基本的事項を修得する。」

到達目標(SBO)

薬学準備教育【①物質の基本概念】

1. 原子、分子、イオンの基本的構造について説明できる。
2. 原子量、分子量を説明できる。
3. 原子の電子配置について説明できる。
4. 周期表に基づいて原子の諸性質（イオン化エネルギー、電気陰性度など）を説明できる。
5. 同素体、同位体について、例を挙げて説明できる。

【②化学結合と分子】

1. イオン結合、共有結合、配位結合、金属結合の成り立ちと違いについて説明できる。
2. 分子の極性について概説できる。
3. 共有結合性の化合物とイオン結合性の化合物の性質（融点、沸点など）の違いを説明できる。
4. 代表的な結晶構造について説明できる。
5. 代表的な化合物の名称と構造を列挙できる。

C1物質の物理的性質

(1) 物質の構造

【①化学結合】

1. 化学結合の様式について説明できる。
2. 分子軌道の基本概念および軌道の混成について説明できる。
3. 共役や共鳴の概念を説明できる。

C3 化学物質の性質と反応

(1) 化学物質の基本的性質

【①基本事項】

1. 代表的な化合物を IUPAC規則に基づいて命名することができる。
2. 薬学領域で用いられる代表的な化合物を慣用名で記述できる。
3. 基本的な化合物を、ルイス構造式で書くことができる。
4. 有機化合物の性質と共鳴の関係について説明できる。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略	コアカリ SBO番号
第1回	白谷智宣	原子の構造	原子の構造, イオン, 元素の周期表	講義・演習	
第2回	白谷智宣	医薬品に含まれる化学結合	イオン結合・共有結合	講義・演習	
第3回	白谷智宣	医薬品の構造式の書き方	Lewis構造と形式電荷, 酸化数	講義・演習	
第4回	白谷	医薬品の構造	共鳴構造式	講義・	

回	智宣			演習	
第5回		確認テスト 1	第1回～第4回までの確認テストおよび解説	試験	
第6回	白谷智宣	原子軌道	電子配置	講義・演習	
第7回	白谷智宣	医薬品の形	sp ³ 混成軌道（分子模型）	講義・演習	
第8回	白谷智宣	医薬品の形	sp ² 混成軌道， sp混成軌道（分子模型）	講義・演習	
第9回	白谷智宣	医薬品の物性に影響を及ぼす因子	双極子モーメント， 分子の極性	講義・演習	
第10回		確認テスト 2	第5回～第 9 回までの確認テストおよび解説	試験	
第11回	門口泰也	医薬品中の官能基と性質	炭化水素①	講義・演習	
第12回	門口泰也	医薬品中の官能基と性質	炭化水素②	講義・演習	
第13回	門口泰也	医薬品中の官能基と性質	アルコール、エーテル、アルデヒド、ケトン、カルボン酸	講義・演習	
第14回	門口泰也	医薬品中の官能基と性質	酸無水物、エステル、油脂	講義・演習	
第15回	門口泰也	医薬品中の官能基と性質	芳香族炭化水素、酸素・窒素を含む芳香族化合物	講義・演習	

授業概要

医薬品の作用は、化学構造と密接な関わりがある。医薬品の作用を知るためには、個々の医薬品の構成成分を正確に把握し、生体分子との相互作用を知る必要がある。この講義では、医薬品を構成する基本単位である原子および分子の性質や構造に関する基本的知識を修得し、生体分子の機能と医薬品の作用を化学構造と関連付けて理解できるようになる基礎を身につける。

授業形式

教科書の内容を中心に、パワーポイントを利用して講義を進める。これら資料は事前に学事システムへ収納する。また、教科書の問題や配布プリント、分子模型を利用して演習形式の授業も導入する。

評価方法

確認テスト（1回目33%，2回目33%，3回目34%）100%で評価する。
ただし、各回の確認テストで得点率が70%未満の者は、指定された補習を受講し、再度確認テストを受けること。補習欠席者は、再確認試験の受験資格を喪失する可能性があるので注意すること。

（評価のフィードバック）

試験結果および講評は試験結果発表後に個別に対応する。

教科書（ISBN番号）

「化学基礎研究ノート」「化学研究ノート」（博洋社）

「スミス有機化学 上（第5版）」 Janice Gorzynski Smith (著), 山本 尚 他監訳 化学同人
(ISBN:978-4759819380)

教材：HGS分子構造模型 （新）C型セット 有機化学実習用(ISBN: 978-4-621-30128-9)

オフィスアワー(授業相談)

火、木曜日 午後3時～5時

ただし、質問は可能な限り随時受け付けます。講義で解からなかったところはすぐに解決してください。（不在する場合、事前に掲示、講義を通して連絡します。）

不在時を含めメールでも対応

学生へのメッセージ

講義前にシラバスを必ず確認し、相当する講義資料の内容と教科書の中の該当箇所を予め予習しておくこと。

備考

特になし。

参考E-mail 1

shiratan@daiichi-cps.ac.jp

参考E-mail 2

monguchi@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1712002
講義名	基礎化学II 03-28
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	0.00
代表曜日	火曜日
代表時限	2 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ 白谷 智宣	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎化学分野
准教授	横山 さゆり	医薬品化学・物性学講座 薬品化学分野（漢）
講師	古賀 和隆	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎化学分野（漢）

求められる基本的な資質

基礎的な科学力

一般目標(GIO)

(5) 薬学の基礎としての化学
 薬学を学ぶ上で必要な化学の基礎力を身につけるために、原子の構造から分子の成り立ちなどに関する基本的事項を修得する。

到達目標(SBO)

薬学準備教育ガイドライン

- (5) 薬学の基礎としての化学
 【③化学反応を定量的に捉える】
1. 溶液の濃度計算と調製ができる。（技能）
 2. 質量保存の法則について説明できる。
 3. 代表的な化学変化を化学量論的に捉え、その量的関係を計算できる。（技能）
 4. 酸と塩基の基本的な性質および強弱の指標を説明できる。
 5. 酸化と還元について電子の授受を含めて説明できる。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	古賀 和隆	物質の量	原子量, 分子量, 物質質量	講義・演習
第2回	古賀 和隆	溶液の濃度と溶解度	溶液の濃度, 溶解度	講義・演習
第3回	古賀 和隆	化学変化と量的関係	化学反応式, 基本法則	講義・演習
第4回	古賀 和隆	酸化と還元	酸化数	講義・演習
第5回	古賀 和隆	確認テスト 1	第1回～第4回までの確認テストおよび解説	試験
第6回	横山 さゆり	酸と塩基	アレニウスとブレンステッド・ローリーの酸・塩基の定義	講義・演習
第7回	横山 さゆり	水素イオン濃度	水素イオン濃度と pH	講義・演習
第8回	横山 さゆり	中和	中和反応	講義・演習
第9回	横山 さゆり	確認テスト 2	第6回～第8回までの確認テストおよび解説	試験
第10回	白谷 智宣	気体	気体の法則	講義・演習
第11回	白谷 智宣	溶解	溶解度	講義・演習
第12回	白谷 智宣	希薄溶液の性質	浸透圧	講義・演習
第13回	白谷 智宣	化学反応とエネルギー	熱化学方程式	講義・演習
第14回	白谷 智宣	化学反応の速さ	反応速度	講義・演習
第15回	白谷 智宣	確認テスト 3	第10回～第14回までの確認テストおよび解説	試験

授業概要

医薬品である有機化合物の基本的な反応性を理解するために、代表的な反応、構造決定などについての基本的な知識を修得する。加えて、生命活動に関わる生体内物質の構成物質について、構造等の基本的知識を学習し、また、生体内での相互作用を知る上で必要となる物性や気体の性質並びに反応速度に影響を与える諸因子に関する基本知識を修得する。

授業形式
配布プリント等を利用した講義および演習形式の授業も導入する。
評価方法
確認テスト（1回目33%，2回目33%，3回目34%）100%で評価する。 ただし，各回の確認テストで得点率が70%未満の者は，指定された補習を受講し、再度確認テストを受けること。補習欠席者は，再確認試験の受験資格を喪失する可能性があるので注意すること。 （評価のフィードバック） 試験結果および講評は試験結果発表後に個別に対応する。
教科書（ISBN番号）
化学基礎研究ノート（博洋社） 化学研究ノート（博洋社）
オフィスアワー(授業相談)
月，金曜日 午後3時～5時 ただし，質問は可能な限り随時受け付けます。講義で解からなかったところはすぐに解決してください。（不在する場合、事前に掲示、講義を通して連絡します。） 不在の場合を含めメールでも対応する
学生へのメッセージ
講義前にシラバスを必ず確認し、相当する講義資料の内容と教科書の中の該当箇所を予め予習しておくこと。
備考
特になし。
参考E-mail 1
shiratan@daiichi-cps.ac.jp
参考E-mail 2
yonekura@daiichi-cps.ac.jp
参考E-mail 3
k-koga@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1712202
講義名	基礎生物学 03-28
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	0.00
代表曜日	月曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ 清水 典史	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎生物学分野
講師	濱村 賢吾	生命薬学講座 薬品作用学分野
講師	跡部 秀之	薬学教育支援センター
講師	香川 正太	医薬品化学・物性学講座 天然物化学分野（漢）

求められる基本的な資質

基礎的な科学力、コミュニケーション能力

一般目標(GIO)

薬学を学ぶ上で必要な生物学の基礎力を身につけるために、細胞の構造と生命誕生、遺伝子の構造と遺伝のしくみ、生命体の受精と成長、多細胞生物の自己維持機構及び生命科学技術と社会に関する基本的事項を修得する。

到達目標(SBO)

【① 細胞の構造と生命誕生】

1. 生命の最小単位—細胞の構造と機能について概説できる。
2. 生物の誕生と多様化，多細胞生物の出現について概説できる。
3. 生命体を構成する物質について概説できる。

【② 遺伝子の構造と遺伝のしくみ】

1. DNAの構造と機能について概説できる。
2. RNAの構造と機能について概説できる。

3. 遺伝の基本的なしくみについて概説できる。

4. 連鎖と独立について概説できる。

【③ 生命体の受精と成長】

1. 体細胞と生殖細胞の細胞分裂について説明できる。C6(7)①-2

2. 個体発生について概説できる。C7(1)②-1

3. 細胞の分化における幹細胞、前駆細胞の役割について概説できる。C7(1)②-2

【④ 多細胞生物の自己維持機構】

1. 個体の自己維持について概説できる。

2. 細胞間情報伝達システムについて概説できる。

3. 生体維持機構について概説できる。

4. 生体防衛機構について概説できる。

【⑤ 生命科学技术と社会】

1. 臨床研究と生命倫理について概説できる。

2. 遺伝子組換え動物について概説できる。

3. 動物クローン技術について概説できる。

4. 幹細胞と再生医療について概説できる。

授業計画表

回	項目	内容	方略	コアカリ SBO番号
第1回	イントロダクション 生命の連続性	講義概要の紹介 調査テーマ：細胞の構造と機能、生物の誕生と多様化、多細胞生物の出現、生命体を構成する物質	講義	
第2回	生命の連続性	調査テーマ：細胞の構造と機能、生物の誕生と多様化、多細胞生物の出現、生命体を構成する物質	講義、グループワークまたは自己学習	
第3回	生命の連続性	調査テーマ：細胞の構造と機能、生物の誕生と多様化、多細胞生物の出現、生命体を構成する物質	講義、グループワークまたは自己学習	
第4回	生命体と環境	生命の進化と多様性 生物と環境は相互作用する、生物の誕生と進化の歴史、進化のしくみと証拠、系統分類	講義、課題	
第5回	生命体の構造と働き	細胞の構造 基本構造と機能、細胞骨格、細胞間結合 生命体を構成する物質 タンパク質、糖質、脂質、核酸、ビタミンとミネラル	講義、課題	
第6回	イントロダクション	調査テーマ：個体の自己維持、細胞間情報伝達システム、生体維持機構、生体防衛機構	講義	

	環境と生物の反応			
第7回	環境と生物の反応	調査テーマ：個体の自己維持、細胞間情報伝達システム、生体維持機構、生体防衛機構	講義、グループワークまたは自己学習	
第8回	環境と生物の反応	調査テーマ：個体の自己維持、細胞間情報伝達システム、生体維持機構、生体防衛機構	講義、グループワークまたは自己学習	
第9回	生命体の構造と働き	遺伝子の構造と機能 DNAの構造と機能、RNAの構造と機能、複製・転写・翻訳、真核生物と原核生物の違い、	講義、課題	
第10回	生命体の反応と調節	遺伝のしくみと遺伝病 遺伝の基本的なしくみ、いろいろな遺伝、性と遺伝、連鎖と独立、ヒトの遺伝病と染色体異常	講義、課題	
第11回	イントロダクション 生物現象と物質、遺伝子	調査テーマ：臨床研究と生命倫理、遺伝子組換え動物、動物クローン技術、幹細胞と再生医療	講義	
第12回	生物現象と物質、遺伝子	調査テーマ：臨床研究と生命倫理、遺伝子組換え動物、動物クローン技術、幹細胞と再生医療	講義、グループワークまたは自己学習	
第13回	生物現象と物質、遺伝子	調査テーマ：臨床研究と生命倫理、遺伝子組換え動物、動物クローン技術、幹細胞と再生医療	講義、グループワークまたは自己学習	
第14回	生命体の連続性	体細胞と生殖細胞の細胞分裂 生殖のしくみ、細胞分裂の意義、体細胞分裂のしくみ、減数分裂のしくみ、アポトーシスと個体の老化	講義、課題	C6(7)①-2
第15回	生命体の連続性	個体発生と細胞の分化 初期発生-受精から体ができるまで、細胞の分化と細胞間の情報交換、幹細胞と前駆細胞の役割、細胞社会の崩壊、幹細胞と再生医療	講義、課題	C7(1)②-1,2

授業概要

薬学を学ぶ上で必要な生物学の基礎力を身につけるために、細胞の構造と生命誕生、遺伝子の構造と遺伝のしくみ、生命体の受精と成長、多細胞生物の自己維持機構及び生命科学技術と社会について、概要が説明できるようになることを目的とする。

授業形式

グループワークまたは個人ワーク等のアクティブラーニング形式で実施する。
評価方法
・グループワークまたは個人ワークで作成したレポート等のプロダクト（60%）、定期試験（40%）で評価する。 ・上記評価で60%未満となった学生に対して追・再試験を実施することがある。 ・講評は、合格発表後に個別に対応する。
教科書（ISBN番号）
「やさしい基礎生物学 第2版」南雲 保 編著（羊土社） （ISBN 978-4-7581-2051-7）
オフィスアワー(授業相談)
清水：月曜、木曜の13:00～17:00ですが、それ以外の時間でも質問は可能な限り受け付けます。不在の場合はメール（shimizu@daiichi-cps.ac.jp）にて対応します。 香川：月曜の13:00～17:00ですが、それ以外の時間でも質問は可能な限り受け付けます。不在の場合はメール（s-kagawa@daiichi-cps.ac.jp）にて対応します。 濱村：月曜、金曜の13:00～17:00ですが、それ以外の時間でも質問は可能な限り受け付けます。不在の場合はメール（k-hamamura@daiichi-cps.ac.jp）にて対応します。 跡部：火曜、水曜、金曜の13:00～17:00ですが、それ以外の時間でも質問は可能な限り受け付けます。不在の場合はメール（h-atobe@daiichi-cps.ac.jp）にて対応します。
学生へのメッセージ
生物学は、薬学を学ぶうえで重要な基礎学問となっています。本授業は、高校で生物を履修していない学生さんも理解できるようにアクティブラーニング形式で楽しく進めていきます。疑問に思うことや分からないことをお互い教え合いながら、積極的に授業に参加しましょう。
参考E-mail 1
shimizu@daiichi-cps.ac.jp
参考E-mail 2
s-kagawa@daiichi-cps.ac.jp
参考E-mail 3
k-hamamura@daiichi-cps.ac.jp
参考E-mail 4
h-atobe@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1712402
講義名	基礎数学I 03-28
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	0.00
代表曜日	月曜日
代表時限	2 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1 年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
講師	◎ 大久保 勇輔	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎数学分野

求められる基本的な資質

基礎的な科学力

一般目標(GIO)

薬学を学ぶ上で基礎となる数学・統計学に関する基本的知識を修得し、それらを薬学領域で応用するための基本的技能を身につける。

到達目標(SBO)

薬学準備教育ガイドライン（7）薬学の基礎としての数学・統計学

【①数値の扱い】

1. 大きな数や小さな数をSI 接頭語、べき、および対数を使い、的確に表すことができる。（知識・技能）(7)①1
2. 有効数字の概念を説明し、有効数字を含む値の計算ができる。（知識・技能）(7)①2

【②種々の関数】

1. 指数関数および対数関数を、式およびグラフを用いて説明できる。（知識・技能）(7)②1
2. 三角関数を、式およびグラフを用いて説明できる。（知識・技能）(7)②2

【③微分と積分】

1. 極限の基本概念を概説できる。(7)③1
2. 導関数の基本概念を理解し、代表的な関数の微分ができる。（知識・技能）(7)③2
3. 原始関数の基本概念を理解し、代表的な関数の不定積分および定積分ができる。（知識・技

能) (7)③3

4. 微分方程式の成り立ちを理解し、基本的な微分方程式（変数分離型）の一般解と特殊解を求めることができる。（知識・技能）(7)③4

5. 偏微分について概説できる。(7)③5

授業計画表

回	項目	内容	方略	コアカリSBO番号
第1回	数と式	式について	講義・演習	(7)①1,2
第2回	関数	指数関数	講義・演習	(7)②1,2
第3回	関数	対数関数（その1）	講義・演習	(7)②1,2
第4回	関数	対数関数（その2）	講義・演習	(7)②1,2
第5回	関数	対数の応用（その1）	講義・演習	(7)②1,2
第6回	関数	対数の応用（その2）	講義・演習	(7)②1,2
第7回	関数	三角関数	講義・演習	(7)②1,2
第8回	微分法	微分係数と導関数	講義・演習	(7)③1,2
第9回	微分法	関数の積，商の導関数	講義・演習	(7)③1,2
第10回	微分法	指数関数の導関数	講義・演習	(7)③1,2
第11回	微分法	対数関数の導関数	講義・演習	(7)③1,2
第12回	微分法	三角関数の導関数	講義・演習	(7)③1,2
第13回	微分法	編微分と全微分	講義・演習	(7)③1,2
第14回	微分法	複合的な式の導関数	講義・演習	(7)③1,2
第15回	関数とその導関数	まとめ	講義・演習	(7)③1,2

授業概要

整関数、指数関数、対数関数そして三角関数などの初等関数の考え方を修得する。次に、微分法（編微分・全微分）の基本的な概念と修得する。また、「数学は科学の言葉である」と言われる。科学としての薬学の言葉として、最も重要な整関数、指数関数、対数関数そして三角関数について、微小変化量の比である微分法を中心に学んでいく。言葉の修得に反復が欠かせないのと同様に、数学の学習にも反復が不可欠である。このような観点で授業を進めていく。

授業形式

教科書を用いて講義形式で行う。また、教科書の問題や配布プリント等を利用して演習形式の授業も導入する。

評価方法

定期試験70%、出席・レポート課題等30%で評価する。
講評は、合格発表後に個別に対応する。

教科書（ISBN番号）

「わかりやすい薬学系の数学入門」 安西 和紀（他）著 講談社
ISBN：978-4-06-153699-9

参考書
特にはないが、授業の中で紹介することがある。
オフィスアワー(授業相談)
火曜日午後1時～午後2時 (不在の場合も含め、メールでも対応します。)
学生へのメッセージ
講義に積極的に参加し、分からない点があれば気軽に質問してください。講義の時間外でも復習を行うことが大切です。教科書の演習問題を解くなどして基礎的な計算力をしっかりと身につけてください。
授業用E-mail
y-ohkubo@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1712602
講義名	基礎数学II 03-28
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	0.00
代表曜日	木曜日
代表時限	3 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	必修科目
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
講師	◎ 大久保 勇輔	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎数学分野

求められる基本的な資質

基礎的な科学力

一般目標(GIO)

薬学を学ぶ上で基礎となる数学・統計学に関する基本的知識を修得し、それらを薬学領域で応用するための基本的技能を身につける。

到達目標(SBO)

薬学準備教育ガイドライン（7）薬学の基礎としての数学・統計学

【①数値の扱い】

1. 大きな数や小さな数をSI 接頭語、べき、および対数を使い、的確に表すことができる。（知識・技能）(7)①1
2. 有効数字の概念を説明し、有効数字を含む値の計算ができる。（知識・技能）(7)①2

【②種々の関数】

1. 指数関数および対数関数を、式およびグラフを用いて説明できる。（知識・技能）(7)②1
2. 三角関数を、式およびグラフを用いて説明できる。（知識・技能）(7)②2

【③微分と積分】

1. 極限の基本概念を概説できる。(7)③1
2. 導関数の基本概念を理解し、代表的な関数の微分ができる。（知識・技能）(7)③2
3. 原始関数の基本概念を理解し、代表的な関数の不定積分および定積分ができる。（知識・技

能) (7)③

4. 微分方程式の成り立ちを理解し、基本的な微分方程式（変数分離型・一階線形微分方程式）の一般解と特殊解を求めることができる。（知識・技能）(7)④

5. 偏微分について概説できる。(7)⑤

授業計画表

回	項目	内容	方略
第1回	微分法	「基礎数学I」の復習	講義・演習
第2回	積分法	不定積分、定積分	講義・演習
第3回	積分法	整関数の積分	講義・演習
第4回	積分法	指数関数の積分	講義・演習
第5回	積分法	対数関数の積分	講義・演習
第6回	積分法	三角関数の積分	講義・演習
第7回	積分法	置換積分法、部分積分法	講義・演習
第8回	微分方程式	変数分離形の微分方程式	講義・演習
第9回	微分方程式	1 階線形微分方程式	講義・演習
第10回	微分方程式	反応速度	講義・演習
第11回	微分方程式	微分方程式の応用	講義・演習
第12回	微分方程式	微分方程式の薬学への応用（その1）	講義・演習
第13回	微分方程式	微分方程式の薬学への応用（その2）	講義・演習
第14回	微分方程式	微分方程式の薬学への応用（その3）	講義・演習
第15回	まとめ	様々な問題の演習	講義・演習

授業概要

微分法と積分法の関係性を論理的に説明できることを学ぶ。また、区分求積法から積分法の基本的な概念と修得する。次に、微分方程式の一般的な解法を修得する。また、「数学は科学の言葉である」と言われる。科学としての薬学の言葉として、微小変化量の和である積分法とその応用として微分方程式を解くことと薬学とのつながりを中心に学んでいく。言葉の習得には反復が欠かせない。同様に数学の学習にも反復が不可欠である。このような観点で授業を進めていく。

授業形式

教科書を用いて講義形式で行う。また、教科書の問題や配布プリント等を利用して演習形式の授業も導入する。

評価方法

定期試験70%、出席・レポート課題等30%で評価する。
講評は、合格発表後に個別に対応する。

教科書（ISBN番号）

「わかりやすい薬学系の数学入門」 安西 和紀（他）著 講談社
ISBN：978-4-06-153699-9

参考書
特にはないが、授業の中で紹介することがある。
オフィスアワー(授業相談)
金曜日午後1時～2時 (不在の場合も含め、メールでも対応します。)
学生へのメッセージ
講義に積極的に参加し、分からない点があれば気軽に質問してください。講義の時間外でも復習を行うことが大切です。教科書の演習問題を解くなどして基礎的な計算力をしっかりと身につけてください。
授業用E-mail
y-ohkubo@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1712802
講義名	文学I 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 吉川 三恵子	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、教育能力

一般目標(GIO)

様々な分野の日本文学作品の主題を通して、今生きている日常を振り返る機会が得られ、日本の文化・伝統・情緒・人生観や無常観などを深く考察することを目標とする。
人間とは何かということを深く追求でき、作品を通じて他者と向き合うことによる多様な価値観やものの見方を学ぶことを目標とする。

到達目標(SBO)

- ① 作品を理解し、アイデンティティの確立の前提となる論理的思考の一端を身に付けることができる。
- ② 作品を通して、様々な生き方や考え方に触れ、社会や人生に関心を向けることができる。
- ③ 死とは何か、また無常観を深く思考することができる。
- ④ 古典文学を通して日本の伝統文化や先人のものの見方や感じ方に関心を持つことができる
- ⑤ ことばのリズムや流れの美しさを感じ得ることができる。
- ⑥ 宗教と人間の関係について深く思考することができる。
- ⑦ 人間にとっての情や苦悩及び肝腎なものとは何かを考察することができる。
- ⑧ 文明社会や競争社会に対する弊害を理解し、改善策を考察することができる。
- ⑨ 弱者の立場を理解し、他者をおもいやる心を育むことができる。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	吉川 三恵子 (教育学修士)	・ 作品分析の基本 ・ あまんきみこ 「ぢいちゃんのかげおくり」	・ 疑問点を抽出することによって 自己のアイデンティティの確立 ・ 戦争をどう捉えるか ・ 死を受容するということ	講義
第2回	吉川 三恵子 (教育学修士)	万葉集 詩歌 (1)	万葉集から古代の人間模様を読み解く	講義・演習
第3回	吉川 三恵子 (教育学修士)	万葉集 詩歌 (2)	古代の歴史と詩歌	講義
第4回	吉川 三恵子 (教育学修士)	万葉集 詩歌 (3)	詩歌に込められた人々の思い	講義・演習
第5回	吉川 三恵子 (教育学修士)	文学散策 (太宰府)	万葉の和歌、奈良・平安時代めぐり	演習
第6回	吉川 三恵子 (教育学修士)	「平家物語」 (1)	武士 (男) の生き様とは 女の生き様とは	講義
第7回	吉川 三恵子 (教育学修士)	平家物語「義仲の最期」 (2)	古典に描かれた親子・兄弟とは	講義
第8回	吉川 三恵子 (教育学修士)	平家物語「義仲の最期」 (3)	戦いの中に描かれる人間性	講義
第9回	吉川 三恵子 (教育学修士)	平家物語「義仲の最期」 (4)	無常観・盛者必衰とは	講義

第10回	吉川 三恵子 (教育学修士)	平家物語 講義の総括 (5)	まとめ	講義・演習
第11回	吉川 三恵子 (教育学修士)	宮沢賢治「よだかの星」 (1)	・強者と弱者—競争社会への問題提起 ・生とは何か・解脱とは何か	講義・演習
第12回	吉川 三恵子 (教育学修士)	宮沢賢治「よだかの星」 (2) 「注文の多い料理店」 (1)	宮沢賢治の生き方と時代背景	講義
第13回	吉川 三恵子 (教育学修士)	宮沢賢治「注文の多い料理店」 (2)	宮沢賢治ワールドとは	講義
第14回	吉川 三恵子 (教育学修士)	宮沢賢治「注文の多い料理店」 (3)	近代文明に対する批判	講義・演習
第15回	吉川 三恵子 (教育学修士)	第11回～第14回講義の総括	まとめ	講義・演習

授業概要

若年層の読書離れが取りざたされる昨今、本を読むことにより、自己の潜在意識を発見し、内蔵される自らの心の中を掘り起こす機会を得られるような授業展開をする。作品を通して、自己と異なる見方や人生観、価値観を持つ「他者」と対峙することは社会人として確立された大人への第一歩を踏み出すための重要な過程である。よって深く考察できるよう比較的平易な作品を取り上げた。多様な読み方を体得し思考力を養ってほしい。

授業形式

- ①講義と演習（ディスカッションや発表）を交互に進める。
- ②古典・物語・小説・韻文と幅広く作品を取り上げていく。

評価方法

- ①定期試験は実施しない。
 - ②中間及び最終講義の小テストで評価する。(80%)
 - ③授業中のディスカッションや発表の積極性も評価の対象となる。(20%)
- 講評は個別に教務課経由で対応する。

教科書 (ISBN番号)

なし
参考書
なし
オフィスアワー(授業相談)
金曜日講義終了後～17時（随時教務課経由で対応します。）

講義コード	1712902
講義名	福祉学I 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 河谷 はるみ	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、患者・生活者本位の視点、教育能力

一般目標(GIO)

薬剤師が社会福祉を学ぶ意義を考え、社会福祉は私たちの生活（暮らし）を支える社会サービスのひとつであることを理解する。

社会福祉・社会保障の学びを通して、豊かな感性や教養、人間性、創造性を涵養する。

到達目標(SBO)

社会福祉・社会保障の概念や対象及び理念を理解して、諸外国と日本の社会福祉・社会保障の発展過程を概観することができる。

社会福祉制度の概要（児童家庭福祉、障害児・者福祉、高齢者福祉、公的扶助、社会手当）について理解することができる。

社会福祉・社会保障制度を活用した、実際の相談援助活動から課題を見出して、これらの制度の将来像を考えることができる。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1	河谷 はるみ	オリエンテーショ	社会福祉・社会保障の概念	講

回	博士（アドミニストレーション）			義
第2回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	社会福祉と社会保障	理念・体系・法制度と最近の動向	講義
第3回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	日本の社会福祉の歴史	発展過程・日本国憲法との関連性	講義
第4回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	海外の社会福祉の歴史	発展過程・ノーマライゼーション思想	講義
第5回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	児童家庭福祉①	子ども子育て支援法	講義
第6回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	児童家庭福祉②	こうのとりのゆりかご	講義
第7回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	障害児・者福祉①	障害者差別解消法・合理的配慮	講義
第8回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	障害児・者福祉②	特別支援教育・精神保健福祉	講義
第9回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	高齢者福祉①	介護保険法	講義
第10回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	高齢者福祉②	年金保険と医療保険	講義
第11回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	高齢者福祉③	地域包括ケアシステム	講義
第12回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	公的扶助	生活保護制度と低所得者対策、社会手当	講義
第13回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	相談援助活動①	貧困・低所得者に対する相談援助活動	講義
第14回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	相談援助活動②	法制度を活用した地域活動	講義

	ヨン)			
第15回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーシ ヨン）	まとめ	社会福祉と社会保障の将来像	講義
授業概要				
社会福祉・社会保障制度と私たちの生活（暮らし）は直結している。そこで、福祉学Iでは「社会福祉・社会保障とは何か。」について考える。また実際の相談援助活動・地域活動から、保健・医療・福祉の連携について理解を深める。				
授業形式				
講義を基本とする。理解を深めるために、DVD等の視聴覚教材も使用する。				
評価方法				
定期試験 80% 授業態度（提出物等） 20% 講評は、教務課経由で対応する。				
教科書（ISBN番号）				
新 わかる・みえる社会保障論 みらい ISBN：978-4-86015-534-6				
参考書				
適時、講義のなかで紹介する。				
オフィスアワー(授業相談)				
随時、教務課経由で対応する。				

講義コード	1713002
講義名	倫理学I 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	月曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 渡部 和隆	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、患者・生活者本位の視点

一般目標(GIO)

(1) 人と文化
人文科学、社会科学および自然科学などを広く学び、物事を多角的にみる能力を養う。
A (2) 薬剤師に求められる倫理観
倫理的問題に配慮して主体的に行動するために、生命・医療に係る倫理観を身につけ、医療の担い手としての感性を養う。

到達目標(SBO)

1. 人の価値観の多様性が、文化・習慣の違いから生まれることを、実例をあげて説明できる。
2. 言語、歴史、宗教などを学ぶことによって、外国と日本の文化について比較できる。
3. 文化・芸術に幅広く興味を持ち、その価値について討議する。(態度)
4. 文化活動、芸術活動を通して、自らの社会生活を豊かにする。(態度)

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略

第1回	渡部 和隆 (文学修士)	序論 (1)	倫理学とは何か、倫理思想史の意義	講義
第2回	渡部 和隆 (文学修士)	序論 (2)	論理実証主義と情動説の挑発	講義
第3回	渡部 和隆 (文学修士)	義務論 (1)	カントの倫理学 (1)	講義
第4回	渡部 和隆 (文学修士)	義務論 (2)	カントの倫理学 (2)	講義
第5回	渡部 和隆 (文学修士)	義務論 (3)	カントの倫理学 (3)、尊厳	講義
第6回	渡部 和隆 (文学修士)	功利主義 (1)	ベンサム	講義
第7回	渡部 和隆 (文学修士)	功利主義 (2)	J.S.ミルの『自由論』、パターナリズム批判	講義
第8回	渡部 和隆 (文学修士)	功利主義 (3)	動物の解放	講義
第9回	渡部 和隆 (文学修士)	正義論 (1)	アリストテレスの正義論	講義
第10回	渡部 和隆 (文学修士)	正義論 (2)	リベラリズム	講義
第11回	渡部 和隆 (文学修士)	正義論 (3)	リバタリアニズム	講義
第12回	渡部 和隆 (文学修士)	正義論 (4)	共同体主義	講義
第13回	渡部 和隆 (文学修士)	正義とは異なる基礎 ①	ケアの倫理	講義
第14回	渡部 和隆	正義とは異なる基礎	責任という原理	講

回	(文学修士)	②		義
第15回	渡部 和隆 (文学修士)	まとめ	復習と倫理学IIの予習	講義

授業概要

倫理学（道徳哲学）は、たとえば物理学や化学、あるいは経済学や法学などが事実を対象とするのとは異なり、規範（行為の善悪）を探究する学問である。そのため、この学問に要求される思考形式や方法論は、他の事実学とは根本的に異質なものとなり、事実と価値は異なる世界に属しており、両者は区別して取り扱う必要があることを学ぶ。講義の要点は、道徳について意味のある結論に到達するためには何が必要なのか、倫理思想史を引きながら、そのための問題意識を深めていくことを目的とする。

1～2. 倫理学とは何か 3～8. 倫理学の基礎的な学説 9～12. 正義論 13～14. 正義とは異なる基礎 15. まとめ

授業形式

講義

評価方法

定期試験70% 平常点30%

講評は個別に教務課経由で対応する。

教科書（ISBN番号）

プリントを随時配布する。

参考書

授業中必要に応じて指示する。

オフィスアワー(授業相談)

月曜日：講義終了～17時（随時教務課経由で対応します。）

学生へのメッセージ

授業は講義形式であるが、積極的な参加を希望したい。

講義コード	1713102
講義名	経済学I03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	月曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 准教授	◎ 市東 亘	西南学院大学

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、コミュニケーション能力、研究能力

一般目標(GIO)

経済学は、私達を取り巻く経済現象を理解するための学問と思われがちですが、実は経済現象にとどまらず、文化、社会、政治、法律、犯罪、教育、その他、人間に関わるあらゆる現象を分析対象としています。結局、経済学は、分析方法に特徴を持つのであり、分析対象に特段の制約を設けていないということです。本講では、ミクロ経済学を中心に学習し、日常の様々な問題に対し、経済学の考え方をを用いた問題解決方法をケーススタディで学びます。経済学IIでは経済学Iで学んだ事項をさらに発展させ、皆さんが社会人になってから遭遇するであろう現実的な問題の解決方法を学ぶので、経済学IIと合わせて受講して下さい。

到達目標(SBO)

- (1) 経済学の基本である、経済主体の最適化問題を解くことが出来る。
- (2) ミクロ経済学の考え方をを用いて、日常の様々な問題に対して解決策を提示することが出来る。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略

第1回	市東 亘 (経済学博士)	経済学とは？	経済学の問題解決アプローチについて.	講義
第2回	市東 亘 (経済学博士)	インセンティブの力	テキストディスカッション.	講義
第3回	市東 亘 (経済学博士)	インセンティブの力	効用関数の定義.	講義
第4回	市東 亘 (経済学博士)	合理性の謎	テキストディスカッション.	講義
第5回	市東 亘 (経済学博士)	合理性の謎	消費者行動理論 1. 無差別曲線と予算制約線.	講義
第6回	市東 亘 (経済学博士)	合理性の謎	消費者行動理論 2. 効用最大化問題.	講義
第7回	市東 亘 (経済学博士)	合理性の謎	消費者行動理論 3. 限界代替率と相対価格	講義
第8回	市東 亘 (経済学博士)	企業行動理論	利潤最大化問題.	講義
第9回	市東 亘 (経済学博士)	企業行動理論	限界収入と限界費用. 効用最大化条件との関係.	講義
第10回	市東 亘 (経済学博士)	無差別原則	テキストディスカッション. ノーフリーランチの原則	講義
第11回	市東 亘 (経済学博士)	無差別原則	消費者行動理論.	講義
第12回	市東 亘 (経済学博士)	無差別原則	利潤最大化問題.	講義
第13回	市東 亘 (経済学博士)	無差別原則	費用便益分析.	講義
第	市東 亘	官僚による死 (薬害問	テキストディスカッション. 限界便益と限界費	講

14 回	(経済学 博士)	題の経済分析)	用。利潤最大化問題との関係。	義
第 15 回	市東 亘 (経済学 博士)	官僚による死 (薬害問 題の経済分析)	問題演習。	講 義

授業概要

日常の問題を題材に、経済学的な見方をディスカッションした後、ミクロ経済学の(1)消費者行動理論、(2)企業行動理論を中心に学びながら、各経済主体にとって最適な選択とは何か、また、最適な選択を実現するためにはどうすればよいか、その方法を学びます。

授業形式

講義とディスカッション形式で進めます。

評価方法

持ち帰り形式の期末試験の得点（50%）とディスカッション・発表点（50%）の合計で成績を付けます。ただし、期末試験の得点が著しく悪い場合は不合格とします。追試験はありません。ディスカッション・発表点は講義でいつでも開示します。期末試験の得点は教務課を通して開示します。

講評は個別に教務課経由で対応する。

オンライン授業の場合にはディスカッション・発表点はIPoへの意見投稿で代替します。

教科書 (ISBN番号)

教科書は用いず適宜資料を配布します。

参考書

講義で紹介します。

オフィスアワー(授業相談)

月曜日：講義終了～午後5時
(随時教務課経由で対応します。)

講義コード	1713202
講義名	法学I 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	月曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 小嶋 恵	日本経済大学

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、患者・生活者本位の視点、チーム医療への参画

一般目標(GIO)

社会において薬剤師が果たすべき責任、義務などを正しく理解できるようになるため、薬学を取り巻く法や制度に関する基本的な知識を習得し、それらを活用するための基本的技能と態度を身につける。

到達目標(SBO)

- ・ 医療人としての倫理的責任を自覚することができる。
- ・ 法の目的を説明できる。
- ・ 法の適用と解釈について概略を説明できる。
- ・ 国の基本法である憲法の基本原理を説明できる。
- ・ 裁判制度と裁判の役割について概略を説明できる。
- ・ 裁判員制度の内容について概略を説明ができる。
- ・ 人権のあり方について概要を説明できる。
- ・ 人権について具体的事例を挙げながら説明ができる。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略

第1回	小嶋 恵 (法学修士)	法学への誘い(1)	法とは何か	講義
第2回	小嶋 恵 (法学修士)	法学への誘い(2)	法と道德	講義
第3回	小嶋 恵 (法学修士)	法学への誘い(3)	法の目的	講義
第4回	小嶋 恵 (法学修士)	法学への誘い(4)	法源	講義
第5回	小嶋 恵 (法学修士)	法学への誘い(5)	法の効力	講義
第6回	小嶋 恵 (法学修士)	法学への誘い(6)	法の適用と解釈	講義
第7回	小嶋 恵 (法学修士)	統治と法(1)	憲法とは	講義
第8回	小嶋 恵 (法学修士)	統治と法(2)	日本国憲法の基本原理	講義
第9回	小嶋 恵 (法学修士)	統治と法(3)	司法と裁判所	講義
第10回	小嶋 恵 (法学修士)	統治と法(4)	裁判員制度	講義
第11回	小嶋 恵 (法学修士)	人権と法(1)	人権の原則規定	講義
第12回	小嶋 恵 (法学修士)	人権と法(2)	新しい人権	講義
第13回	小嶋 恵 (法学修士)	人権と法(3)	人権の限界	講義
第14回	小嶋 恵 (法学修士)	人権と法(4)	自由と人権(自由権)	講義
第15回	小嶋 恵 (法学修士)	人権と法(5)	社会生活と人権(社会権)	講義

授業概要

本講義では、まず「法とは何か」をテーマに法の目的や法の存在形式など法の本質について概説する。つぎに、国の根本法である憲法の基本的な原理・原則について解説し、憲法が保障する人権を医療環境の観点から具体的に考察し進める。

授業形式

教科書を中心に講述します。
六法全書を必携のこと。

評価方法
試験 70%、平常点（授業態度・レポートなど） 30%により総合的に評価する。 講評は個別に教務課経由で対応する。
教科書（ISBN番号）
『ポイント法学』 三好・鈴木他編 嵯峨野書院 ISBN:978-4-7823-0491-4
参考書
講義の際に、適宜紹介します。
オフィスアワー(授業相談)
月曜日：講義終了～午後5時 （随時教務課経由で対応します。）

講義コード	1713302
講義名	哲学I 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 渡部 和隆	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え

一般目標(GIO)

(1) 人と文化

人文科学、社会科学および自然科学などを広く学び、物事を多角的にみる能力を養う。

到達目標(SBO)

1. 人の価値観の多様性が、文化・習慣の違いから生まれることを、実例をあげて説明できる。
2. 言語、歴史、宗教などを学ぶことによって、外国と日本の文化について比較できる。
3. 文化・芸術に幅広く興味を持ち、その価値について討議する。(態度)
4. 文化活動、芸術活動を通して、自らの社会生活を豊かにする。(態度)

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	渡部 和隆 (文学修士)	序論	哲学とは何か、哲学史の意義	講義
第2回	渡部 和隆 (文学修	古代(1)	古代ギリシアの精神史	講義

	士)			
第3回	渡部 和隆 (文学修士)	古代 (2)	ソクラテス	講義
第4回	渡部 和隆 (文学修士)	古代 (3)	プラトン	講義
第5回	渡部 和隆 (文学修士)	古代 (4)	アリストテレス	講義
第6回	渡部 和隆 (文学修士)	中世 (1)	中世精神史、キリスト教	講義
第7回	渡部 和隆 (文学修士)	中世 (2)	神の存在証明	講義
第8回	渡部 和隆 (文学修士)	中世 (3)	実在論から唯名論へ	講義
第9回	渡部 和隆 (文学修士)	中世 (4)	唯名論と宗教改革	講義
第10回	渡部 和隆 (文学修士)	ルネサンス	イタリア・ルネサンスと北方ルネサンス	講義
第11回	渡部 和隆 (文学修士)	大陸合理論 (1)	デカルト	講義
第12回	渡部 和隆 (文学修士)	大陸合理論 (2)	スピノザ	講義
第13回	渡部 和隆 (文学修士)	大陸合理論 (3)	ライプニッツ	講義
第14回	渡部 和隆 (文学修士)	イギリス経験論 (1)	ジョン・ロック	講義
第15回	渡部 和隆 (文学修士)	イギリス経験論 (2)	ヒューム	講義

授業概要

私たちの日常生活を支配する信念は、その多くが不確かであるばかりか、誤りでさえある。哲学は常識に潜む多くの誤謬を白日に晒し、その誤りの拠って来る原因を尋ね、そこからの出口を探求する。その過程で、諸君は今まで夢にも見たことのない、新たな世界についての知見に出会うことになるだろう。本講義では哲学史を中心に、文学や芸術の歴史も適宜紹介しつつ、具体的な人間の生きる姿を通して哲学的思考の姿を示していく。

1. 哲学とは何か、哲学史の意義 2～5. 古代ギリシア哲学（探究の開始） 6～9. 中世哲学（神との対話） 10～15. 近世哲学（認識の問題）

授業形式

講義

評価方法

定期試験70% 平常点30%

講評は個別に教務課経由で対応する。

教科書（ISBN番号）

プリントを随時配布する。

参考書

授業中必要に応じて指示する。

オフィスアワー(授業相談)

金曜日：講義終了～17時（随時教務課経由で対応します。）

学生へのメッセージ

授業は講義形式であるが、積極的な参加を希望したい。必須ではないが、世界史の知識があると講義がわかりやすいであろう。講義中でも適宜説明する予定である。

講義コード	1713402
講義名	文学II 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 吉川 三恵子	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、教育能力

一般目標(GIO)

様々な分野の日本文学作品の主題を通して、今生きている日常を振り返る機会が得られ、日本の文化・伝統・情緒・人生観や無常観などを深く考察することを目標とする。
人間とは何かということを深く追求でき、作品を通じて他者と向き合うことによる多様な価値観やものの見方を学ぶことを目標とする。

到達目標(SBO)

- ① 作品を理解し、アイデンティティの確立の前提となる論理的思考の一端を身に付けることができる。
- ② 作品を通して、様々な生き方や考え方に触れ、社会や人生に関心を向けることができおる。
- ③ 社会における女性の生き方と同様の価値を考察することができる。
- ④ 真の大人になるための条件を認識することができる。
- ⑤ 孤独を獲得するとはいかなることか考察することができる。
- ⑥ 自由とは何かということを認識できる。
- ⑦ 追いつめられた者の心の荒廃を理解できる。
- ⑧ 自分の力の及ばぬ事態（運命）に、いかに対峙するか考察することができる。

- ⑨ 現代社会のひずみに対しての考察を深めることができる。
- ⑩ 人間の普遍性とは何かを考察することができる
- ⑪ 「安楽死」「尊厳死」について深く考察することができる。
- ⑫ 文学における思想性とはいかなることかを考察することが出来る。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	吉川 三恵子 (教育学修士)	金子みすずの童謡 (1)	大正ロマン期の「赤い鳥」運動について	講義・演習
第2回	吉川 三恵子 (教育学修士)	金子みすずの童謡 (2)	作者の人生と時代背景	講義
第3回	吉川 三恵子 (教育学修士)	金子みすずの童謡 (3)	代表作品の分析ー弱者への眼差し	講義
第4回	吉川 三恵子 (教育学修士)	金子みすず 講義の総括	まとめ	講義・演習
第5回	吉川 三恵子 (教育学修士)	辻 仁成「ミラクル」 (1)	過去に支配され、現実には振り回されるとは 真の大人になることの条件とは ー「孤独を友とせよ」から読み解く	講義
第6回	吉川 三恵子 (教育学修士)	文学散策(柳川)	大正ロマン期の北原白秋めぐり	演習
第7回	吉川 三恵子 (教育学修士)	井伏鱒二「山椒魚」 (1)	井伏鱒二「山椒魚」(1) 自由とは何か	講義
第8回	吉川 三恵子 (教育学修士)	井伏鱒二「山椒魚」 (2)	他者への共感	演習
第9回	吉川 三恵子	井伏鱒二「山椒魚」	末尾削除から見えてくるもの	演習

	子 (教育学修士)	(3)	蛙との和解はあるのか	
第10回	吉川 三恵子 (教育学修士)	井伏鱒二「山椒魚」 (4)	「山椒魚」まとめ	講義
第11回	吉川 三恵子 (教育学修士)	第5回～第9回講義の総括	まとめ	講義・演習
第12回	吉川 三恵子 (教育学修士)	森鷗外「高瀬舟」 (1)	「知足」の境地とは	講義
第13回	吉川 三恵子 (教育学修士)	森鷗外「高瀬舟」 (2)	安楽死と喜助の罪について	演習
第14回	吉川 三恵子 (教育学修士)	森鷗外「高瀬舟」 (3)	法と自己認識との相違	講義
第15回	吉川 三恵子 (教育学修士)	森鷗外「高瀬舟」講義の総括	「高瀬舟」まとめ	講義・演習

授業概要

若年層の読書離れが取りざたされる昨今、本を読むことにより、自己の潜在意識を発見し、内蔵される自らの心の中を掘り起こす機会を得られるような授業展開をする。作品を通して、自己と異なる見方や人生観、価値観を持つ「他者」と対峙することは社会人として確立された大人への第一歩を踏み出すための重要な過程である。よって深く考察できるよう比較的平易な作品を取り上げた。多様な読み方を体得し思考力を養ってほしい。

授業形式

- ①講義と演習（ディスカッションや発表）を交互に進める。
- ②古典・物語・小説・韻文と幅広く作品を取り上げていく。

評価方法

- ①定期試験は実施しない。
- ②中間及び最終講義の小テストで評価する。(80%)

③授業中のディスカッションや発表の積極性も評価の対象となる。(20%)
講評は個別に教務課経由で対応する。

教科書 (ISBN番号)

なし

参考書

なし

オフィスアワー(授業相談)

金曜日講義終了後～17時 (随時教務課経由で対応します。)

講義コード	1713502
講義名	福祉学Ⅱ 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 河谷 はるみ	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、患者・生活者本位の視点、コミュニケーション能力、チーム医療への参画、地域の保健・医療における実践的能力

一般目標(GIO)

薬剤師が社会福祉を学ぶ意義を考え、多様な価値観があることを理解する。
 患者は「ひとりの生活者」であることを理解する。
 社会福祉・社会保障の学びを通して、保健・医療における実践的能力を涵養する。

到達目標(SBO)

新たな社会福祉の課題とその背景・原因について、説明することができる。
 社会福祉・社会保障に関する法制度を理解することができる。
 認知症や障害には、どのような福祉・医療サービスが必要であるのか、説明することができる。
 薬剤師が行う『居宅両用管理指導』の意味を説明することができる。
 対人援助職者に求められる姿勢・態度について、具体的に説明することができる。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1	河谷 はるみ	オリエンテーショ	社会福祉・社会保障をめぐる政策動	講

回	博士（アドミニストレーション）	ン	向	義
第2回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	医療福祉	医療ソーシャルワーカー、地域医療	講義
第3回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	介護保険	医療と福祉の連携	講義
第4回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	医療保険	医療費、インフォームド・コンセント	講義
第5回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	薬局・薬剤師の役割の変化	メディカルケアからヘルスケア、予防重視型システム	講義
第6回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	労働者災害補償保険	メンタルヘルス	講義
第7回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	ソーシャルワーク①	演習：多様な価値観	講義
第8回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	ソーシャルワーク②	事例：児童家庭福祉	講義
第9回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	ソーシャルワーク③	事例：障害児・者福祉	講義
第10回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	ソーシャルワーク④	事例：高齢者福祉	講義
第11回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	ソーシャルワーク⑤	事例：外国人労働者と多文化共生	講義
第12回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	ソーシャルワーク⑥	事例：ワークライフバランスと働き方改革	講義
第13回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	社会福祉	薬剤師と社会福祉の関わり	講義
第14回	河谷 はるみ 博士（アドミニストレーション）	社会保障	薬剤師と社会保障の関わり	講義

回	ーション)			
第 15 回	河谷 はるみ 博士 (アドミニストレ ーション)	まとめ	福祉学II (総括)	講 義
授業概要				
福祉学IIIは、日常生活における社会福祉・社会保障の現状と課題、その背景・原因を探る。そして、どのように解決すればよいのか考える。				
授業形式				
講義を基本とする。理解を深めるために、DVD等の視聴覚教材も使用する。				
評価方法				
定期試験 80% 授業態度 (提出物等) 20% 講評は、教務課経由で対応する。				
教科書 (ISBN番号)				
新 わかる・みえる社会保障論 みらい ISBN : 978-4-86015-534-6				
参考書				
適時、講義のなかで紹介する。				
オフィスアワー(授業相談)				
随時、教務課経由で対応する。				

講義コード	1713602
講義名	倫理学II 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	月曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 渡部 和隆	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、患者・生活者本位の視点

一般目標(GIO)

(1) 人と文化
人文科学、社会科学および自然科学などを広く学び、物事を多角的にみる能力を養う。
A (2) 薬剤師に求められる倫理観
倫理的問題に配慮して主体的に行動するために、生命・医療に係る倫理観を身につけ、医療の担い手としての感性を養う。

到達目標(SBO)

A (2) 【①生命倫理】
1. 生命の尊厳について、自らの言葉で説明できる。(知識・態度)
2. 生命倫理の諸原則(自律尊重、無危害、善行、正義等)について説明できる。
3. 生と死に関わる倫理的問題について討議し、自らの考えを述べる。(知識・態度)
4. 科学技術の進歩、社会情勢の変化に伴う生命観の変遷について概説できる。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方 略
---	------	----	----	--------

第1回	渡部 和隆 (文学修士)	生命倫理概観	生命倫理の歴史、インフォームド・コンセント	講義
第2回	渡部 和隆 (文学修士)	インフォームド・コンセント①	診療におけるインフォームド・コンセント	講義
第3回	渡部 和隆 (文学修士)	インフォームド・コンセント②	医学研究の歴史的背景①	講義
第4回	渡部 和隆 (文学修士)	インフォームド・コンセント③	医学研究の歴史的背景②	講義
第5回	渡部 和隆 (文学修士)	インフォームド・コンセント④	医学研究におけるインフォームド・コンセント	講義
第6回	渡部 和隆 (文学修士)	インフォームド・コンセント⑤	軍事医学研究の補足	講義
第7回	渡部 和隆 (文学修士)	出生前診断	人工妊娠中絶と障がい	講義
第8回	渡部 和隆 (文学修士)	生殖補助技術①	生殖補助技術の歴史と論点	講義
第9回	渡部 和隆 (文学修士)	生殖補助技術②	生殖補助技術②	講義
第10回	渡部 和隆 (文学修士)	医療資源の配分問題	医療資源の配分問題と本当の「正解」	講義

第11回	渡部 和隆 (文学修士)	エンハンスメント①	エンハンスメントの問題点	講義
第12回	渡部 和隆 (文学修士)	エンハンスメント②	遺伝子操作とデザイナーベビー	講義
第13回	渡部 和隆 (文学修士)	再生医療①	再生医療の現状、細胞入手の問題	講義
第14回	渡部 和隆 (文学修士)	再生医療②	細胞利用の問題	講義
第15回	渡部 和隆 (文学修士)	倫理学のまとめ	人間の生き方の問題	講義

授業概要

倫理学IIでは、倫理学Iとは異なり、生命倫理の具体的な問題をいくつか扱う。内容は初学者向けのものになる予定である。受講者は、何が善で何が悪なのかについての人々の多様な意見に触れることによって、倫理、道德の根本に横たわる人生の意味に関する視野を広げることができるだろう。倫理学Iの内容にも適宜言及しながら授業を進める予定なので、倫理学Iを受講していることがのぞましいが、未履修でもかまわない。

1～6. 生命倫理の概観とインフォームド・コンセント 7. 出生前診断 8～9. 生殖補助技術 10. 医療資源の配分問題 11～12. エンハンスメント 13～14. 再生医療 15. まとめ

授業形式

講義

評価方法

定期試験70% 平常点30%

講評は個別に教務課経由で対応する。

教科書 (ISBN番号)

プリントを随時配布する。

参考書

授業中必要に応じて指示する。

オフィスアワー(授業相談)
月曜日：講義終了～17時（随時教務課経由で対応します。）
学生へのメッセージ
授業は講義形式であるが、積極的な参加を希望したい。

講義コード	1713702
講義名	経済学II 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	月曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 准教授	◎ 市東 亘	西南学院大学

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、コミュニケーション能力、研究能力

一般目標(GIO)

経済学Iで学んだミクロ経済学の手法を応用して、薬害問題、公害、隣人との係争などを、お互いがwin-winの関係となるように解決する方法を学びます。また、社会に出てから必要となる、マクロ経済学の基礎的事項を学びます。

到達目標(SBO)

- (1) パレート改善について理解し、対立する価値判断に対し、お互いの満足度を改善するような解決策を立案できるようにする。
- (2) 名目利子率と実質利子率の違いを理解し、ローンを組む際に変動金利と固定金利の何れを選んだら良いか判断できるようにする。
- (3) 物価変動と貨幣価値の変化を理解し、割引現在価値を計算できるようにする。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方 略
第1 回	市東 亘 (経済学	なぜ価格は善か	テキストディスカッション。効率性とは。	講 義

	博士)			
第2回	市東 亘 (経済学博士)	なぜ価格は善か	市場均衡とエッジワースボックス、厚生経済学の基本定理、パレート最適性。	講義
第3回	市東 亘 (経済学博士)	なぜ価格は善か	分配と配分の問題、公平性と効率性。	講義
第4回	市東 亘 (経済学博士)	なぜ価格は善か	規範的分析の基礎	講義
第5回	市東 亘 (経済学博士)	税金はなぜ悪か	テキストディスカッション、余剰分析、死荷重。	講義
第6回	市東 亘 (経済学博士)	税金はなぜ悪か	費用便益分析。	講義
第7回	市東 亘 (経済学博士)	法定の経済学	テキストディスカッション。	講義
第8回	市東 亘 (経済学博士)	法定の経済学	営業権争いのケーススタディ（コースの定理）	講義
第9回	市東 亘 (経済学博士)	外部生	外部生と内部化、営業権争いのケーススタディ（空間の内部化）	講義
第10回	市東 亘 (経済学博士)	外部生	営業権争いのケーススタディ（騒音の内部化）	講義
第11回	市東 亘 (経済学博士)	外部生	営業権争いのケーススタディ（ピグー税）	講義
第12回	市東 亘 (経済学博士)	外部生	営業権争いのケーススタディ（補助金）	講義
第13回	市東 亘 (経済学博士)	名目利子率と実質利子率	インフレ率と金利の関係、名目利子率と実質利子率の違い。	講義
第14回	市東 亘 (経済学博士)	名目利子率と実質利子率	ローンを組む時の金利の選び方（変動金利と固定金利）	講義

第 15 回	市東 亘 (経済学 博士)	異時点間のキャッシュフロー計算	物価変動と貨幣価値、割引現在価値の求め方.	講 義
授業概要				
経済学Iの続きであるミクロ経済学分野から、厚生経済学の基本定理、外部性とコースの定理に関するケーススタディを通して、日常的問題の解決方法を学びます。また、マクロ経済学分野からは、名目利子率と実質利子率、物価変動と割引現在価値に基づいた、異時点間のキャッシュフロー計算を学びます。				
授業形式				
講義とディスカッション形式で進めます。経済学Iを受講済みであることを前提として授業を進めるので、前期に必ず経済学Iを受講してからこの講義に臨んで下さい。				
評価方法				
持ち帰り形式の期末試験の得点（50%）とディスカッション・発表点（50%）の合計で成績を付けます。ただし、期末試験の得点が著しく悪い場合は不合格とします。追試験はありません。ディスカッション・発表点は講義でいつでも開示します。期末試験の得点は教務課を通して開示します。 講評は個別に教務課経由で対応する。 オンライン授業の場合にはディスカッション・発表点はIPoへの意見投稿で代替します。				
教科書（ISBN番号）				
教科書は用いず適宜資料を配布します。				
参考書				
講義で紹介します。				
オフィスアワー(授業相談)				
月曜日：講義終了～午後5時 (随時教務課経由で対応します。)				

講義コード	1713802
講義名	法学II 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	月曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 小嶋 恵	日本経済大学

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え、患者・生活者本位の視点、チーム医療への参画

一般目標(GIO)

社会において薬剤師が果たすべき責任、義務などを正しく理解できるようになるため、薬学を取り巻く法や制度に関する基本的な知識を習得し、それらを活用するための基本的技能と態度を身につける。

到達目標(SBO)

- ・ 近年の犯罪動向について概要を説明できる。
- ・ 刑法の意義と機能について概要を説明できる。
- ・ 罪刑法定主義について概略を説明できる。
- ・ 犯罪の成立要件について概要を説明できる。
- ・ 犯罪にはどのような形態があるかについて説明できる。
- ・ 刑罰論について概要を説明できる。
- ・ 刑法の重要な項目を列挙し、その内容を説明できる。
- ・ 薬剤師の刑事責任について説明ができる。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略

第1回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と法 (1)	わが国の犯罪状況	講義
第2回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と法 (2)	刑法の役割・機能	講義
第3回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と法 (3)	罪刑法定主義	講義
第4回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と法 (4)	犯罪の成立要件①構成要件該当性	講義
第5回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と法 (5)	犯罪の成立要件②違法性	講義
第6回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と法 (6)	犯罪の成立要件③有責性	講義
第7回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と法 (7)	犯罪の形態①作為犯と不作为犯	講義
第8回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と法 (8)	犯罪の形態②既遂犯と未遂犯	講義
第9回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と法 (9)	犯罪の形態③正犯と共犯	講義
第10回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と法 (10)	罪数論	講義
第11回	小嶋 恵 (法学修士)	刑罰と法(1)	刑罰を科す意義と目的	講義
第12回	小嶋 恵 (法学修士)	刑罰と法(2)	刑罰の種類	講義
第13回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と刑罰(1)	個人的法益に対する罪	講義
第14回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と刑罰(2)	社会的法益に対する罪	講義
第15回	小嶋 恵 (法学修士)	犯罪と刑罰(3)	国家的法益に対する罪	講義

授業概要

ネットや新聞で犯罪に関する記事を目にしない日はありません。犯罪にかかわる可能性がないとは言いきれない社会において、犯罪と刑罰について基礎的知識は不可欠です。本講義では、犯罪とは何か、刑罰は何のために存在するのかという基本的な考え方および刑法の総則に関する基礎的概念を講じ、医療に関わる諸問題についても考察します。

授業形式

教科書を中心に講述します。

六法全書を必携のこと

評価方法
定期試験 70%、平常点 30%(授業態度・レポートなど)により総合的に評価する。 講評は個別に教務課経由で対応する。
教科書 (ISBN番号)
『ポイント法学』 三好・鈴木他編 嵯峨野書院 978-4-7823-0491-4
参考書
『入門刑事法[第7版]』三井誠・瀬川晃・北川佳世子編 有斐閣
オフィスアワー(授業相談)
月曜日：講義終了～午後5時 (随時教務課経由で対応します。)

講義コード	1713902
講義名	哲学II 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	4 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 社会科学・人文科学
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	必修

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 渡部 和隆	指定なし

求められる基本的な資質

薬剤師としての心構え

一般目標(GIO)

人と文化

人文科学、社会科学および自然科学などを広く学び、物事を多角的にみる能力を養う。

到達目標(SBO)

1. 人の価値観の多様性が、文化・習慣の違いから生まれることを、実例をあげて説明できる。
2. 言語、歴史、宗教などを学ぶことによって、外国と日本の文化について比較できる。
3. 文化・芸術に幅広く興味を持ち、その価値について討議する。（態度）
4. 文化活動、芸術活動を通して、自らの社会生活を豊かにする。（態度）

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	渡部 和隆 (文学修士)	コペルニクスの転回	カント	講義
第2回	渡部 和隆 (文学修士)	ドイツ観念論 (1)	フィヒテ	講義
第3回	渡部 和隆	ドイツ観念論 (2)	ヘーゲル	講義

	(文学修士)			
第4回	渡部 和隆 (文学修士)	政治哲学 (1)	ホッブズ	講義
第5回	渡部 和隆 (文学修士)	政治哲学 (2)	ジョン・ロック (2)	講義
第6回	渡部 和隆 (文学修士)	政治哲学 (3)	スコットランド啓蒙	講義
第7回	渡部 和隆 (文学修士)	政治哲学 (4)	ルソー	講義
第8回	渡部 和隆 (文学修士)	近代ドイツ精神史 (1)	ドイツ古典主義	講義
第9回	渡部 和隆 (文学修士)	近代ドイツ精神史 (2)	ドイツ・ロマン主義	講義
第10回	渡部 和隆 (文学修士)	社会思想	マルクス	講義
第11回	渡部 和隆 (文学修士)	実存哲学 (1)	キルケゴール	講義
第12回	渡部 和隆 (文学修士)	実存哲学 (2)	ニーチェ	講義
第13回	渡部 和隆 (文学修士)	現代の始まり	20世紀について	講義
第14回	渡部 和隆 (文学修士)	20世紀の哲学 (1)	ハイデッガー	講義
第15回	渡部 和隆 (文学修士)	20世紀の哲学 (2)	サルトル	講義

授業概要

私たちの日常生活を支配する信念は、その多くが不確かであるばかりか、誤りでさえある。哲学は常識に潜む多くの誤謬を白日に晒し、その誤りの拠って来る原因を尋ね、そこからの出口を探求する。その過程で、諸君は今まで夢にも見たことのない、新たな世界についての知見に出会うことになるだろう。本講義では哲学Iに引き続き、哲学史を中心に、文学や芸術の歴史も適宜紹介しつつ、具体的な人間の生きる姿を通して哲学的思考の姿を示していく。

1～3. 認識論から自我の哲学へ 4～7. 近代の政治哲学や社会思想 8～9. 近代ドイツ精神史 10～12. 現代の萌芽 13～15. 現代哲学

授業形式

講義

評価方法

定期試験70% 平常点30%

講評は個別に教務課経由で対応する。

教科書（ISBN番号）
プリントを随時配布する。
参考書
授業中必要に応じて指示する。
オフィスアワー(授業相談)
金曜日：講義終了～17時（随時教務課経由で対応します。）
学生へのメッセージ
授業は講義形式であるが、積極的な参加を希望したい。必須ではないが、世界史の知識があると講義がわかりやすいであろう。講義中でも適宜説明する予定である。

講義コード	1714002
講義名	英会話I 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 外国語
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ デニス エップ	基礎教育講座 薬学教育推進センター 語学分野（漢）

求められる基本的な資質

患者・生活者本位の視点、英語とコミュニケーション能力
グローバル社会では、国際的な理解と医療および薬局の環境での英語能力の必要性が高まっています。このコースは、カジュアルな英語とプロの言語に焦点を当てて、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングのスキルを向上させることを目的としています。これは、前期の基本レベルの英会話コースで、後期は病院英語でより高いレベルに進みます。

一般目標(GIO)

薬学分野で必要とされる英語に関する基本的事項を修得する。
English as a tool for communication and success.

到達目標(SBO)

英文の構造の分析力と読解力の向上
-To explore English through various topics for communication
-To train the ear to listen to English
-To improve vocabulary and reading skills
-To learn self-expression through basic writing and speaking
-To develop new communication skills that can be used in the pharmacy

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
---	------	----	----	----

第1回	デニース エッ プ	Class introduction Intro to online study Greetings; Self-introduction	Lesson 1 and 2 How are you? Nice to meet you.	演 習 講 義
第2回	デニース エッ プ	Asking for personal information Making small talk	Lesson 3 and 4 Can you say that again? Nice weather, isn't it?	演 習 講 義
第3回	デニース エッ プ	Likes and Dislikes Favorites	Lesson 5 and 6 I love hip-hop! My favorite movie is...	演 習 講 義
第4回	デニース エッ プ	Telling time Asking and giving opinions	Lesson 7 What time is it? Writing	演 習 講 義
第5回	デニース エッ プ	Family Personality	Lesson 9 and 10 Do you have any brothers? She's pretty smart.	演 習 講 義
第6回	デニース エッ プ	Compliments Clothing	Lesson 11 and 12 I love your shirt! What's she wearing?	演 習 講 義
第7回	デニース エッ プ	Routines Review writing	Lesson 13 When do you get up? Writing	演 習 講 義
第8回	デニース エッ プ	Asking questions Describing sequence	Lesson 14 and 15 When do you get there? What do you do first?	演 習 講 義
第9回	デニース エッ プ	Describing on-going Activities Writing dialogue	Lesson 16 What are you doing? Interview, Writing (draft 1 dialogue)	演 習 講 義
第10 回	デニース エッ プ	Describing places Giving Suggestions	Lesson 17 and 18 What's your place like? Where can I get a lamp? Writing (draft 2 dialogue)	演 習 講 義

第11回	デニース エップ	Locations Giving Directions	Lesson 19 and 20 Where's the mall? Take a left. Writing (draft 3 dialogue)	演習講義
第12回	デニース エップ	Speaking Test 1 (conversation) Practice and perform	Write, practice and speak (Review)	演習講義
第13回	デニース エップ	Past Tense Verbs Talk and Ask about the past	Lesson 29 and 30 I had a great weekend! What time did you call?	演習講義
第14回	デニース エップ	Reacting to news Describing future plans	Lesson 31 and 32 You won't believe this! What are your plans?	演習講義
第15回	デニース エップ	Describing features Term Review	Lesson 24 Your phone is so cool! Dialogue Writing	演習講義

授業概要

この授業の目標は、カジュアルな言語とプロの言語の両方を考慮して、英語で自信を持ってコミュニケーションを取ることです。

The goal of this class is to communicate with confidence in English with consideration of both casual and professional language.

授業形式

学生は、さまざまな教科書ガイド付きの活動を通じて、パートナーとオンラインで英語のコミュニケーションスキルを練習します。学生は語彙を増やし、正確な発音を練習し、より良いリスニングスキルを身につけ、読み書き能力を向上させ、あらゆる環境で英語を使用する自信を高めます。教科書に加えて、オンラインビデオと授業内オーディオがあります。学生はオンライン資料を使用して発音を練習し、話すプレゼンテーションを行います。毎週スピーキングアクティビティとミニテストがあり、学習をチェックします。

The students will practice English communication skills with a partner and online through a variety of textbook-guided activities. The students will build their vocabulary, practice accurate pronunciation, develop better listening skills, improve reading and writing ability, and increase their confidence in using English in any setting. In addition to the textbook, there will be online videos and in-class audio. Students will use online resources to practice pronunciation and to give speaking presentations. There will be weekly speaking activities and mini-tests to check for learning.

評価方法

平常点 50% (小テスト、リスニング・発表・受講態度等)

定期試験 50%

See Rubric for details 講評は、成績発表後に個別に対応する。
教科書 (ISBN番号)
前期の教科書: Speak Now 1 (Oxford) (ISBN 978-0-19-403015-1) (プリントやオンライン資料)
参考書
a notebook/note paper ノート file folder for worksheets ファイルフォルダー dictionary 英和・和英 辞書 インターネットアクセス・Flipgridアプリ
オフィスアワー(授業相談)
エップ: 月～金 13時～17時 不在の場合、メールで連絡
学生へのメッセージ
Participation is essential. オンラインでも積極的な演習参加が必要。 Mandatory attendance. 出席必修。 The Textbook must be purchased and brought to class every class. 自分の教科書を購入し、すべての授業に必ず持ち込む。
備考
Never give up! Keep trying and you will be able to do it! The schedule may change with online learning and Covid-19 restrictions.
授業用E-mail
depp@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1714102
講義名	中国語I03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 外国語
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 任 春江	指定なし

求められる基本的な資質

患者・生活者本位の視点

一般目標(GIO)

- 中国語の基本構造を理解すること。
- 簡単な中国語を日本語に訳せること。
- 自分のことを簡単に中国語で紹介できること。
- 薬剤師として、漢方薬勉強の時に必要な中国語知識。

到達目標(SBO)

- 正しい中国語の発音ができること。
- 中国語の構造を理解すること。
- 簡単な中国語を日本語に訳せること。
- 自分で中国語を書けること。
- 中国人の考え方と価値観を理解すること。
- 漢方薬と関連するものの表現を身につけること。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1	任 春江	中国と中国語	中国とその言葉について紹介する 発音の要領と記	ビデ

回	(文学修士)	中国語の発音 (1)	号の習得(四声など)	オ
第2回	任 春江 (文学修士)	中国語の発音 (2)	中国とその言葉について紹介する 発音の要領と記号の習得(四声など)	演習
第3回	任 春江 (文学修士)	挨拶	人称代名詞	ビデオ
第4回	任 春江 (文学修士)	職業	“是”の文、名前、国籍の尋ね方	演習
第5回	任 春江 (文学修士)	復習	学習した内容の再確認	演習
第6回	任 春江 (文学修士)	学校の施設	述語文、疑問詞、副詞	ビデオ
第7回	任 春江 (文学修士)	日用品	指示代名詞	演習
第8回	任 春江 (文学修士)	数量詞	数の言い方、物の指し方	演習
第9回	任 春江 (文学修士)	家族	在・方位詞など	演習
第10回	任 春江 (文学修士)	復習	学習した内容の再確認	ビデオ
第11回	任 春江 (文学修士)	形容詞	形容詞述語文、前置詞	演習
第12回	任 春江 (文学修士)	誕生日	日付、曜日、時間の言い方	演習
第13回	任 春江 (文学修士)	自己紹介	日常的な動作	演習
第14回	任 春江 (文学修	作文	自己紹介など	ビデオ

	士)			
第15 回	任 春江 (文学修士)	総復習	自分のことを話す	講義

授業概要

1. 標準中国語の正しい発音とアクセントを身に付けさせるため、反復練習する。
 2. 中国語の基礎的な会話表現を使えるようにさせる。
 授業では、中国語の、系統的かつ簡単な日常会話を重点的に取り上げ、基礎的な表現を学び、それらを積極的に活用できる力を養う。
 そして、中国語の学習を通して、中国の歴史・文化、漢方などの知識を紹介する。
 随時ビデオ資料などを取り入れる。

授業形式

21世紀にふさわしい薬剤師になるような授業を目指す。
 教科書をベースに実用例文を加味して、受講生の発表を促し、講義するとともに、演習の型を組み込む(コロナ感染状況によりオンライン授業に変わる可能性がある)

評価方法

小テスト40%、定期試験50%、受講態度（授業参加、発表など）10%
 講評は個別に教務課経由で対応する。

教科書（ISBN番号）

「新しいキャンパス的中国語」 渋谷 裕子/孟若燕 編著（同学社出版）
 ISBN:978-4-8102-0760-6

参考書

中日辞典（古本でも良い）

オフィスアワー(授業相談)

金曜日：講義終了後（随時教務課経由で対応します）

講義コード	1714202
講義名	フランス語I 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 外国語
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 甲斐 春香	指定なし

求められる基本的な資質

患者・生活者本位の視点

一般目標(GIO)

フランス文化に親しみながら、基本的な文法事項を学ぶとともに、フランス語での簡単な会話と文章の読解ができるようになることを目標とします。
フランス語で挨拶や自己紹介をしたり、お買い物やカフェ・レストランでの注文ができるようにがんばりましょう！

到達目標(SBO)

フランスに関する知識とフランス語の初歩的文法を身につけ、フランス語で簡単な会話ができるようになることを目指します。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	甲斐 春香 修士 (文学)	0課	授業や評価についての説明 アルファベット 挨拶	講義
第2回	甲斐 春香 修士 (文学)	0課	綴り字記号 自己紹介	講義

			発音 数字1～20	
第3回	甲斐 春香 修士 (文学)	1課	男性名詞と女性名詞 単数形と複数形	講義
第4回	甲斐 春香 修士 (文学)	1課	冠詞 聞き取り 作文	講義
第5回	甲斐 春香 修士 (文学)	1課	会話練習：注文／国籍、職業を言う	講義
第6回	甲斐 春香 修士 (文学)	2課	主語人称代名詞 動詞être	講義
第7回	甲斐 春香 修士 (文学)	2課	形容詞 練習問題 聞き取り	講義
第8回	甲斐 春香 修士 (文学)	2課	会話練習：物について尋ねる・答える	講義
第9回	甲斐 春香 修士 (文学)	3課	er動詞 疑問文	講義
第10回	甲斐 春香 修士 (文学)	3課	否定文 聞き取り 練習問題	講義
第11回	甲斐 春香 修士 (文学)	3課	会話練習：好きなことを尋ねる・答える	講義
第12回	甲斐 春香 修士 (文学)	1～3課のまとめ	メニューを読む 謝るときの表現 数字21～60	講義
第13回	甲斐 春香 修士 (文学)	4課	動詞avoir avoirを用いたさまざまな表現	講義
第14回	甲斐 春香 修士 (文学)	4課	対話文の訳 会話練習：レストランの予約	講義
第15回	甲斐 春香 修士 (文学)	前期のまとめ	前期学んだことの復習	講義

授業概要

フランス語の初歩的文法を簡単な会話とともに段階的に学ぶとともに、音楽や動画も交え、楽しく効果的に学習を進めていきます。

「食」をテーマにした教科書を使って、カフェやマルシェで使われる日常的な表現をたくさん学びます。

この授業をきっかけに、フランスやフランス文化にも目を向けてみてください。

授業形式
この授業では、積極的な取り組みを評価します。 必ず教科書を準備して授業に参加してください。 また、授業時間外にも、フランス語はもちろん、フランスという国や文化にも興味を持って、ニュースや音楽、映画などに接してしてみてください。
評価方法
学習意欲（授業参加、発表、宿題等）:50%、定期試験：50%を目安に、総合的に評価します。 講評は個別に教務課経由で対応する。
教科書（ISBN番号）
C'est bon! セ・ボン！ 黒木秀房 他 著 駿河台出版社 ISBN 9784411009296
参考書
プチ・ロワイヤル仏和辞典 第5版 倉方 秀憲 編 旺文社 ISBN9784010753118 辞書については、教科書に単語帳がついていますので、必ずしも準備する必要はありません。 興味がある場合には、相談してください。
オフィスアワー(授業相談)
金曜日：授業内容に関しては授業中または授業後に質問してください。 また、教務課経由でも対応します。

講義コード	1714302
講義名	英会話II 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 外国語
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	◎ デニス エップ	基礎教育講座 薬学教育推進センター 語学分野（漢）

求められる基本的な資質

患者・生活者本位の視点、英語とコミュニケーション能力
グローバル社会では、国際的な理解と医療および薬局の環境での英語能力の必要性が高まっています。このコースは、カジュアルな英語とプロの言語に焦点を当てて、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングのスキルを向上させることを目的としています。これは、前期の基本レベルの英会話コースで、後期は病院英語でより高いレベルに進みます。

一般目標(GIO)

薬学分野で必要とされる英語に関する基本的事項を修得する。
English as a tool for communication and success.

到達目標(SBO)

英文の構造の分析力と読解力の向上
-To train the ear to listen to professional medical English
-To improve vocabulary and reading skills
-To learn self-expression through basic writing and speaking
-To develop new communication skills that can be used in a pharmacy and hospital with other health care workers and patients

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
---	------	----	----	----

第1回	デニース エップ	Review class and online expectations New book introduction Hospital Departments	Unit 1 Simple present tense Can I help you? Which department?	演 習 講 義
第2回	デニース エップ	Application forms	Unit 2 S-V agreement; taking personal information, occupations, dates	演 習 講 義
第3回	デニース エップ	Parts of the Body	Unit 3 present progressive verbs; What's the matter? names of body parts	演 習 講 義
第4回	デニース エップ	Illnesses	Unit 4 simple past tense; simple medical sicknesses, symptoms	演 習 講 義
第5回	デニース エップ	Review Units 1-4 Daily Routine	Unit 5 auxiliary verbs; time, hospital routines and schedules	演 習 講 義
第6回	デニース エップ	Hospital Objects	Unit 6 future tense, What's this? What are these? names of objects	演 習 講 義
第7回	デニース エップ	Locations of Hospital Objects	Unit 7 progressive tenses; prepositions, Where is x? Where are xx?	演 習 講 義
第8回	デニース エップ	Hospital Directions and Instructions	Unit 8 directions and commands, Where do I go?	演 習 講 義
第9回	デニース エップ	Review and practice Dialogue writing	Review Units 5-8, Writing assignment	演 習 講 義
第10回	デニース エップ	Directions (outside of the hospital)	Unit 9 active and passive forms; Where is the pharmacy?	演 習 講 義
第11回	デニース	Chatting with a Patient	Unit 10 present versus perfect tense;	演

回	エッブ		common topics, frequency words	習 講 義
第12 回	デニース エッブ	Speaking Test 2 (conversation)	Write, practice, perform (review)	演 習 講 義
第13 回	デニース エッブ	Taking a Medical History	Unit 11 present perfect tense; When? How long? Have you ever...?	演 習 講 義
第14 回	デニース エッブ	Hospital Procedures	Unit 12 Tag questions and answers, giving instructions	演 習 講 義
第15 回	デニース エッブ	Pharmacy Dialogue Final review	Review and consolidation of study; final dialogue writing	演 習 講 義

授業概要

この授業の目標は、カジュアルな言語とプロの言語の両方を考慮して、英語で自信を持ってコミュニケーションを取ることです。

The goal of this class is to communicate with confidence in English with consideration of both casual and professional language.

授業形式

学生は、さまざまな教科書ガイド付きの活動を通じて、パートナーとオンラインで英語のコミュニケーションスキルを練習します。学生は語彙を増やし、正確な発音を練習し、より良いリスニングスキルを身につけ、読み書き能力を向上させ、あらゆる環境で英語を使用する自信を高めます。教科書に加えて、オンラインビデオと授業内オーディオがあります。学生はオンライン資料を使用して発音を練習し、話すプレゼンテーションを行います。毎週スピーキングアクティビティとミニテストがあり、学習をチェックします。

The students will practice English communication skills with a partner and online through a variety of textbook-guided activities. The students will build their vocabulary, practice accurate pronunciation, develop better listening skills, improve reading and writing ability, and increase their confidence in using English in any setting. In addition to the textbook, there will be online videos and in-class audio. Students will use online resources to practice pronunciation and to give speaking presentations. There will be weekly speaking activities and mini-tests to check for learning.

評価方法

平常点 50% (小テスト、リスニング・発表・受講態度等)

定期試験 50%

See Rubric for details 講評は、成績発表後に個別に対応する。
教科書 (ISBN番号)
後期教科書: Vital Signs [Revised Edition] (Nan'undo) (ISBN 978-4-523-17868-2) (プリントやオンライン資料)
参考書
a notebook/note paper ノート file folder for worksheets ファイルフォルダー dictionary 英和・和英 辞書 インターネットアクセス・Flipgridアプリ
オフィスアワー(授業相談)
エップ: 月～金 13時～17時 不在の場合、メールで連絡
学生へのメッセージ
Participation is essential. オンラインでも積極的な演習参加が必要。 Mandatory attendance. 出席必修。 The Textbook must be purchased and brought to every class. 自分の教科書を購入し、すべての授業に必ず持ち込む。
備考
Never give up! Keep trying and you will be able to do it! The schedule may change with online learning and Covid-19 restrictions.
授業用E-mail
depp@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1714402
講義名	中国語II 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 外国語
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 任 春江	指定なし

求められる基本的な資質

患者・生活者本位の視点

一般目標(GIO)

- 中国語の基本構造を理解すること。
- 簡単な中国語を日本語に訳せること。
- 自分のことを簡単に中国語で紹介できること。
- 薬剤師として、漢方薬勉強の時に必要な中国語知識

到達目標(SBO)

- 正しい中国語の発音ができること。
- 中国語の構造を理解すること。
- 簡単な中国語を日本語に訳せること。
- 自分で中国語を書けること。
- 中国人の考え方と価値観を理解すること。
- 漢方薬と関連するものの表現を身につけること。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	任 春江	前期内容復習	単語、文法	講義

	(文学修士)			
第2回	任 春江 (文学修士)	公共施設	完了の表現、語気詞	ビデオ
第3回	任 春江 (文学修士)	趣味	助動詞、可能の表現	演習
第4回	任 春江 (文学修士)	スポーツ	助動詞、願望の表現	演習
第5回	任 春江 (文学修士)	乗り物	前置詞、時点と時量の言い方	演習
第6回	任 春江 (文学修士)	復習	学習した内容の再確認	ビデオ
第7回	任 春江 (文学修士)	地名	結果補語、比較級	演習
第8回	任 春江 (文学修士)	色々な動作	方向補語	演習
第9回	任 春江 (文学修士)	食べ物	動作の進行と持続	演習
第10回	任 春江 (文学修士)	演習	演習	演習
第11回	任 春江 (文学修士)	復習	学習した内容の再確認	ビデオ
第12回	任 春江 (文学修士)	電器用品	強調構文、助詞の使い方	演習
第13回	任 春江 (文学修士)	自然現象	存在の表現、自然現象	演習
第14回	任 春江 (文学修士)	季節	使役、受身の表現	演習・自由作文
第15回	任 春江 (文学修士)	総復習	学習した内容	講義

授業概要

1. 標準中国語の正しい発音とアクセントを身に付けさせるため、反復練習する。
 2. 中国語の基礎的な会話表現を使えるようにさせる。
- 授業では、中国語の、系統的かつ簡単な日常会話を重点的に取り上げ、基礎的な表現を学び、それらを積極的に活用できる力を養う。
- そして、中国語の学習を通して、中国の歴史・文化、漢方などの知識を紹介する。
- 随時ビデオ資料などを取り入れる。

授業形式

教科書をベースに実用例文を加味して、受講生の発表を促し、講義するとともに、演習の型を組

み込む(コロナ感染状況によりオンライン授業に変わる可能性がある)
評価方法
小テスト40%、定期試験50%、受講態度（授業参加、発表など）10% 講評は個別に教務課経由で対応する。
教科書（ISBN番号）
「新しいキャンパス的中国語」 渋谷 裕子/孟若燕 編著（同学社出版） ISBN:978-4-8102-0760-6
参考書
中日辞典（古本でも良い）
オフィスアワー(授業相談)
金曜日：講義終了後（随時教務課経由で対応します）

講義コード	1714502
講義名	フランス語II 03-27
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	1.50
代表曜日	金曜日
代表時限	1 時限
科目分類名	教養科目
科目分野名	選択科目 外国語
対象学科・年次	薬学科・漢方薬学科 1年
必修/選択	選択

担当教員

職種	氏名	所属
(非常勤) 講師	◎ 甲斐 春香	指定なし

求められる基本的な資質

患者・生活者本位の視点

一般目標(GIO)

フランス語Iにつづき、フランス文化に親しみながら、基本的な文法事項を学ぶとともに、フランス語での日常会話と文章の読解ができるようになることを目標とします。
フランス語Iよりも、もう少し複雑な長い文章を読んだり書いたり話せるよう、声を出して練習して、フランスで実際に使えるように、しっかり身につけていきましょう！

到達目標(SBO)

フランスに関する知識とフランス語の初歩的文法を身につけ、フランス語の文章や日常的な会話を理解したり、自分の伝えたいことを話したり書いたりができるようになることを目指します。

授業計画表

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	甲斐 春香 修士 (文学)	5課	授業や評価についての説明 動詞aller / venir	講義
第2回	甲斐 春香 修士 (文学)	5課	動詞prendre 聞き取り 対話文の訳	講義

第3回	甲斐 春香 修士 (文学)	5課	会話練習：レストランで注文する	講義
第4回	甲斐 春香 修士 (文学)	6課	複合過去 過去分詞	講義
第5回	甲斐 春香 修士 (文学)	6課	対話文の訳 聞き取り	講義
第6回	甲斐 春香 修士 (文学)	6課	会話練習：複合過去を用いた表現	講義
第7回	甲斐 春香 修士 (文学)	4～6課のまとめ (1)	疑問形容詞quel 否定のde 時間の表現	講義
第8回	甲斐 春香 修士 (文学)	4～6課のまとめ (2)	数字70～100 対話文の訳 会話練習	講義
第9回	甲斐 春香 修士 (文学)	7課	動詞faire / pouvoir	講義
第10回	甲斐 春香 修士 (文学)	7課	対話文の訳 聞き取り	講義
第11回	甲斐 春香 修士 (文学)	7課	会話練習：必要な物について話す	講義
第12回	甲斐 春香 修士 (文学)	8課	比較級 最上級	講義
第13回	甲斐 春香 修士 (文学)	8課	対話文の訳 聞き取り	講義
第14回	甲斐 春香 修士 (文学)	8課	会話練習：市場で買い物をする	講義
第15回	甲斐 春香 修士 (文学)	後期のまとめ	後期学んだことの復習	講義

授業概要

フランス語の初歩的文法を簡単な会話とともに段階的に学ぶとともに、音楽や動画も交え、楽しく効果的に学習を進めていきます。

「食」をテーマにした教科書を使って、カフェやマルシェで使われる日常的な表現をたくさん学びます。

この授業をきっかけに、フランスやフランス文化にも目を向けてみてください。

授業形式

この授業では、積極的な取り組みを評価します。

必ず教科書を準備して授業に参加してください。

また、授業時間外にも、フランス語はもちろん、フランスという国や文化にも興味を持ってニュースや音楽、映画などに接してしてみてください。

評価方法

学習意欲（授業参加、発表、宿題等）:50%、定期試験：50%を目安に、総合的に評価します。
講評は個別に教務課経由で対応します。

教科書（ISBN番号）

C'est bon! セ・ボン！ 黒木秀房 他 著 駿河台出版社
ISBN 9784411009296

参考書

プチ・ロワイヤル仏和辞典 第5版
倉方 秀憲 編 旺文社 ISBN9784010753118
辞書については、教科書に単語帳がついていますので、必ずしも準備する必要はありません。
興味がある場合には、相談してください。

オフィスアワー(授業相談)

金曜日：授業内容に関しては授業中または授業後に質問してください。
また、教務課経由でも対応します。